漢梵
梵漢ダラニ用語用句辞典

CHINESE-SANSKRIT
SANSKRIT-CHINESE

CTIONARY OF WORDS AND PHRASES AS USED IN BUDDHIST *DHĀRAṆĪ*

Robert Heinemann

名著普及會

序　　　　文

本書の著者R・ハイネマン教授はドイツの出身で，現在はジュネーブ大學の日本學の教授である。パリ大學を卒業した後，1960年から1971年まで東京大學に留學された。1965年に國語國文學科を卒業し，さらに東京大學大學院印度哲學專門課程に進學された。そして日本佛教，とくに禪佛教や密教を深く研究せられ，さらに日本文化について廣い學殖をそなえられた。1968年に道元禪師の『正法眼藏』について『正法眼藏の俗語研究序説』と題する優れた論文を提出し，東京大學より文學修士の學位を得られた。さらに引き續いて博士課程に進學せられ，1971年に同課程を修了された。

その當時，私は東京大學教授の職に在ったので，ハイネマン氏と一緒に勉强する機會が多かった。今回，ハイネマン教授が刊行されることになった『漢梵梵漢ダラニ用語用句辭典』も，同氏の青春時代の佛教研究の記念碑の１つである。同氏が東京大學大學院に在學中に，私は同氏と一緒に，東京大學圖書館に所藏している『チャンダ・マハーローシャナ・サーダナ』(Caṇḍa-mahāroṣaṇa-sādhana) という不動明王の經典と，漢譯『底哩三昧耶經』とを比較して讀んだことがある。『底哩三昧耶經』は密教の經典であるために，ダラニや印契の説明等が澤山出てくる。しかし適當な參考書がないために，漢字で書かれたダラニの解讀と解釋に苦勞したのである。その時，ハイネマン氏が，ダラニのサンスクリット語と，漢譯語との對照索引を作成された。それには眞言宗で用いるダラニがほとんどすべて網羅されており，單に『底哩三昧耶經』の解讀に役立つだけでなく，密教のダラニの研究にも非常に有益な著作であると思った。ハイネマン氏はこれらのダラニの用語を，漢字からサンスクリット語を引くのと，サンスクリット

語から漢字を引くのとの兩方を作られ，『眞言用語索引』と名づけられた。ともかくこれだけ詳細な索引を，１ヶ月にも滿たない短期間で完成されたハイネマン氏の學問的エネルギーの强烈さに驚いた記憶がある。

ハイネマン氏はその時，コピーを數部作られ，私にも１部を下さった。同氏はその後歸國されたのであるが，私は，この密教研究に有益な「索引」を學界に紹介して，密教研究に役立てたいとかねがね思っていたのである。それが今日漸やく機が熟して，名著普及會の小關貴久社長にお話したところ，話が順調に進んで，名著普及會から出版されることになったのである。

ハイネマン教授は今回舊稿を一新されて，語彙を大幅に增補し，サンスクリット語の數・格や動詞の活用形などの説明を加え，英譯をつけられた。そしてこれを『漢梵梵漢ダラニ用語用句辞典』と名づけられた。まったくその名にふさわしい立派な辞典ができたのである。本辞典は詳しい説明がついているので，初學者にも容易に利用できる。見出し語には，語根や語幹ではなく，ダラニの中に實際に出ている變化した形を採用しているので，漢字音寫では不明確な，語と語の區切りなどが容易に判るようになっている。同じサンスクリット語にたいして，漢譯には複數の音寫譯があるので，それらを一一枚擧しており，漢譯については略字と正字を區別して，正字を正しく出している。これは外國の學者には大切なことである。日本人は漢字を略字で利用することが多い。しかし佛教の古い文獻はすべて正字で書かれているし，外國の佛教學者は正字で漢字を學んでいる。そのために外國の學者は，最近日本でできた漢字の略字を知らない人が多い。しかし逆に最近の日本人は，漢字を略字で知っているが，その正字を知らない人が多い。本書の『頭字總畫索引』は正字のほかに略字も入れ，正字への參照の指示を付してあるので，正字に慣れていない人にとっても使い易くなっている。ハイネマン教授は漢字について造詣が深いので，正字も略字もよ

く知っておられるから，本書は外國人・日本人の兩者が利用できる理想的な辭書となっている。

日本人は漢字の辭書を，音と訓とを利用して引くことができるが，しかし音訓は日本人だけの讀み方であるから，外國人には通用しない。そのために外國人向けの漢字辭書は，漢字を部首や總畫によって引くようにするのである。そのために漢字の正確な畫數が必要である。例えば「黄」は12畫，略字の「黄」は11畫である。故に正字の「黄」の字を知らないと，外國人に利用できる辭書を作ることはできない。その點，本書は漢字についても，正確な辭書となっている。しかし本書が日本の學者にとっても，すぐれた「ダラニ辭典」であることは言うまでもない。第三編は漢字音寫のダラニを50音順に排列しており，日本人には便利である。

もちろんダラニの意味は，ダラニのサンスクリット語の意味を知ったから分かるというものではない。ダラニの眞の意味は，その語の意味を超えている。故にダラニの眞の意味は，密教の教理によって知らねばならない。しかし先ず，その言葉の意味を知ることが先である。その點で本書は，ダラニ辭典として行き屆いたすぐれた辭書である。本書が，世界の佛教學者のすぐれた助けとなることは疑いない。廣く世間に推薦する次第である。

1984年10月10日

平川　彰しるす

FOREWORD

The author of this book, the German scholar Mr. Robert Heinemann, is professor of Japanese Studies at Geneva University. After his graduation from Paris University he pursued his studies at Tokyo University from 1960 to 1971, where he graduated in Japanese Language and Literature in 1965 and then enrolled in the postgraduate course of Indian Philosophy. In 1968 he obtained a Tokyo University Master of Arts degree by presenting a remarkable dissertation on Chinese colloquial terms in Dōgen's *Shōbōgenzō.* After that he was admitted to the doctor course, which he completed in 1971.

During that period I was professor at Tokyo University and I had ample opportunity of meeting Mr. Heinemann in my courses and seminars. Since then almost twenty years have passed. The present Dictionary is, for both of us, a memorial of those days as well as a testimony of Professor Heinemann's early Buddhist studies. As a post-graduate student at Tokyo University he attended one of my special seminars in which we read an ancient Indian manuscript of the *Caṇḍa-mahāroṣaṇa-sādhana,* an Acala ritual, which we compared with the Chinese version of a similar ritual, the *Dilisanmeiya-jing* (in Japanese, *Chiri-sanmaya-kyō.*) This sūtra belongs to the corpus of Esoteric scriptures and contains a great number of instructions on reciting *dhāraṇī* and on forming *mudrā.* The absence of any scholarly work on the subject rendered our task of deciphering and interpreting the *dhāraṇī* transliterated in Chinese extremely hard. It was at that time that Mr. Heinemann prepared a vocabulary of Sanskrit terms (together with their equivalents in Chinese phonetic transliteration) used in Buddhist *dhāraṇī.* He called the two-volume lexicon he compiled "An Index of *Dhāraṇī* Terminology", the first part working from the phonetic Chinese transliteration to the original Sanskrit equivalent, the second the other way round, from the Sanskrit original to the Chinese transliteration. This "Index" not only

proved useful in decoding the *dhāraṇī* passages in the Chinese sūtra we were studying; it also comprised a wide range of *dhāraṇī* such as those in common use in both the Shingon and the Tendai Esotericism. That is why I found it a most profitable reference work for the study of Esoteric Buddhist *dhāraṇī* in general. I still remember how amazed I was at the energy with which Mr. Heinemann devoted himself to the task: he succeeded in finishing this comprehensive "Index" in less than a month's time.

Mr. Heinemann produced several copies of it and let me have one. After he had returned to Europe the idea often occurred to me to present this useful "Index" to the academic world so that it might benefit research in the field of Esoteric Buddhism. Finally the moment was ripe for me to speak to Mr. KOSEKI *Takahisa,* President of the Meicho-Fukyū-Kai, Publisher and Distributor of Academic Masterpieces. He agreed to publish the "Index".

Professor Heinemann has now completely remodeled his original manuscript, making important changes in the choice of entries, defining verbal forms, indicating number and case of nouns, adjectives, etc., and furnishing an English translation of the elements composing the entries. In this connexion it should be pointed out that the "Index", now entitled "Chinese-Sanskrit Sanskrit-Chinese Dictionary of Words and Phrases as Used in Buddhist *Dhāraṇī*", differs substantially from the traditional, orthodox type of Sanskrit dictionary, not only in that it covers a specifically Esoteric category of texts; it also, and most importantly, does not list the basic forms of words such as roots and stems, but inflected forms and whole phrases such as are to be found verbatim in the text of the *dhāraṇī*. This new conception facilitates the identification of segments of speech which in the Chinese transliteration offer little or no indication as to their limits and functions. The Dictionary includes detailed explanatory notes, thus providing a handy tool for beginners as well.

Where there is more than one Chinese transliteration of one and the same Sanskrit term the Dictionary gives as complete as possible a list of them. An "Index of Initial Characters Arranged by Number of Strokes", also including the simplified forms of the modern characters with a reference to the traditional unabridged ones, will prove particularly helpful to those who are less familiar

with the traditional forms. Part Three of the Dictionary, an index of the *dhāraṇī* in their Chinese version in phonetic order, will be much appreciated by the reader used to looking up entries according to their pronunciation.

Knowledge of the meaning of the Sanskrit words of a *dhāraṇī* does not necessarily reveal the meaning of the *dhāraṇī* as such. The reach a *dhāraṇī* transcends the meaning of the words that constitute it; it can solely be approached according to the doctrine of Esotericism. However, the knowledge of the meaning of its words will always be the first step. That is why the present Dictionary, as a "Dictionary of *Dhāraṇī* Terminology", makes a quite outstanding contribution. There can be no doubt that it will be an immensely valuable aid to Buddhist scholars all over the world, and I, for my part, can only recommend it most warmly.

HIRAKAWA Akira
Emeritus Professor
The University of Tokyo

緒　　言

本書は，サンスクリット語のマントラ·ダラニ*の漢字による音写を解読するために編まれた辞書である。当初著者は，刊行する意図なしに，自分の必要から、自分の勉強に役立てるつもりで，これをまとめた。ダラニは，その意味を無視して扱うならば，「口密」(又は「語密」，サンスクリットの *vāgguhya*) としての働きが死んでしまうはずだと考えたからである。すなわち，「口密」乃至「語密」という場合の「口」又は「語」を単なる口先だけのわざとしてしまうと，それは「身業」と区別がつかなくなるはずであり，ダラニは，音声と意味とを兼ね備えてはじめて，「口密」として現実化する潜在的象徴力を得るはずだ，という考えである。

サンスクリット語ダラニの漢字音写と取り組む時，在来の辞書を使うことはできない。第一に，漢字音写から原語のサンスクリットを知ることは，相当の専門家でない限り非常に困難であるし，のみならず，単語の区切り目がどこにあるかさえも多くの場合わからない。この問題が著者をして，従来のサンスクリット語（又は他の）辞書とは違ったアプローチの仕方を考えしめたのである。すなわち，各語を，通例の辞書作りの仕方でのように基本形（語根・語幹）で示すのではなく，ダラニに現われている句及び変化をした単語などを基本形に戻さずそのまま写しとり，見出し語として載せる仕方である。

伝統的仏教儀式には，部分的或いは全体的に，擬声語などの，事実上翻訳不可能な部類の語から成っているダラニが入っているが，これらは本辞書に取り上げなかった。又，正統的なサンスクリットの語彙・文法形でないと見られるものを考察することは，著者の分野外であるので，これも省いた。しかし，現

---

*本書では，マントラとダラニの二語の使い分けをしていない。表題においてもすでにそうであるが，双方を一律にダラニの語で示している。

在行われているダラニの大多数は，正統的なサンスクリット文法及び語彙の法則にかなっており，その字句の意味を（象徴的な意味は別として）的確に捉えることができる。

見出し語の大部分は，今日天台・真言両宗で行われている密教儀式，すなわち護摩（サンスクリットの *homa*）・金剛界（*vajradhātu*）及び胎蔵界（*garbhadhātu*）で最も一般的に唱えられているダラニから採った。又，灌頂（*abhiṣeka*）やその他更に広く行われている法要，臨済宗の主なダラニに出てくる語及び句もいくつか選んで取り上げた。本書はダラニの用語用句を漏れなく網羅しているわけではないが，大多数のダラニと取り組むのに必要かつ充分なものを，量的にも，言い回しや漢字音写の多様性の点でも取り上げているので，たとえ捜している語句がそのまゝの形で見出し語として出ていない場合でも，利用者は類推によってもとのサンスクリットの語句を察知することができるはずであり，その上で，在来の辞書も引けるようになろう。

ダラニ中の種子（サンスクリットで *bīja*）は，種子であることがわかるように，なるべく多く入れた。同じ種子がその前後関係によって異なった象徴的意味を持ち得るので，その意味を示すことはしなかった。ほとんどの場合，意味はその種子が入っているダラニから容易にはかり知ることができよう。

本辞書は三篇より成る。**第一篇**は漢梵の部で，文法的注釈と英訳もここに入っている。見出し語は総画数の順により，同画数内では，第一画の筆法（丶 一 丨 ノの順で四通り）に基づいて配列されている。 総ての宗派に共通する普遍的基準と認められている読み方というものはないので，発音は示さなかった。多くの場合，宗毎に別の読み方がされているし，同一の宗の中でさえも派によって異ることがあるからである。通例，儀軌には各々の宗派の伝統的な読み方が振り仮名で示してあるので，本書では，利用者がそれを自分で書き込むことができるように，見出し語の間にスペースをとっておいた。漢字音写での母音の長さ（儀軌中の「引」）及び子音の連続音（「二合」・「三合」等）を示す発音符号は，現在使われているテキストでは省かれているものが多くあるので，本書でもこ

れを省略した。それらは，もとのサンスクリットの語句を見れば，容易に知られる。語の性は，性の違いが異った語形上の解釈を生じるような場合にのみ，(例えば，*-e* で終っている形は，*-a* で終る語幹の男性及び中性の語であれば単数の所格であるが，*-ā* で終る語幹の女性の語であれば単数の呼格である。）これを示した。ダラニの中にしばしば見られる「女性人格化」には特に注意を払った。著者はそれを，インドのシャクティの概念におけるように，女性の活動原力の表現と理解するものである。但し，普通ならば神格（或いは仏教における絶対者の象徴）の範疇に入らない概念（物，行為等）が，ダラニにおいて数多く女性人格化されていることを付け加えておかなければならない。これに注目して著者は，単に文法的に考えれば別の解釈が可能である場合でも，そして現に何人かの先学は別の解釈をされていても，多く女性詞の単数の呼格という解釈を採ることにした。本書で英訳によって示した意味は，特にダラニに関連があるものである。更に広い意味を調べる必要がある時は，普通のサンスクリット辞書を参照されたい。句及び複合語の訳と注釈は，単語毎に分けて示した。それは，利用者が，その語句の入っているダラニの前後関係を見て，それに相応した訳を選ぶことができるようにという配慮からであり，見出し語全体の固定的な訳を出すと，その融通性が失われてしまうからである。出典（経典・論及び儀軌）は，本書の実用のためという目的から外れるので，挙げなかった。

第二篇は，第一篇の逆の梵漢の部で，説明及至訳は付けてない。(そのためには，各見出し語の後に付けたページ数によって第一篇を参照できるようにしてある。）見出し語の配列はサンスクリットのアルファベットにより，これは「凡例」(xviii ページ）に載せてある。この部は，漢字音写がサンスクリットでどういう語であるか既にだいたい見当がついている場合に，すぐに使えるものである。サンスクリットの語句に関して使われている幾通りもの漢字音写が一纏めに出ているという便利もある。この部は又，ここに挙げていない漢字音写のもとであるサンスクリットの語句を，類推によって自分で推定しようとする場合にも使えよう。

第三篇は，第一篇の漢字項目索引である。頭字の配列は五十音図の発音の順になっている。一人でも多くの利用者にとって本辞書が使い易いものとなるように，ダラニでの読み方に基づく発音の順ではなく，日常日本語で最も一般的・常識的にされていると思われる音読み（主として漢音又は慣用音）による発音順を採用した。このことは又，宗・派によって異った ダラニの読み方がされているという点からも，至当な方法であると思う。

この紙面を借りて，著者が負うところのあった先学の著作者，殊に「参考文献」の項（xxii ページ）に挙げた書目の著作者に謝意を表したい。調べた文献の選択に関して，これらの著作からある程度のヒントを得た。しかし本辞書中の文法的分析，説明は勿論著者自身のものである。平川彰教授に深大なる感謝の念を捧げたい。先生の励ましがなければ，著者はこの仕事をあえて世に出すことはしなかったであろう。更に，作業の終りの段階ですばらしい環境の仕事場を提供して下さった日光輪王寺華蔵院の関口和宏師，辞書編集の能率を高めるのに大いに役立ったテレテックス・ワードプロセッサーを快く貸して下さったミュンヘンのジーメンス社，英文部分に目を通して必要な個所の訂正を示唆して下さったミュンヘンのJ. D. V. モーリィ氏，かつてジュネーブ大学で著者の教え子であったオックスフォード大学のティモシー・スクリーチ君，マサチューセッツ，スミス・カレッジのスーザン・シャーフ嬢にも心から感謝する。最後に，著者の仕事に対し助言をし，理解を示して下さった名著普及会の小関謙社長始め小畠宏允，渋野明，中野愛子の諸氏に対しても謝辞を述べたい。本書が出来上がるについて，妻の助力も又欠くべからざるものであったことを付け加えさせていただく。

ジュネーブ，1985年7月

R. ハイネマン

INTRODUCTION

The present dictionary has been conceived as a practical tool for deciphering the Chinese transcriptions of Sanskrit *mantra* and *dhāraṇī**. The author had originally compiled it for his own personal use, being convinced that the *dhāraṇī* remain ineffective as "Mystery of Speech" (*vāgguhya* in Sanskrit, *kumitsu* or *gomitsu* in Japanese) as long as their meaning is not taken into account: To diminish "Speech" into a mere gesture of the lips would be to render it indistinguishable from an act of "Body"; it is only by virtue of both their phonetic *and* their semantic value that the *dhāraṇī* gain their symbolic potential that is actualized as "Mystery of Speech".

People who find themselves confronted with the Chinese transcription of a Sanskrit *dhāraṇī* cannot resort to existing dictionaries, for at the outset they will be unable to infer the original Sanskrit from its Chinese counterpart; even worse, drawing the division between the words may elude them. This problem has led the author to adopt an approach distinct from that of traditional Sanskrit (or other) dictionaries: Words are not given in their basic forms (root, stem) as is the customary lexicographical usage; rather, inflected verbal and nominal forms and whole phrases of the *dhāraṇī* are reproduced verbatim ac litteratim and listed as entries.

Traditional Buddhist liturgy comprises *dhāraṇī* made up partially or entirely of certain categories of words, such as onomatopeia, which are virtually untranslatable. These have been omitted from this dictionary as have been terms and grammatical forms that do not belong to classical Sanskrit vocabulary and grammar and the study of which lies beyond the author's competence. The overwhelming majority of *dhāraṇī* now in use do however conform to the laws of orthodox Sanskrit grammar and vocabulary, and so convey meanings which can be precisely established.

The bulk of the entries are taken from the *dhāraṇī* most commonly recited in the esoteric rituals of the *goma* (in Sanskrit *homa*), the *kongōkai* (in Sanskrit *vajradhātu*),

---

*No distinction has been made between the terms *mantra* and *dhāraṇī* in the present work; the term *dhāraṇī* has been used throughout (as in the title) to denote both of them.

and the *taizōkai* (in Sanskrit *garbhadhātu*), as practised today by the Tendai and Shingon sects. A certain number of terms and phrases occurring in the rituals of the *kanjō* (in Sanskrit *abhiṣeka*) and in some more popular rites as well as in the major *dhāraṇī* of the Rinzai sect have also been selected for inclusion. The author cannot claim this list to be exhaustive, but he hopes the dictionary may contain a sufficiently large number and variety of expressions together with their various Chinese transcriptions to enable the readers to cope with most *dhāraṇī*, and even where they do not find the term they require entered as such, they should succeed in inferring the original Sanskrit version by analogy. This will in turn permit them to refer to a dictionary of the normal kind.

The greater part of the *bīja* (symbolic letters and syllables, *shuji* in Japanese) have been included to allow the reader to identify them as such. As one and the same *bīja* may have different symbolic values in different contexts, the author has not attempted to indicate any meaning. In most cases this will be easily deducible from the *dhāraṇī* the *bīja* occur in.

The dictionary is made up of three sections. **PART ONE** is Chinese-Sanskrit. The grammatical notes and English translations will be found here. Entries are arranged by total stroke count, and subdivided according to four initial strokes (in this order: 丶 一 丨 丿). Japanese pronunciation has not been given as there is no overall accepted reading: In many cases sects are at variance with each other, as, indeed, are certain branches even within one sect. Manuals of ritual will generally indicate their own sect's traditional readings by means of phonetic signs (*furigana*). In Part One space has intentionally been left between the entries for the reader to add these should he so desire. Chinese diacritical marks relating to vowel length and consonant clusters, omitted from many texts now in use, have likewise been omitted here. They will be easily inferred from the original Sanskrit version of the terms in question. Indications of gender have not been given, except in those cases where identification as a different gender would have implied a different morphological interpretation (e.g. final *-e*: loc. sing. of *masculines* and *neuters* in *-a*; or voc. sing. of *feminines* in *-ā*). Particular attention has been paid to the considerable number of "feminine personifications" met with in the *dhāraṇī*: The author has taken them as a form of female power, potential or active, similar to the Indian concept of *Śakti*. It is interesting to note here that they frequently occur with notions (objects, actions, etc.) that normally lie outside the category of deities (or Buddhist symbols of the Absolute). It is on this ground that the author in certain cases susceptible of several grammatical interpretations has opted for a vocative singular of feminine gender, even though a different interpretation had been adopted by

some previous writers. The meanings presented to the reader through the English translation are those which seemed particularly relevant to the *dhāraṇī*. In some cases further consultation of standard Sanskrit dictionaries may be helpful. In phrases and compound words translations and notes are given piecemeal in order to avoid any rigid, cut-and-dried definition of the composite entry as a whole, thus leaving it to the reader to choose an adequate rendering according to the larger context of the *dhāraṇī* the term is part of. Sources (sūtras, treatises, and rituals) have not been given, as this would have been beyond the scope of this dictionary and outside its mainly practical purpose.

PART TWO is a Sanskrit-Chinese inversion of Part One, without explanations or translations (they may be found by the cross-references). The order of entries follows the Sanskrit alphabet, which is given under "Abbreviations, Signs, and Conventions", on p.xx. This Part may be consulted first when the reader already suspects a certain word in the Sanskrit. It has the benefit of listing in one place the many various Chinese transcriptions of Sanskrit terms. It may also be used by those working by analogy to find the original Sanskrit terms of Chinese transcriptions not entered in their own right.

PART THREE is an index of all Chinese entries of Part One. Initial characters are arranged in the phonetic order of the Japanese syllabary: *a, i, u, e, o; ka, ki, ku, ke, ko;* etc. In order to make this index accessible to as many readers as possible the author has decided to adopt a phonetic order based not on the readings as found in the *dhāraṇī*, but on the Sino-Japanese readings (mostly *kan-on* or *kan'yō-on*) considered to be most commonly used in everyday Japanese. This seemed especially advisable in view of the divergencies of readings transmitted in the various sects and their branches.

The author must take this opportunity to acknowledge his debt to past writers, particularly those whose works are enumerated in the "Short Bibliography" (p.xxii). His choice of material has been to some degree inspired by their studies. However, responsibility for analyses and explanations given in this dictionary is of course his own. His deepest gratitude and affection is owed to Professor HIRAKAWA Akira, without whose encouragement he would not have dared to offer this work to the public. His thanks also go to Rev. SEKIGUCHI Wakō, Chief Priest of the Kezō-in of Rinnō-ji, Nikkō, who permitted him to work on the final stages of this dictionary in the most delightful surroundings. He was considerably speeded in this work by the generous loan of a Teletex wordprocessor by Siemens, Munich, to whom he extends his thanks. The author would also like to express his gratitude to Mr. J.D.V. MORLEY, Munich, as well to his sometime students at Geneva University, Suzanne SCHARFF, Smith College, Mass., and Timothy SCREECH, Oxford, for kindly looking over the English text and suggesting

necessary corrections, and to Mrs. AWAYA Mika for her assistance in preparing the layout. And finally he thanks the President of Meicho-Fukyū-Kai, Mr. KOSEKI Ken, and his colleagues, Mr. OBATA Hironobu, Mr. SHIBUNO Akira, and Mrs. NAKANO Aiko, for their advice and understanding. It goes without saying that the help of his wife has been indispensable as always in the realization of this book.

Geneva, July 1985

Robert Heinemann

凡　例

第一篇：漢梵

abl.	ablative 奪格・所従格
acc.	accusative 対格・作業格
act.	active voice *(parasmai-pada)* 能動態・為他言
caus.	causative 使役・使役法
comp.	compound(s) 複合語・合成語
cons.	consonant 子音・発声
dat.	dative 与格・所為格
denom.	denominative 名詞由来動詞・名称詞の動詞
encl.	enclitic 前接語・附帯詞
fem.	feminine gender 女性
gen.	genitive 属格・所属格
imp.	imperative 命令法
indecl.	indeclinable 不変化詞・不変詞
instr.	instrumental 具格・作具格
interj.	interjection 間投詞
i. p.	indeclinable participle 不変化分詞
lit.	literally 逐語訳
loc.	locative 所格・所依格
m.	masculine gender 男性
mid.	middle voice *(ātmane-pada)* 中間態・為自言
n.	neuter gender 中性
nom.	nominative 主格・体格
perf.	perfect 完了形・已過去
personif.	personification, personified 人格化，人格化された
plur.	plural 複数
p. p.	past participle 過去分詞
pres.	present 現在(時制)
pron.	pronoun 代名詞
redup.	reduplication 重複形
reflex.	reflexive 再帰用法・還帰的
sing.	singular 単数
uncomb.	uncombined 結合していない
voc.	vocative 呼格・呼召格
1st	1st person 第一人称
2nd	2nd person 第二人称
3rd	3rd person 第三人称

〃 〃　逐語訳であることを示す。

＋　いくつかの語が結合されて成っている見出し語（複合語又は句）において，その各要素（及びその説明と訳）の間の切れ目を示す。

：　主として，以下の翻訳が，見出し語の末尾の単語だけのものではないことを示す。

－　（注釈の中で）サンスクリットの語句の初めにある要素の省略を示し，その省略部分については，同じ要素の入っている上の項目（１ページ以内）の訳と説明を参照すべきことを示す。

＝　（行の末尾，サンスクリットの一語の中で，）行の変り目でなければ，通常ハイフンなしに続けて書かれることを示す。

â　a, ā＋ a, ā からなった ā を示す。

/　「又は」を意味する。

（？）　漢字音写の音声上の解釈に関して若干の疑念があること，或いは，提示した単語又はその文法的機能が標準サンスクリット語ではむしろ例外的であることを示す。

見出し語は総画数の順により，同画数内では，四通りの第一画の筆法（丶一丨ノの順）に基づいて配列した。

動詞の語根は，その全体を大文字でつづった（例，GAM, to go）。

能動態及び中間態（*parasmai-pada* 及び *ātmane-pada*）は，概ねこれを明示しなかった。

名詞と形容詞の性は，それが一般的な用法と異なっている場合にのみ，主として女性人格化の場合に，示した。

格及び数を示していない名詞の形は，複合語の構成要素としての語幹である。

本書で示した語形（格，数; 人称，数，時制等）は，取り上げられているダラニの中で，実際に認められるそれである。別の文脈にあれば，違った語形上の解釈もあり得る。

適当な英訳語のないサンスクリット語の仏教専門用語で，原語のままで広く知られていると思われるものには，詳しい説明を加えなかった。それらにはまず，術語としてではない一般的な意味の大体の英訳を示し，次にサンスクリット語のまま，イタリックでもう一度出した（例えば，*dharma, bodhi, vajra* 等）。

第二篇：梵漢

本書で採ったアルファベットの順は，下に示すサンスクリット語のアルファベットのそれである：

a	*ā*	*i*	*ī*	*u*	*ū*	*ṛ*	*e*	*ai*	*o*	*au*
k	*kh*	*g*	*gh*	*ṅ*						
c	*ch*	*j*	*jh*	*ñ*						
ṭ	*ṭh*	*ḍ*	*ḍh*	*ṇ*						
t	*th*	*d*	*dh*	*n*						
p	*ph*	*b*	*bh*	*m*						
y	*r*	*l*	*v*							
ś	*ṣ*	*s*								
h										

なお，単語末尾の *ṃ* 及び *y, r, l, v, ś, ṣ, s* 又は *h* の直前にある *ṃ* は，母音の直後に出る。

ḥ（*ś, ṣ* 又は *s* に相当しないもののみ）は，悉曇で通例行われているように，*ṃ* のあとにくる。

見出し語のあとに付けた数字は，第一篇のページ数を示す。

第三篇：漢字項目索引

この索引は発音順であるが，それは漢字のダラニの中での読み方に基づくものではなく，日常日本語で，最も一般的・常識的にされていると思われる音読み（主として漢音或いは慣用音）に基づくものである。配列は五十音図のそれによる。濁音は行毎にまとめた。すなわち，「が」は「か」のあとではなく，か行全体のあと，例えば本書の場合「こ」「こく」「こつ」に続く。同じ発音の漢字は，総画数の順に配列した。

見出し語のあとの数字は，第一篇のページを示す。

ABBREVIATIONS, SIGNS, AND CONVENTIONS

Part One: Chinese-Sanskrit

abl.	ablative	mid.	middle voice *(ātmane-pada)*
acc.	accusative	n.	neuter gender
act.	active voice *(parasmai-pada)*	nom.	nominative
caus.	causative	perf.	perfect
comp.	compound(s)	personif.	personification, personified
cons.	consonant	plur.	plural
dat.	dative	p. p.	past participle
denom.	denominative	pres.	present
encl.	enclitic	pron.	pronoun
fem.	feminine gender	redup.	reduplication
gen.	genitive	reflex.	reflexive
imp.	imperative	sing.	singular
indecl.	indeclinable	uncomb.	uncombined
instr.	instrumental	voc.	vocative
interj.	interjection		
i. p.	indeclinable participle		
lit.	literally	1st	1st person
loc.	locative	2nd	2nd person
m.	masculine gender	3rd	3rd person

" " indicates the literal meaning of a term.

\+ separates the elements (together with their explanations and translations) of a composite entry (phrase or compound word) from each other.

: is in most cases followed by the translation of more than the last term of the entry.

— (in the explanatory notes) replaces the first element(s) of the Sanskrit term and refers to some preceding entry (max. distance: one page) where its (their) translation and explanation are to be found.

= (at the end of a line, within a Sanskrit word) indicates that the word would usually not be hyphenated at this place if it were not at the end of a line.

â *ā* resulting from: *a* (or *ā*) + *a* (or *ā*) .

/ or.

(?) indicates that there remains some doubt about the phonetic interpretation of the Chinese transcription or that the word or its grammatical function suggested are unusual in classical Sanskrit vocabulary or grammar.

Entries are arranged by total stroke count and subdivided according to four initial strokes, in this order:
丶 一 丨 丿.

Verbal roots are spelled out entirely in capitals (e. g. GAM, to go) .

The indication of active and middle voice (*parasmai-pada* and *ātmane-pada*) has generally been omitted.

The gender of nouns and adjectives has been given only where it differs from common usage or where considered of particular interest, mainly in the case of feminine personifications.

Nominal forms without indication of case and number are stems occurring in compounds.

The word forms given (case, number; person, number, tense, etc.) are those which the author actually encountered in the *dhāraṇī* concerned; this does not exclude different morphological interpretations in other contexts.

Buddhist technical terms in Sanskrit having no appropriate equivalent in English and considered to be generally known in their original form have not been explained at length; they have been repeated in italics in their Sanskrit form, which is preceded by an approximate rendering in English of their nontechnical meaning (e. g. *dharma*, *bodhi*, *vajra*, etc.) .

Part Two: Sanskrit-Chinese

The alphabetic order adopted here is that of the Sanskrit alphabet as shown in the table below:

a	*ā*	*i*	*ī*	*u*	*ū*	*ṛ*	*e*	*ai*	*o*	*au*
k	*kh*	*g*	*gh*	*ṅ*						
c	*ch*	*j*	*jh*	*ñ*						
ṭ	*ṭh*	*ḍ*	*ḍh*	*ṇ*						
t	*th*	*d*	*dh*	*n*						
p	*ph*	*b*	*bh*	*m*						
y	*r*	*l*	*v*							
ś	*ṣ*	*s*								
h										

ṃ in final position or before *y*, *r*, *l*, *v*, *ś*, *ṣ*, *s*, or *h* stands next after the vowels.

ḥ (if not to be regarded as equivalent to *ś*, *ṣ*, or *s*) has, as is customary in *siddhaṃ*, its place after *ṃ*.

The numbers following the entries refer to the pages of Part One.

Part Three: Index of Chinese entries

The phonetic order of this index is based not on the readings as found in the *dhāraṇī*, but on the Sino-Japanese readings of the characters considered to be most commonly used in everyday Japanese (mostly *kan-on* or *kan'yō-on*). It follows the Japanese *kana*-syllabary and adopts its *rōmaji*-transliteration, which are both shown in the table below:

a	*i*	*u*	*e*	*o*
ka	*ki*	*ku*	*ke*	*ko*
ga	*gi*	*gu*	*ge*	*go*
sa	*shi*	*su*	*se*	*so*
za	*ji*	*zu*	*ze*	*zo*
ta	*chi*	*tsu*	*te*	*to*
da	*(ji)*	*(zu)*	*de*	*do*
na	*ni*	*nu*	*ne*	*no*

ha	*hi*	*fu*	*he*	*ho*
ba	*bi*	*bu*	*be*	*bo*
pa	*pi*	*pu*	*pe*	*po*
ma	*mi*	*mu*	*me*	*mo*
ya		*yu*		*yo*
ra	*ri*	*ru*	*re*	*ro*
wa				*wo*
syllabic *n*				

Thus, e. g. the characters read *ga* follow those read *ko*, *koku*, *kotsu*, not those read *ka*. Within the same pronunciation the order follows that of the total number of strokes.

The numbers following the entries refer to the pages of Part One.

参考文献抄録

A SHORT BIBLIOGRAPHY

岩田教順 編 『梵文眞言鈔』 中山書房　昭49

氏家覚勝 『陀羅尼の世界』 東方出版　昭59

大辻徳成 『梵語悉曇和辞彙』 鴻盟社　昭50　再版

大山公淳 『秘密佛教 高野山 中院流の研究』 高野山大学出版部　昭43　校訂第４版

木村俊彦・竹中智泰 『臨済宗の陀羅尼』 東方出版　昭57

坂内龍雄 『真言陀羅尼』 平河出版社　昭59

種智院大学密教学会 編 『梵字大鑑』 名著普及会　昭58

高井観海 『不動尊と護摩秘法』 不動全集刊行会　昭16

高井観海 『密教事相大系』 山城屋文政堂　昭44　再版

田久保周誉 『真言陀羅尼蔵の解説』 鹿野苑　昭42　校訂増補再版

田中海應 『秘密事相の解説』 鹿野苑　昭37

圓山達音纂述 『陀羅尼字典』 国書刊行会　昭57(復刻)

吉田恵弘 『金胎両部真言解記』 極楽寺(発行) 平楽寺書店(発売) 昭45(初版)

『国譯一切經』 密教部　１—５　大東出版社　昭45 (改訂発行)

頭字総画索引

Index of Initial Characters Arranged by Number of Strokes

2 Strokes

3 Strokes

4 Strokes

5 Strokes

6 Strokes

7 Strokes

8 Strokes

9 Strokes

目　次

TABLE OF CONTENTS

第 一 篇

漢 — 梵

PART ONE

CHINESE-SANSKRIT

2 Strokes

入

入嚩理鞞 — jvalita, blazing, burning, glowing

入嚩羅摩履儞 — jvālā-mālini, jvālā, flame; illumination, + mālini, voc. sing. of mālinī, (fem. of) (the one) having a garland of, surrounded by

入嚩攞 — jvala, 2nd sing. imp. act. of JVAL, to blaze, burn, glow

入嚩攞入嚩攞 — jvala-jvala, redup. of jvala (see above)

入嚩囉 — jvala (see above)

入嚩囉入嚩囉 — jvala-jvala (see above)

3 Strokes

三

三 — saṃ (bīja)

三三 — saṃ-saṃ, redup. of saṃ (see above)

三半惹儞 — saṃbhañjani, voc. sing. of saṃbhañ=janī, (fem. of) saṃbhañjani, he who breaks to pieces, the destroyer

三沒馱也 — saṃbuddhāya, dat. sing. of saṃbud=dha, (a) perfectly enlightened, awakened (one), a *Saṃbuddha*

三步諦 — saṃbhūte, voc. sing. of saṃbhūti,

	(personif. of) production, growth
三沫羅	**saṃbhara**, 2nd sing. imp. act. of saṃ-BHṚ, to bring together; to prepare
三沫羅三沫羅	**saṃbhara-saṃbhara**, redup. of saṃ=bhara (see above)
三波儞然耽	**saṃpadyantāṃ**, 3rd plur. imp. mid. of saṃ-PAD, to succeed, arise, be brought forth
三昧耶	**samaya**, voc. sing. of samaya, (personif. of) coming together, coinciding, *samaya*
三昧耶薩	**samayas**, uncomb. form samayaḥ, nom. sing. of samaya (see above)
三昧鹽	**samayaṃ**, acc. sing. of samaya (see above)
三冒馱	**saṃbodha**, voc. sing. of saṃbodha, (personif. of) knowledge, understanding
三冒馱暗	**saṃbodha aṃ**, -aṃ (bīja)
三勃陀	**saṃbuddha**, (a) perfectly awakened, enlightened (one), a *Saṃbuddha*
三勃陀俱胝喃	**saṃbuddha-koṭīnāṃ**, -koṭīnāṃ, gen. plur. of koṭi, extremity, highest degree
三迷	**same**, voc. sing. of samā, (fem. of) sama, (the) equal, similar (one)
三莾焔	**samayaṃ**, acc. sing. of samaya (see

	above)
三麻耶薩	samayas, uncomb. form samayaḥ, nom. sing. of samaya, coming together, coinciding, *samaya*
三曼多	samanta, complete, entire, all
三曼多末實囉喃	samanta-vajrāṇāṃ, -vajrāṇāṃ, gen. plur. of vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*
三曼多母馱南	samanta-buddhānāṃ, gen. plur. of -buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*
三曼多母馱喃	samanta-buddhānāṃ (see above)
三曼多伐折囉	samanta-vajra, voc. sing. of -vajra, diamond, thunderbolt, *vajra* (personif.)
三曼多伐折囉赧	samanta-vajrāṇāṃ, gen. plur. of -vajra (see above, samanta-vajra)
三曼多汶馱南	samanta-buddhānāṃ (see above)
三曼多沒馱南	samanta-buddhānāṃ (see above)
三曼多沒馱喃	samanta-buddhānāṃ (see above)
三曼多勃馱南	samanta-buddhānāṃ (see above)
三曼多勃馱喃	samanta-buddhānāṃ (see above)
三曼多跋怛羅	samanta-bhadra, voc. sing. of -bhadra, (the) blessed, auspicious, excellent (one)
三曼多縛曰羅赧	samanta-vajrāṇāṃ (see above)

三曼多嚩曰羅南	samanta-vajrāṇāṃ, samanta, complete, entire, all, + vajrāṇāṃ, gen. plur. of vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*
三曼多嚩曰羅赧	samanta-vajrāṇāṃ (see above)
三婆吠	saṃbhave, voc. sing. of saṃbhavā, (fem. personif. of) union; production, origin; existence
三婆嚩	saṃbhava, voc. sing. of saṃbhava, (personif. of) union; production, origin; existence
三婆羅	saṃbhara, 2nd sing. imp. act. of saṃ=BHṚ, to bring together; to prepare
三婆羅三婆羅	saṃbhara-saṃbhara, redup. of saṃ=bhara (see above)
三婆囉	saṃbhara (see above)
三婆囉三婆囉	saṃbhara-saṃbhara (see above)
三參	saṃ-saṃ, redup. of saṃ (bīja)
三跋羅	saṃbhara (see above)
三跋羅三跋羅	saṃbhara-saṃbhara (see above)
三滿多	samanta, complete, entire, all
三滿多母馱南	samanta-buddhānāṃ, gen. plur. of -buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*
三滿多沒馱南冒地薩怛嚩南	samanta-buddhānāṃ-bodhisattvā=nāṃ, gen. plur. of -bodhisattva, a being whose nature is *bodhi* (per-

<table>
<tr><td></td><td>fect knowledge) or who is on the way to such a realization, a bodhisattva</td></tr>
<tr><td>三滿多跋捺哩</td><td>samanta-bhadre, samanta, complete, entire, all, + bhadre, voc. sing. of bhadrā, (fem. of) (the) blessed, auspicious, excellent (one)</td></tr>
<tr><td>三滿多跛里秫弟</td><td>samanta-pariśuddhe, -pariśuddhe, voc. sing. of pariśuddhā, (fem. of) (the) perfectly purified, pure (one)</td></tr>
<tr><td>三漫多跋捺囉</td><td>samanta-bhadra, voc. sing. of -bha=dra, (the) blessed, auspicious, excellent (one)</td></tr>
<tr><td>三滿多嚩曰羅赧</td><td>samanta-vajrāṇāṃ, gen. plur. of -va=jra, diamond, thunderbolt, vajra</td></tr>
<tr><td>三滿哆母馱喃</td><td>samanta-buddhānāṃ, gen. plur. of -buddha, an awakened (enlightened) one, a Buddha</td></tr>
<tr><td>三滿跢</td><td>samanta, complete, entire, all</td></tr>
<tr><td>三滿跢跛里秼第</td><td>samanta-pariśuddhe (see above)</td></tr>
<tr><td>三滿跢勃馱喃</td><td>samanta-buddhānāṃ (see above)</td></tr>
<tr><td>三滿跢縛婆薩</td><td>samantâvabhāsa, samanta (see above) + voc. sing. of avabhāsa, (personif. of) splendour; manifestation</td></tr>
<tr><td>三滿跢嚩婆娑</td><td>samantâvabhāsa (see above)</td></tr>
<tr><td>三麼曳</td><td>samaye, voc. sing. of samayā, (fem. personif. of) samaya, coming together, coinciding, samaya</td></tr>
<tr><td>三麼多奴抱帝</td><td>samantânugate, samanta (see above)</td></tr>
</table>

	+ anugate, voc. sing. of anugatā, (fem. of) anugata (see following entry)
三麼多奴揭多	samantânugata, samanta, complete, entire, all, + voc. sing. of anugata, (the one) following, adapted to, complying with
三麼耶麼弩娑麼囉	samayam anusmara, samayam, acc. sing. of samaya, coming together, coinciding, *samaya*, + anusmara, 2nd sing. imp. act. of anu-SMṚ, to remember, recollect
三麼哆鉢囉鉢多	samanta-prāpta, samanta, complete, entire, all, + prāpta, reached, attained, acquired
三麼焰	samayaṃ, acc. sing. of samaya, coming together, coinciding; agreement, engagement, *samaya*
三麼濕縛娑琰覩	samāśvāsayantu, 3rd plur. imp. caus. act. of sam-ā-ŚVAS, to breathe again, revive, take courage; (caus.:) to reanimate, encourage, calm
三麼濕嚩沙	samāśvāsa, consolation, encouragement
三麼濕嚩沙地瑟恥帝	samāśvāsâdhiṣṭhite, samāśvāsa (see above) + voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) inspired, willed, beset by
三摩三麼	samâsama, sama, equal, the same, + asama, voc. sing. of asama, unequal, at variance
三摩三摩	samâsama (see above)
三摩地避	samādhibhiḥ, instr. plur. of samā=

dhi, putting together; attention, intense fixing the mind on, concentration, deep meditation, *samādhi*

三摩曳
samaye, voc. sing. of samayā (end of comp., for samaya), (personif. of) coming together, coinciding, *samaya*

三摩沙磨
samâsama (see above)

三摩耶
samaya, voc. sing. of samaya, (personif. of) coming together, coinciding, *samaya*

三摩喩唅
samayo 'haṃ, uncomb. forms samayaḥ (see above, samaya) + ahaṃ, I (nom.)

三摩野
samaya (see above)

三摩野地瑟恥帝
samayâdhiṣṭhite, samaya (see above) + adhiṣṭhite, voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) willed, beset, inspired by

三磨三磨
samâsama, sama, equal, the same, + asama, voc. sing. of asama, unequal, at variance

三謎
same, voc. sing. of samā, (fem. of) equal, the same

三藐
samyak, rightly, properly, completely

三藐三沒駄也
samyak-saṃbuddhāya, dat. sing. of -saṃbuddha, a perfectly awakened (enlightened) one, a *Saṃbuddha*

三藐三勃陀
samyak-saṃbuddha, -saṃbuddha, a perfectly awakened (enlightened) one, a

	Saṃbuddha
三藐三勃陀俱胝喃	samyak-saṃbuddha-koṭīnāṃ, gen. plur. of -koṭi, extremity, highest degree

叉

叉羅	cara, 2nd sing. imp. act. of CAR, to move, go; to practise
叉羅叉羅	cara-cara, redup. of cara (see above)

乞

乞嘌怛嚩	kṛtvā, having done (i.p. of KṚ, to do)
乞灑	kṣā, earth, abode
乞灑孕	kṣayaṃ, acc. sing. of kṣaya, destruction, extinction
乞灑訶囉惹	kṣā-haraṇa, kṣā (see above) + haraṇa, voc. sing. of haraṇa, (the one) holding, containing

4 STROKES

少

少道娜顡羅	śuddhodanair (a...), uncomb. form śuddhodanaiḥ, instr. plur. of śuddhodani, "having pure rice", father of Gautama Buddha (for *Śauddhodani*, patronymic of Gautama Buddha?)

勿

勿 viḥ (bīja)

什

什縛隷 jvāle, voc. sing. of jvālā, (fem. personif. of) burning, blazing; illumination

毛

毛殿誐 bodhyaṅga, uncomb. form bodhi, awakening, enlightenment, *bodhi*, + aṅga, limb, member; constituent part (of)

5 Strokes

必

必哩底 prīti, satisfaction, delight; affection, love

必哩帝 prīte, voc. sing. of prīti (personif.; see above)

半

半 paṃ (bīja)

半拏囉 pāṇḍara, whitish-yellow, pale, white

半拏囉嚩悉儞 pāṇḍara-vāsini, -vāsini, voc. sing. of vāsinī, (fem. of) (the one) dressed in: fem. deity dressed in white, *Pāṇḍa=ravāsinī*

半惹羅 pañjara, voc. sing. of pañjara, net,

cage

本

五画
本
尼
左

本喏	puṇya, auspicious, propitious, virtuous, righteous; pure
本喏若囊努暮捺那	puṇya-jñānânumodana, -jñāna, (superior) knowledge, wisdom, + anumodana, pleasing, causing pleasure

尼

尼逊婆	nisuṃbha (or niśuṃbha), voc. sing., lit. "treading down; killing, slaughter"; a demon, *Nisumbha (Niśumbha)*

左

左	ca, and, also
左里也	caryā, procedure, observance, practice
左里也曩也	caryā-naya, -naya, conduct, behaviour; reason, principle, method
左里也曩也尾勢曬數	caryā-naya-viśeṣeṣu, loc. plur. of -viśeṣa, difference, peculiarity, superiority
左洛	caraḥ, having been practised
左哩也	caryā (see above)
左哩也阿	caryā ā, -ā (bīja)
左攞左攞	cala-cala, redup. of cala, 2nd sing.

imp. act. of CAL, to stir, move; to depart

末

末尼	maṇi, pearl; gem, jewel
末吒	maṭ (bīja)
末實囉喃	vajrāṇāṃ, gen. plur. of vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*
末儞瑟多儞	manīṣitāni, nom. plur. of manīṣita, wish, desire

吒

吒賀囉	śikhara, voc. sing. of śikhara, (personif. of) peak, summit, point (of)

目

目	muḥ (bīja)
目叉	mokṣa, voc. sing. of mokṣa, (personif. of) liberation, emancipation
目佉	mukha, mouth, face; entrance; introduction, means
目契毘藥	mukhebhyaḥ, dat. plur. of mukha (see above)
目契弊	mukhebhyaḥ (see above)

母

母捺隸	mudre, voc. sing. of mudrā (personif.; see below)
母捺囉	mudrā, symbolic positions and intertwinings of fingers, hands, and arms, *mudrā*
母瑟置	muṣṭi, voc. sing. of muṣṭī (?), (fem. personif. of) muṣṭi, clenched hand, fist
母馱	buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*
母馱南	buddhānāṃ, gen. plur. of buddha (see above)
母馱冒地	buddha-bodhi, buddha (see above) + bodhi, voc. sing. of bodhī (?), (fem. personif. of) bodhi, perfect knowledge, wisdom, *bodhi*
母馱喃	buddhānāṃ (see above)
母馱薩底曳曩	buddha-satyena, buddha (see above) + satyena, instr. sing. of satya, reality, truth

仡

仡哩娜野地瑟姹曩地瑟恥哆	hṛdayâdhiṣṭhānâdhiṣṭhita, hṛdaya, heart, essence, + adhiṣṭhāna, standing upon, (mystical) power (of the Absolute in the relative), *adhiṣṭhāna*, + adhiṣṭhita, beset, inspired by

尒

尒多	citta, voc. sing. of citta, thought, mind, heart (personif.)

句

句致	koṭi, extremity, highest degree
句捨	kośa, voc. sing. of kośa, (personif. of) treasury, treasure; storehouse
句勢	kośe, loc. sing. of kośa (see above)
句嚧	kuru, 2nd sing. imp. act. of KṚ, to make, do, perform, execute

奴

奴灑	doṣa, hatred, fault

布

布那囉虐麼娜夜	punar āgamanaya, punar, again, + āgamanaya, 2nd sing. imp. of denom. āgamanayati, he comes: come again!
布惹	pūjā, cult, act of worship
布惹毘曬迦耶	pūjâbhiṣekāya, pūjā (see above) + a=bhiṣekāya, dat. sing. of abhiṣeka, besprinkling; consecration, *abhiṣeka*
布儒婆薩他娜耶阿答摩南	pūjopasthānāyâtmānaṃ, uncomb. forms pūjā (see above) + upasthānāya, dat. sing. of upasthāna, attendance, ser-

vice, + ātmānaṃ, acc. sing. of ātman, self

布穰 | pūjā (see above)

布穰毘曬迦耶阿答摩南 | pūjâbhiṣekāyâtmānaṃ, pūjā (see above) + abhiṣekāya, dat. sing. of a=bhiṣeka, besprinkling; consecration, + ātmānaṃ, acc. sing. of ātman, self

五画
布
六画
汙
忙
吉
地

6 Strokes

汙

汙 | u (bīja)

忙

忙 | māṃ, acc. sing. of ahaṃ, I

忙履儞 | mālini, voc. sing. of mālinī, fem. deity, *Mālinī*; (end of comp.) (fem. of) (the one) crowned with, encircled by

吉

吉底 | kīrti, renown, fame

吉底迦隸 | kīrti-kare, -kare, voc. sing. of ka=rā, (fem. personif. of) kara, doing, making, producing; doer, maker (fem.)

地

地力 | dhṛk, holding, having, bearing

地叻 | dhṛk (see above)

地瑟吒耽	tiṣṭhatāṃ, 3rd sing. imp. mid. of STHĀ, to stand; to be present, exist

曳

曳	yad, what, which
曳他	yathā, as, like; in order that
曳呬	ehi, 2nd sing. imp. of ā-I, to approach, come near

屹

屹哩恨拏	gṛhṇa, 2nd sing. imp. of GRAH, to take, catch, seize
屹哩恨拏屹哩恨拏	gṛhṇa-gṛhṇa, redup. of gṛhṇa (see above)

戍

戍迦	śoka, voc. sing. of śoka, (personif. of) flame, glow; grief, affliction
戍馱野	śodhaya, 2nd sing. imp. caus. of ŚUDH, to purify
戍馱野戍馱野	śodhaya-śodhaya, redup. of śodhaya (see above)

多

多哩尼	tāriṇī, name of a female deity, lit. "(the one) who rescues", *Tāriṇī*

六画

多
伊
印
伐

七画

沙

多経他 tad yathā, this is as follows, namely

多㗚尼 tāriṇi, voc. sing. of tāriṇī (see above)

多羅 tārā, name of a female deity, lit. "(the one) who carries across, rescues", *Tārā*

伊

伊蒙 imaṃ, acc. sing. of ayam (idam), this (m.)

印

印地㗚㖿 indriya, sense, organ of sense

伐

伐折囉赦 vajrāṇāṃ, gen. plur. of vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*

7 STROKES

沙

沙叵囉儜 sphuraṇe, voc. sing. of sphuraṇā,(fem. of) (the) radiant (one)

沙叵囉儜嚩婆娑曩 sphuraṇe 'vabhāsana, uncomb. form -avabhāsana, voc. sing. of avabhāsana, (the) shining, illuminating (one)

沙得迦也儞哩瑟耻 satkāya-dṛṣṭi, (false) view of the existence of an individuality

沙得迦也儞哩瑟耻砌娜迦	**satkāya-dṛṣṭi-chedaka**, voc. sing. of -chedaka, (the one) cutting off
沙訶惹	**sahaja**, born together, produced together
沙曩比怛寫	**snapitasya**, gen. sing. of snapita (from SNĀ), washed, besprinkled, cleansed

沒

沒地	**buddhi**, intelligence, reason, mind, discernment
沒地秫第	**buddhi-śuddhe**, voc. sing. of -śuddhi, purification, purity (personif.)
沒地野	**budhya**, 2nd sing. imp. of BUDH, to wake up, be awake, become aware of
沒地野沒地野	**budhya-budhya**, redup. of budhya (see above)
沒悌	**buddhe**, voc. sing. of buddhi, (personif. of) intelligence, reason, mind
沒馱	**buddha**, voc. sing. of buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*
沒馱地瑟恥多	**buddhâdhiṣṭhita**, buddha (see above) + adhiṣṭhita, voc. sing. of adhiṣṭhi=ta, (the one) willed, inspired, beset by
沒馱尾盧枳帝	**buddha-vilokite**, voc. sing. of -vi=lokitā, (fem. personif. of) vilokita, looking, beholding; consideration
沒馱南	**buddhānāṃ**, gen. plur. of buddha (see above)
沒馱野	**buddhāya**, dat. sing. of buddha (see a-

bove)

沒馱喃 — buddhānāṃ (see above)

沒馱路左寧 — buddha-locane, voc. sing. of -locanā, name of a female deity, lit. "the eye", *Locanā*

沒馱達羅尼 — buddha-dhāraṇi, voc. sing. of -dhāraṇī, a mystical incantation, formula, a *dhāraṇī* (personif.)

沒馱麼諦 — buddha-māte, voc. sing. of mātā (for mātṛ, in comp.), mother

沒馱嚩路枳諦 — buddhâvalokite, buddha (see above) + avalokite, voc. sing. of avalokitā, (fem. personif. of) looking at; a look

沒䭾 — budhya, 2nd sing. imp. of BUDH, to wake up, become aware of

沒䭾沒䭾 — budhya-budhya, redup. of budhya (see above)

汶

汶馱南 — buddhānāṃ, gen. plur. of buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*

車

車迦羅 — cakra, voc. sing. of cakra, a wheel, a *cakra* (personif.)

車禮 — cale, voc. sing. of calā, (fem. of) (the) moving (one)

那

那伽 nāga, (fabulous) serpent, a serpent demon, *Nāga*

那莫 namaḥ, uncomb. form namas, (to pay) homage (to)

那麼 namaḥ (see above)

那奢那 naśana, voc. sing. of naśana, (personif. of) disappearing, escaping; loss; destruction

那謨 namaḥ (see above)

尾

尾也嚩路迦也 vyavalokaya, 2nd sing. imp. of vyava=LOK, to view, look upon

尾目訖帝 vimukti, deliverance, emancipation

尾戍馱野 viśodhaya, 2nd sing. imp. caus. of vi=ŚUDH, to become (caus.: to make) perfectly pure

尾戍馱野尾戍馱野 viśodhaya-viśodhaya, redup. of vi=śodhaya (see above)

尾戍馱曩 viśodhana, cleansing, purifying

尾沒地野 vibudhya, 2nd sing. imp. of vi-BUDH, to awake, become aware of

尾沒地野尾沒地野 vibudhya-vibudhya, redup. of vibu=dhya (see above)

尾伽曩 vighnaṃ, acc. sing. of vighna, obsta-

	cle, hindrance, difficulty
尾泥	vide, voc. sing. of vidā (end of comp.), (fem. of) (the one) knowing, conversant with
尾迦曩	vikana, 2nd sing. imp. of vi-KAN, to shine
尾矩嚕	vikuru, 2nd sing. imp. of vi-KṚ, to unmake; to transform, change
尾冒馱野	vibodhaya, 2nd sing. imp. caus. of vi=BUDH, to awake, become (caus.: make) aware of
尾冒馱野尾冒馱野	vibodhaya-vibodhaya, redup. of vibo=dhaya (see above)
尾若野	vijaya, 2nd sing. imp. of vi-JI, to conquer, defeat, win; to control
尾訖哩多	vikṛta, transformed, changed
尾訖磷多	vikrānta, taking great strides, courageous, victorious
尾訖磷帝	vikrānte, voc. sing. of vikrāntā, (fem. of) vikrānta (see above)
尾娑普吒	visphoṭa, cracking, crashing, bursting open
尾娑普吒沒地秫弟	visphoṭa-buddhi-śuddhe, -buddhi, intelligence, reason, discernment, + voc. sing. of śuddhi, (personif. of) purification, purity
尾捕攞	vipula, extensive, wide, abundant
尾捕攞蘖陛	vipula-garbhe, loc. sing. of -garbha, womb, *garbha*

尾哩耶	vīrya, vigour, strength, courage
尾部使多地瑟耻帝	vibhūṣitâdhiṣṭhite, vibhūṣita, decorated, adorned, + voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) willed, inspired, beset by
尾捨縛	viśva, all, every, whole, entire
尾捨縛目佉	viśva-mukha, -mukha, mouth, entrance; introduction, means
尾捨縛穆契頻也	viśva-mukhebhyaḥ, dat. plur. of -mukha (see above)
尾野羯囉拏	vyākaraṇa, prediction
尾野羯囉拏跛哩鉢囉跛儜	vyākaraṇa-pariprāpaṇe, voc. sing. of -pariprāpaṇā, (fem. personif. of) acquisition
尾秫第	viśuddhe, voc. sing. of viśuddhi, complete purification, purity (personif.)
尾補攞	vipula, extensive, wide, abundant
尾補攞誐怛囉野	vipula-gātrāya, -gātrāya, dat. sing. of gātra, body
尾賀囉	vihāra, walking for pleasure; place of recreation; monastery
尾惹曳	vijaye, voc. sing. of vijayā, (fem. personif. of) vijaya, victory, triumph, superiority
尾惹野	vijaya, 2nd sing. imp. of vi-JI, to win, conquer, defeat
尾惹野尾惹野	vijaya-vijaya, redup. of vijaya (see

above)

尾路枳帝 — vilokite, voc. sing. of vilokitā, (fem. personif. of) vilokita, looking, beholding; consideration

七画 尾

尾勢曬數 — viśeṣeṣu, loc. plur. of viśeṣa, difference, peculiarity, superiority

尾麽黎 — vimale, voc. sing. of vimalā, (fem. of) vimala, (the) stainless, pure (one)

尾麽曩 — vimāna, palace, mansion

尾駄摩儞 — vidhamani, voc. sing. of vidhamanī (?), (fem. personif. of) destruction

尾摩嚧娜地 — vimalodadhi, uncomb. forms vimala (see above, vimale) + udadhi, voc. sing. of udadhī (?), (fem. personif. of) udadhi, ocean

尾摩擺 — vimala, voc. sing. of vimala, (the) stainless, spotless, pure (one)

尾輸駄 — viśuddha, completely purified

尾輸駄耶 — viśodhaya, 2nd sing. imp. caus. of vi-ŚUDH, to purify completely

尾輸駄誐度納婆嚩 — viśuddha-gandhodbhava, viśuddha (see above) + gandhodbhava (gandha + udbhava), voc. sing. of gandhodbhava, (personif. of) production of perfume, origin of fragrance

尾儞野 — vidyā, knowledge, learning, science; magic, spell

尾儞野地 — vidyā-dhi, -dhi (end of comp.), recep-

	tacle
尾嚕左曩	vairocana, voc. sing. of vairocana, lit. "the illuminating one", personif. of the totality of being, *Vairocana*
尾濕縛	viśva, all, every, whole, entire
尾濕嚩	viśva (see above)
尾濕嚩目契毘藥	viśva-mukhebhyaḥ, -mukhebhyaḥ, dat. plur. of mukha, mouth, entrance; introduction, means
尾薩普吒耶	visphoṭaya, 2nd sing. imp. caus. of vi-SPHUṬ, to (caus.: make) burst open
尾覲喃	vighnaṃ, acc. sing. of vighna, obstacle, hindrance, difficulty
尾嚧左曩	vairocana (see above)
尾羅惹也	viraja, free from dust, pure
尾羅惹也達麼散捺羅捨曩	viraja-dharma-saṃdarśana, -dharma, *dharma*, + voc. sing. of saṃdarśana, (personif. of) the act of beholding, vision
尾羅誐	virāga, turned away from greed; indifference
尾曩捨	vināśa, cessation, destruction
尾蘖帝	vigate, voc. sing. of vigatā, (fem. of) (the one) gone away, dispersed, ceased
尾灑野	viṣaya, sphere, range, domain
尾顊此哩哆	vinisṛta, issued forth, sprung from

抪

抪吒	phaṭ (bīja)

折

折戾	cale, voc. sing. of calā, (fem. of) cala, (the one) moving (forward), trembling
折囉	cara, 2nd sing. imp. act. of CAR, to move, go; to practise
折囉折囉	cara-cara, redup. of cara (see above)

步

步	bhūḥ, nom. (and voc.) sing. of bhū, the earth
步缺	bhūḥ khaṃ, -khaṃ, nom. sing. of sky, ether, air

吠

吠沙	veśa, house, dwelling
吠室囉嚩拏	vaiśravaṇa, name of a deity, *Vaiśra=vaṇa*
吠室囉嚩拏野	vaiśravaṇāya, dat. sing. of vaiśra=vaṇa (see above)
吠娜	veda, (sacred) knowledge, holy learning
吠娜尾泥	veda-vide, -vide, voc. sing. of vidā (end of comp.), (fem. of) (the one) conversant with, knowing

吠路者那野	vairocanāya, dat. sing. of vairocana, *Vairocana*
吠儞南	vedinaṃ, acc. sing. of vedin, (the) knowing (one)

吽

吽	hūṃ (bīja)
吽吽	hūṃ-hūṃ, redup. of hūṃ (see above)
吽怛囉吒憾牟含	hūṃ traṭ hāṃ māṃ (four bīja)

含

含	gaṃ (bīja)
含	'haṃ, uncomb. form ahaṃ, I (nom.)

毎

毎怛哩野	1. maitrya, voc. sing. of maitrya, (personif. of) friendship; or: 2. maitreya, voc. sing. of maitreya, (the) friendly, benevolent (one); name of a Bodhisattva and future Buddha, *Maitreya*

佉

佉	kha, voc. sing. of kha, (personif. of) sky
佉佉	kha-kha, redup. of kha (see above)
佉那野	khādaya, 2nd sing. imp. caus. of KHAD,

to strike, kill; to eat

作

七画 作 伽

作訖羅 cakra, voc. sing. of cakra, (personif. of) wheel, *cakra*

伽

伽 ga (bīja)

八画 泮 沫 泥

伽伽那 gagana, voc. sing. of gagana, (personif. of) atmosphere, sky

伽伽那三迷 gagana-same, -same, voc. sing. of sa=mā, (fem. of) (the one) equal to, like

8 STROKES

泮

泮吒 phaṭ (bīja)

沫

沫羅 vara, choicest, best, most excellent (among)

泥

泥尾 devi, voc. sing. of devī, female deity, goddess

泥蘇吽婆 nisuṃbha (or niśuṃbha), voc. sing.

of nisuṃbha (niśuṃbha), lit. "treading down, killing", name of a demon, *Nisumbha (Niśumbha)*

波

波抳	pāṇi, hand
波寗	pāṇe, voc. sing. of pāṇi, (personif. of) hand
波頭摩	padma, lotus flower
波頭摩室哩曳	padma-śriye, -śriye, dat. sing. of śrī, (fem. personif. of) splendour, prosperity, good fortune
波頭摩慕伽	padmâmogha, padma (see above) + amogha, voc. sing. of amogha, (the) infallible (one); not vain
波囉末馱儞	pramardane, voc. sing. of pramardanā, (fem. of) (the one) crushing down, destroying

怛

怛	taṃ, acc. sing. of tad, he, that
怛他	tathā, so, thus
怛他含	tathâhaṃ, tathā (see above) + ahaṃ, I (nom.)
怛他伽哆	tathāgata, voc. sing. of tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*
怛他伽哆喃	tathāgatānāṃ, gen. plur. of tathā=

	gata (see above)
怛他揭多	tathāgata (see above)
怛他揭多斫吃芻	tathāgata-cakṣur, uncomb. form -ca=kṣuḥ, nom. sing. of cakṣu, eye
怛他揭都烏瑟尼沙	tathāgatoṣṇīṣa, uncomb. forms tathā=gata (see above) + uṣṇīṣa, voc. sing. of uṣṇīṣa, (personif. of) turban; kind of excrescence on the Buddha's head, *uṣṇīṣa*
怛他賀摩	tathâham (mā-), tathā, so, thus, + a=ham, I (nom.), (+ initial mā- of following word: māra-jayaṃ)
怛他誐多	tathāgata (see below)
怛他誐多也	tathāgatāya, dat. sing. of tathāgata (see below)
怛他誐耽	tathāgataṃ, acc. sing. of tathāgata (see below)
怛他誐跢	tathāgata, voc. sing. of tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*
怛他羯哆耶	tathāgatāya (see above)
怛他蘖多	tathāgata (see above)
怛他蘖多也	tathāgatāya (see above)
怛他蘖多地瑟恥多	tathāgatâdhiṣṭhita, tathāgata (see above) + adhiṣṭhita, voc. sing. of a=dhiṣṭhita, (the one) willed, inspired, beset by
怛他蘖多地瑟恥帝	tathāgatâdhiṣṭhite, tathāgata (see

above) + adhiṣṭhite, voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) willed, inspired, beset by

怛他蘖多地瑟恥諦 tathāgatâdhiṣṭhite (see above)

怛他蘖多尾路枳帝 tathāgata-vilokite, voc. sing. of -vilokitā, (fem. personif. of) vilokita, look, glance; consideration

怛他蘖多尾灑野三婆吠 tathāgata-viṣaya-saṃbhave, -viṣaya, sphere, range, domain, + saṃbhave, voc. sing. of saṃbhavā, (fem. of) (the one) produced, arising from

怛他蘖多弩枳惹帝 tathāgatânujñāte, tathāgata (see above) + voc. sing. of anujñātā, (fem. of) (the one) instructed, directed

怛他蘖多室 tathāgatāś, uncomb. form tathāgatāḥ, nom. plur. of tathāgata (see above)

怛他蘖多南 tathāgatānāṃ, gen. plur. of tathāgata (see above)

怛他蘖多野 tathāgatāya, dat. sing. of tathāgata (see above)

怛他蘖多野囉訶諦 tathāgatāyârhate, tathāgatāya (see above) + arhate, dat. sing. of arhat, worthy, venerable; an *Arhat*

怛他蘖多儞徐捨寧 tathāgata-nidarśane, tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*, + nidarśane, voc. sing. of nidarśanā, (fem. personif. of) nidarśana, pointing at; evidence; authority

怛他蘖多鞞灑迦 tathāgatâbhiṣeka, tathāgata (see a-

	bove) + voc. sing. of abhiṣeka, (personif. of) watering, besprinkling; consecration
怛他蘖多嚩路枳帝	tathāgatâvalokite, voc. sing. of -tathāgata (see above) + avalokite, voc. sing. of avalokitā, (fem. personif. of) avalokita (n.), looking at; a look (= *Avalokiteśvara* ?)
怛他蘖多嚩嚕吉帝	tathāgatâvalokite (see above)
怛他蘖怛寫	tathāgatasya, gen. sing. of tathāgata (see above)
怛他蘖底毘庾	tathāgatebhyo, uncomb. form tathāga=tebhyaḥ, dat. plur. of tathāgata (see above)
怛他蘖帝毘藥	tathāgatebhyaḥ, dat. plur. of tathā=gata (see above)
怛他蘖帝頻庾	tathāgatebhyo (see above)
怛他蘖都	tathāgato, uncomb. form tathāgata (see following entry)
怛他蘖都納婆嚩也	tathāgatodbhavāya, uncomb. forms ta=thāgata (see above) + udbhavāya, dat. sing. of udbhava, origin, production, birth; existence
怛他蘖哆夜囉賀帝	tathāgatāyârhate, tathāgatāya, dat. sing. of tathāgata (see above) + ar=hate, dat. sing. of arhat, venerable, worthy; an *Arhat*
怛他蘖哆南	tathāgatānāṃ, gen. plur. of tathāga=ta (see above)
怛他蘖戴濕嚩哩耶毘曬迦	tathāgateśvaryabhiṣeka, uncomb. forms tathāgata (see above) + īśva=

八画

怛

	rī, mistress, queen, + abhiṣeka, voc. sing. of abhiṣeka, (personif. of) besprinkling; consecration
怛那	trāṇa (?), voc. sing. of trāṇa, (personif. of) help, shelter, protection
怛佗蘖多	tathāgata, voc. sing. of tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*
怛佗蘖多尾目訖帝儞羅惹跢	tathāgata-vimukti-nirjāta, -vimukti, deliverance, emancipation, + nirjāta, voc. sing. of nirjāta, (the one) come forth, appeared
怛佗蘖帝毘庾	tathāgatebhyo, uncomb. form tathāgatebhyaḥ, dat. plur. of tathāgata (see above)
怛佗蘖黨矩捨	tathāgatâṅkuśa, tathāgata (see above) + aṅkuśa, voc. sing. of aṅkuśa, (personif. of) hook, goad; stimulus
怛洛	trāḥ (bīja)
怛咤蘖多	tathāgata (see above)
怛咤蘖多囉啫	tathāgatârci, tathāgata (see above) + arci, voc. sing. of arcī (?),(fem. personif. of) ray; flame
怛哆伽哆	tathāgata (see above)
怛姪他	tad yathā, this is as follows, namely
怛哩野地尾迦南	tryadhvikānāṃ, uncomb. form tri, three, + adhvikānāṃ, gen. plur. of adhvika, world: past, present, and future

怛婆麼避詵者彌	tvām abhiṣiñcāmi, tvām, acc. sing. of tvam, you, thou, + abhiṣiñcāmi, 1st sing. pres. of abhi-ṢIC, to sprinkle, water; to consecrate
怛喀	trāḥ (bīja)
怛落	trāḥ (see above)
怛寫銘	tasmai, dat. sing. of tad, he, that
怛縛儞也	tavâdya, tava, gen. of tvam, you, thou, + adya, today
怛頼駄覩迦	traidhātuka, the three worlds (of *kā=ma-*, *rūpa-*, and *arūpa*-existence)
怛頼駄覩迦摩訶囉佐	traidhātuka-mahārāja, voc. sing. of -mahārāja, great king, sovereign
怛嚩路枳也	trailokya, the three worlds (of *kā=ma-*, *rūpa-*, and *arūpa*-existence, or of past, present, and future)
怛嚩路枳也鉢羅底尾始瑟吒野	trailokya-prativiśiṣṭāya, -prati=viśiṣṭāya, dat. sing. of prativiśiṣ=ṭa, most distinguished
怛羅	tra-, three
怛羅	trāḥ (bīja)
怛羅摩底	tra-mati, tra (see above) + mati, understanding, intelligence, wisdom
怛儞也他	tad yathā, this is as follows, namely
怛闥多	tathatā, suchness, *Tathatā*
怛闥多部跢句致	tathatā-bhūtakoṭi, -bhūtakoṭi, the

	culminating point of existence, of reality
怛闥多部跢句致跛哩秫弟	tathatā-bhūtakoṭi-pariśuddhe, -pariśuddhe, voc. sing. of pariśuddhā, (fem. of) (the) purified, pure (one)
怛闥哆	tathatā (see above)
怛闥哆部多句致跛哩秼第	tathatā-bhūtakoṭi-pariśuddhe (see above)
怛嚩弭摩鈐	tvam imaṃ, nom. of tvam, you, thou, + acc. sing. of idam (ayam), this
怛嚩儞也	tavâdya, tava, gen. of tvam, you, thou, + adya, today
怛嚩縊摩含	tava imaṃ (tavemaṃ), tava, gen. of tvam, you, thou, + imaṃ, acc. sing. of idam (ayam), this
怛濫	trāṃ (bīja)
怛覽	trāṃ (bīja)
怛鑁	tvaṃ, nom. of tvaṃ, you, thou
怛囇路枳也	trailokya, the three worlds (of *kāma*-, *rūpa*-, and *arūpa*-existence, or of past, present, and future)
怛囇路枳也微若也	trailokya-vijaya, voc. sing. of -vijaya, (personif. of) victory, triumph, conquest
怛囇路枳也微惹也	trailokya-vijaya (see above)
怛囉吒	traṭ (bīja)

怛囉怛 trat (see above)

怛囉夜也 -trayāya, dat. sing. of traya, a triad (in ratna-traya, the "Three Jewels", *Buddha*, *dharma*, *saṃgha*)

怛囉夜耶 -trayāya (see above)

怛囉拏 trāṇa, protection, help, shelter

怛囉拏迦囉野 trāṇa-karāya, -karāya, dat. sing. of kara, (personif. of) doing, making; doer, maker

怛囉散儞 trāsani, voc. sing. of trāsanī, (fem. of) (the) frightening, terrifying (one)

怛囉跛耶 trāpaya, 2nd sing. imp. caus. of TRAP, to be (caus.: to make) embarrassed, ashamed

怛囉跛耶怛囉跛耶 trāpaya-trāpaya, redup. of trāpaya (see above)

夜

夜呬 yāhi, 2nd sing. imp. of YĀ, to move, go, withdraw, depart

夜呬夜呬 yāhi-yāhi, redup. of yāhi (see above)

底

底哩 tri, three

底哩三謎 tri-same, voc. sing. of -samā, (fem. of) the same as

底哩野特嚩	tryadhva, uncomb. form tri (see above) + adhva(n), period of time: the "three times" (past, present, and future)
底哩野特嚩跛哩儞澁跛顊	tryadhva-pariniṣpanne, -pariniṣpan=ne, voc. sing. of pariniṣpannā, (fem. of) (the one) accomplished, existing (in the "three times")
底瑟吒	tiṣṭha, 2nd sing. imp. of STHĀ, to stand, stay, remain
底瑟吒底瑟吒	tiṣṭha-tiṣṭha, redup. of tiṣṭha (see above)
底瑟侘	tiṣṭha (see above)
底瑟姹	tiṣṭha (see above)
底瑟姹底瑟姹	tiṣṭha-tiṣṭha, (see above)

抳

抳耶嚩囉拏	jñeyâvaraṇa, jñeya, to be known, + ā=varaṇa, covering, concealing; obstruction

阿

阿	a (bīja)
阿	ā (bīja)
阿	aḥ (bīja)
阿	āḥ (bīja)
阿三忙祇寧	asamâgne, asama, unequalled, + agne,

voc. sing. of agni, (personif. of) fire, *Agni*

阿三摩儗寧 asamâgne (see above)

阿乞叉毘夜 akṣobhya, voc. sing. of akṣobhya, name of a Buddha, lit. "not to be shaken", *Akṣobhya*

阿左羅 acala, lit. "the immovable one", name of a vidyā-rāja ("king of knowledge"), fierce third person of the *Vairocana* trinity: *Acala(nātha)*

阿左囉 acala (see above)

阿左囉賛拏 acala-caṇḍa, voc. sing. of -caṇḍa, (the) violent, fierce, enraged, impassioned (one)

阿左攞 acala (see above)

阿目伽 amogha, infallible; not vain, efficacious

阿目伽悉弟 amogha-siddhe, -siddhe, voc. sing. of siddhi, (personif. of) accomplishment, complete attainment

阿目伽戰拏摩訶嚧灑拏 amogha-caṇḍa-mahāroṣaṇa, -caṇḍa, violent, fierce, enraged, + mahā, great, mighty, eminent, + voc. sing. of roṣaṇa, (the) irascible, fierce, angry (one)

阿目伽囉惹 amogha-rāja, -rāja, voc. sing. of rāja (end of comp., for rājan), king, sovereign

阿地瑟咤娑婆 adhiṣṭhasva, for adhitiṣṭhasva (?), 2nd sing. imp. mid. of adhi-ṢṬHĀ, lit. "to stand upon, inhabit, abide", to accom-

	plish *adhiṣṭhāna*
阿地瑟咤薩網	adhiṣṭhasva (see above)
阿尾羅吽缺	a-vi-ra-hūṃ-khaṃ, *dhāraṇī* of the *Garbha-Dhātu Vairocana* (related to the bīja of the Five Elements, earth, water, fire, wind, space: a, va, ra, ka, kha)
阿尾囉吽佉	a-vi-ra-hūṃ-khaṃ (see above)
阿利沙	ārṣa, archaistic; holy text
阿屈芻毗野	akṣobhya, voc. sing. of akṣobhya, name of a Buddha, lit. "not to be shaken", *Akṣobhya*
阿哐盧揭帝	avalokite, voc. sing. of avalokitā, (fem. personif. of) avalokita (n.), looking at; a look (for *Avalokiteśvara* ?)
阿阿暗惡	a-ā-aṃ-aḥ (bīja corresponding to: first thought of enlightenment, practice, *bodhi*, and *nirvāṇa*)
阿者羅	acala, lit. "the immovable one", name of a vidyā-rāja ("king of knowledge"), fierce third person of the *Vairocana* trinity: *Acala(nātha)*
阿迦舍	ākāśa, space, sky; vacuity
阿迦舍蘖婆	ākāśa-garbha, -garbha, voc. sing. of garbha, (personif. of) womb, *garbha*; (the one) containing, filled with
阿迦唎沙野	ākarṣaya, 2nd sing. imp. caus. of ā=KṚṢ, to draw near, attract
阿迦捨	ākāśa (see above)

阿迦捨揭婆耶	ākāśa-garbhāya, dat. sing. of ākāśa-garbha (see above)
阿迦捨揭婆野	ākāśa-garbhāya (see above)
阿臾	āyuḥ, life, age; longevity
阿臾散馱羅柅	āyuḥ-saṃdhāraṇe, -saṃdhāraṇe, voc. sing. of saṃdhāraṇā, (fem. of) (the one) holding together, supporting
阿迦囉嚩底	ākāravati, voc. sing. of ākāravatī, (fem. of) (the one) having a shape, being embodied, well formed
阿盋羅底賀多	apratihata, unobstructed
阿盋羅底賀多舍娑曩喃	apratihata-śāsanānāṃ, -śāsanānāṃ, gen. plur. of śāsana, instruction, doctrine; faith, religion
阿哩也	ārya, honourable, noble
阿哩也吠路者那野	ārya-vairocanāya, -vairocanāya, dat. sing. of vairocana, *Vairocana*
阿哩夜	ārya (see above)
阿哩夜弭哆婆耶	āryâmitābhāya, ārya (see above) + amitābhāya, dat. sing. of amitābha, name of a Buddha, lit. "of immeasurable splendour, light", *Amitābha*
阿哩耶	ārya (see above)
阿哩野三滿多跋捺囉野	ārya-samanta-bhadrāya, -samanta, complete, entire, all, + bhadrāya, dat. sing. of bhadra, (the) blessed, auspicious (one)

阿唎耶	ārya, honourable, noble
阿唎耶嚩嚧枳諦濕嚩囉耶	āryâvalokiteśvarāya, ārya (see above) + (uncomb. forms) avalokita, act of looking, a look, + īśvarāya, dat. sing. of īśvara, capable of; master, lord: name of a Bodhisattva, *(Ārya-)Avalokiteśvara*
阿唎啷	ārya, honourable, noble
阿唎啷婆盧羯帝爍鉢囉啷	āryâvalokiteśvarāya (see above)
阿欲	āyuḥ, life, age; longevity
阿密哩都納婆嚩	amṛtodbhava, uncomb. forms amṛta, not having died; immortal, + udbhava, origin, birth, appearance
阿密唎都納婆嚩	amṛtodbhava (see above)
阿逝孕	ajeyaṃ, acc. sing. of ajeya, unconquerable
阿庾	āyuḥ (see above)
阿庾秼第	āyuḥ-śuddhe, -śuddhe, voc. sing. of śuddhā, (fem. of) (the) pure (one)
阿揭羅灑野	ākarṣaya, 2nd sing. imp. caus. of a-KṚṢ, to draw near, attract
阿賀羅	āhara, 2nd sing. imp. of ā-HṚ, to offer, bring, fetch
阿賀羅阿賀羅	āharâhara, redup. of āhara (see above)
阿答摩南	ātmānaṃ, acc. sing. of ātman, self

阿鉢羅底三迷 — apratisame, voc. sing. of apratisamā, (fem. of) (the) unequalled (one)

阿鉢囉底賀哆 — apratihata, uninterrupted, unobstructed

阿鉢囉底賀哆舍娑娜喃 — apratihata-śāsanānāṃ, -śāsanānāṃ, gen. plur. of śāsana, instruction, doctrine; faith, religion

阿鉢囉爾帝 — aparājite, voc. sing. of aparājitā, (fem. of) (the) unconquered, unconquerable (one)

阿演都 — āyāntu, 3rd plur. imp. act. of ā-YĀ, to come, arrive; to approach

阿蜜多 — amṛta, not having died; immortal

阿蜜多三婆吠 — amṛta-saṃbhave, -saṃbhave, voc. sing. of saṃbhavā, (fem. personif. of) birth, appearance; existence

阿蜜多尾訖磷多誐弭寧 — amṛta-vikrānta-gāmini, -vikrānta, taking great strides, courageous, victorious, + gāmini, voc. sing. of gāminī, (fem. of) (the one) going or moving towards, reaching out to, attaining, obtaining

阿蜜多尾訖磷帝 — amṛta-vikrānte, -vikrānte, voc. sing. of vikrāntā, (fem. of) taking great strides, courageous, victorious

阿蜜多帝際 — amṛta-teje, -teje, voc. sing. of tejā (?), (fem. personif. of) tejas, sharpness; heat; light, brilliance; vigour; dignity, glory

阿蜜多悉第	amṛta-siddhe, -siddhe, voc. sing. of siddhi, (personif. of) accomplishment, complete attainment, *siddhi*
阿蜜多誐誐曩吉底迦㘑	amṛta-gagana-kīrti-kare, -gagana, sky, + kīrti, fame, renown, glory, + kare, voc. sing. of karā, (fem. of) doing, making; doer, maker
阿蜜多嫩努批娑嚩㘑	amṛta-dundubhi-svare, -dundubhi, kettledrum, + svare, voc. sing. of svarā (for svara, end of comp.), (personif. of) sound, noise
阿蜜多蘗陛	amṛta-garbhe, -garbhe, voc. sing. of garbhā (for garbha, end of comp.), personif. of womb, *garbha*; (the one) containing, filled with
阿蜜利多	amṛta, not having died; immortal
阿蜜利帝	amṛte, voc. sing. of amṛtā, (fem. personif. of) amṛta (see above)
阿蜜栗多	amṛta (see above)
阿蜜哩帝	amṛte (see above)
阿蜜嘌多	amṛta (see above)
阿蜜嘌多帝際	amṛta-teje (see above)
阿蜜嘌多鼻灑厠	amṛtâbhiṣekair, uncomb. forms amṛ=ta (see above) + abhiṣekaiḥ, instr. plur. of abhiṣeka, besprinkling, watering; consecration
阿蜜嘌妬納婆吠	amṛtodbhave, uncomb. forms amṛta, not having died; immortal, + udbhave, voc.

sing. of udbhavā, (fem. personif. of) origin, birth, appearance

阿蜜嘌帝 — amṛte, voc. sing. of amṛtā, (fem. personif. of) amṛta, (the one) having not died; (the) immortal (one)

阿弊達囉 — abhyuddhara, 2nd sing. imp. of a=bhyud-DHṚ, to take, draw out; to deliver

阿鼻詵左都 — abhiṣiñcatu, 3rd sing. imp. of abhi=ṢIC, to sprinkle, water; to consecrate

阿慕伽 — amogha, infallible; not vain, efficacious

阿暮伽 — amogha (see above)

阿暮伽室囉嚩停 — amogha-śravaṇe, -śravaṇe, voc. sing. of śravaṇā, (fem. personif. of) reputation, fame; hearing

阿謨伽 — amogha (see above)

阿謨伽布惹摩抳跛納摩嚩曰隷 — amogha-pūjā-maṇi-padma-vajre, -pūjā, honour, worship, hospitable reception, + maṇi, pearl; jewel, gem, + padma, lotus flower, + vajre, voc. sing. of vajrā, (fem. personif. of) vajra, thunderbolt, diamond, *va=jra*

阿羅耶 — ārya, honourable, noble

阿羅鉢遮那 — a-ra-pa-ca-na, five letters occurring in the dhāraṇī of the Bodhisattva *Mañjuśrī*

阿蘗車	āgaccha, 2nd sing. imp. of ā-GAM, to come, arrive; to appear
阿蘗車阿蘗車	āgaccha-āgaccha, redup. of āgaccha (see above)
阿曩野	ānaya, 2nd sing. imp. of ā-NĪ, to lead towards, bring, fetch
阿囉拏	araṇa, without fighting
阿囉嬭迦囉嬭	araṇe 'karaṇe, uncomb. forms araṇe, voc. sing. of araṇā, (fem. personif. of) araṇa (see above), + akaraṇe, voc. sing of akaraṇā, (fem. personif. of) akaraṇa, absence of action

陀

陀羅	dhara, 2nd sing. imp. of DHṚ, to hold, bear; to preserve; to possess
陀羅陀羅	dhara-dhara, redup. of dhara (see above)
陀羅抳	dhāraṇī, nom. sing. of dhāraṇī, a mystical incantation, formula, a *dhāra=ṇī*
陀囉	dhara (see above)
陀囉陀囉	dhara-dhara (see above)

呬

呬跢耶	hitāya, dat. sing. of hita, placed, put upon; salutary, suitable

虎

虎狑	hūṃ (bīja)
虎鈝	hūṃ (see above)

具

具胝喃	koṭīnāṃ, gen. plur. of koṭi, extremity, highest degree

味

味室囉摩拏	vaiśramaṇa, a deity (= *Vaiśravaṇa*)
味室囉摩拏野	vaiśramaṇāya, dat. sing. of vai=śramaṇa (see above)

佩

佩殺紫野	bhaiṣajya, name of the Buddha of Medicine, *Bhaiṣajya*
佩殺紫野羅惹野	bhaiṣajya-rājāya, -rājāya, dat. sing. of rāja (end of comp.; for rā=jan), king, sovereign

舍

舍吉夜	śākya, name of a tribe of kṣatriyas in Kapilavastu, in which Gautama was born, *Śākya*
舍吉夜僧呬曩	śākya-siṃhena, -siṃhena, instr.

sing. of siṃha, lion: *Śākya-Siṃha*, Lion of the Śākyas (epithet of the Buddha)

舍娑娜喃

śāsanānāṃ, gen. plur. of śāsana, instruction, doctrine; faith, religion

忿

忿惹曩

bhañjana, voc. sing. of bhañjana, breaking; a destroyer, dispeller

妹

妹怛哩也毘庾納蘖帝

maitryabhyudgate, uncomb. form mai=trī, friendship. benevolence, good will, + abhyudgate, voc. sing. of a=bhyudgatā, (fem. of) (the one that has) risen, gone out

9 Strokes

室

室利

śrī, splendour, brilliancy; majesty; prosperity; auspiciousness

室哩

śrī (see above)

室哩曳

śriye, dat. sing. of śrī (see above)

室哩秫嚕底

śrī-śruti, śrī (see above) + śruti, hearing, listening

室哩秫嚕底尾惹曳

śrī-śruti-vijaye, -vijaye, voc.

sing. of vijayā, (fem. personif. of) vijaya, victory, triumph

室囉嚩停 — śravaṇe, voc. sing. of śravaṇā, (fem. personif. of) hearing, learning

帝

帝利 — tri, three

帝利路迦 — tri-loka, -loka, (free) space; region; world; division of the universe: *Tri-loka*, the Three Worlds (of *kāma-*, *rū=pa-*, and *arūpa*-existence)

帝際 — teje, voc. sing. of tejā (?), (fem. personif. of) tejas, sharpness; heat; light, brilliance; vigour; dignity, glory

帝儞曳 — te 'dya, te, dat. sing. of tvad, you, thou, + (uncomb. form) adya, now, today

計

計哩底 — kīrti, renown, fame

計哩底羯哩 — kīrti-kare, -kare, voc. sing. of ka=rā, (fem. personif. of) doing, making; doer, maker (fem.)

亾

亾怛波娜夜弭 — (-m)utpādayāmi, (final -m of preceding word: cittam) + utpādayāmi, 1st sing. pres. caus. of ut-PAD, to

arise, originate, be produced: I produce

度

度摩 — dhūma, smoke, vapour

度篦 — dhūpe, voc. sing. of dhūpā (?), (fem. personif. of) dhūpa, incense, aromatic vapour

勃

勃陀 — buddha, (an) awakened (enlightened) (one), a *Buddha*

勃陀蜜灑鹽 — buddha-viṣayaṃ, -viṣayaṃ, acc. sing. of viṣaya, sphere of activity

勃陀喃 — buddhānāṃ, gen. plur. of buddha (see above)

勃馱 — buddha (see above)

勃馱南 — buddhānāṃ (see above)

勃馱喃 — buddhānāṃ (see above)

勃馱路左儞 — buddha-rocani, buddha (see above) + rocani, voc. sing. of rocanī, (fem. of) (the) bright, shining (one); a Buddhist fem. deity, *Rocanī*

勃嚕唵 — bhrūṃ (a bīja or one-syllable mantra called *Ekâkṣaroṣṇīṣacakra*)

建

建佗 — kaṇṭha, voc. sing. of kaṇṭha, (personif. of) neck, throat (in: nīla=kaṇṭha, lit. "(the) blue-necked (one)", peacock; name of a deity, *Nīlakaṇṭha*)

建荼 — khaṇḍa, 2nd sing. imp. of KHAṆḌ, to break, destroy

建荼建荼 — khaṇḍa-khaṇḍa, redup. of khaṇḍa (see above)

弭

弭摩軨 — (-m)imaṃ, (final -m of preceding word: tvam) + imaṃ, acc. sing. of idam (a=yam), this here

弭蘖帝 — vigate, voc. sing. of vigatā, (fem. of) (the one that has) gone away, disappeared, ceased

者

者 — ca, and, also; even; but

者禮 — cale, voc. sing. of calā, (fem. of) cala, (the) moving (one)

者嚕 — cāro, voc. sing. of cāru, (the) agreeable, esteemed, beloved (one)

者懶覩 — calantu, 3rd plur. imp. of CAL, to stir, tremble, shake; to start off, depart

者攞 — cala, 1. (the) moving, trembling (one);

2. 2nd sing. imp. of CAL, to stir, tremble; to start off, depart

者攞者攞 cala-cala, redup. of cala (see above, cala 2.)

若

若也 jaya, conquering, conquest; victory

若也嚩㘑 jaya-vari, -vari, voc. sing. of varī (?), the best, most excellent (fem. personif. of: the most excellent of victories)

拽

拽怛 yad, what, which

摻

摻都盧 śatru, enemy, rival

摻都盧毘顭舍 śatru-vināśa, -vināśa, disappearance, cessation, destruction

摻都盧毘顭舍縛娑寧 śatru-vināśâvasāde, uncomb. forms -vināśa (see above), + avasāde, voc. sing. of avasādā, (fem. personif. of) avasāda, sinking, decline; defeat

枳

枳穰那 jñāna, (superior) knowledge, wisdom; consciousness

枳穰那鉢囉儞閉 jñāna-pradīpe, -pradīpe, voc. sing.

of pradīpā (?), (fem. personif. of) pradīpa, light (of wisdom)

枳邏野 kīlāya, dat. sing. of kīla, stake, peg, pin, post

南

南牟 namo, uncomb. form namaḥ (see below)

南莫 namaḥ, nom. sing. of namas (see below)

南無 namo (see above)

南無悉 namas, (to pay) homage (to)

南無悉吉栗埵 namas-kṛta, adored, payed homage to

南謨窣都 namo 'stu, uncomb. forms namaḥ (see above) + astu, 3rd sing. imp. of AS, to be

砌

砌娜迦 chedaka, voc. sing. of chedaka, (the one) cutting off

斫

斫乞蒭娜伽吒曩怛播嚧 cakṣûdghāṭanotpalo, uncomb. forms cakṣu, eye, + udghāṭana, opening, + utpala, voc. sing. of utpala, (personif. of) lotus

斫吃芻 cakṣu, eye

斫迦羅 cakra, voc. sing. of cakra, wheel, circle, *cakra* (personif.)

斫訖羅	cakra (see above)
斫羯囉	cakra (see above)
斫羯囉韈囉底	cakravarti, (before cons., for cakravartin), voc. sing. of cakravartin, rolling without obstruction; he who turns the wheel, the *Buddha*

迦

迦他那	kathana, narration, communication
迦耶	kāya, body
迦耶嚩吉質多播娜	kāya-vāk-citta-pāda, uncomb. form -vāc, language, voice, speech, + citta, thinking, thought, mind, + pāda, foot
迦毘攞婆娑都	kapilavastu, name of the town in which the Buddha was born, *Kapilavastu*
迦拏	kaṇa, voc. sing. of kaṇa, (personif. of) grain, drop, spark, little bit
迦哩	kāri, voc. sing. of kārī, (fem. of) kāra, making, doing; maker, doer
迦哩灑拏	karṣaṇa, drawing, pulling; vexing
迦野	kāya (see above)
迦野跛哩尾秫第	kāya-pariviśuddhe, -pariviśuddhe, voc. sing. of pariviśuddhā, (fem. of) (the) completely purified (one)
迦路弭	karomi, 1st sing. pres. of KṚ, to do, make, accomplish

九画 迦

迦麼黎	kamale, voc. sing. of kamalā, (fem. personif. of) kamala, lotus
迦麼羅	kamala, voc. sing. of kamala, (personif. of) lotus
迦摩	kāma, voc. sing. of kāma, (personif. of) love, desire
迦履	kare, voc. sing. of karā, (fem. personif. of) doing, making; doer, maker
迦隸	kare (see above)
迦盧尼迦	kāruṇika, voc. sing. of kāruṇika, (the) compassionate (one)
迦盧尼迦哪	kāruṇikāya, dat. sing. of. kāruṇi=ka (see above)
迦縛制那	kavacena, instr. sing. of kavaca (see below)
迦嚕	karo, uncomb. form karaḥ, nom. sing. of kara, doing, making; doer, maker
迦嚕抳迦耶	kāruṇikāya (see above)
迦嚕儜麼耶	karuṇā-maya, karuṇā, compassion, + maya, voc. sing. of maya, (the one) full of
迦嚕彌	karomi, 1st sing. pres. of KṚ, to do, make, accomplish
迦[口*隸]	kare (see above)
迦嚩遮	kavaca, armour, coat of mail
迦羅	kāla, black, dark blue

迦羅嚕波 — kāla-rūpa, -rūpa, voc. sing. of rūpa, (personif. of) appearance, colour, form, shape, *rūpa*

迦攞耶 — kālāya, dat. sing. of kāla (see above)

咩

咩茄三母捺囉 — megha-samudra, megha, cloud; mass, multitude, + samudra, sea, ocean

咤

咤 — ṭha (bīja)

昧

昧怛哩耶 — maitreya, voc. sing. of maitreya, (the) friendly, benevolent (one), name of a Bodhisattva and future Buddha, *Maitreya*

冒

冒地 — bodhi, perfect knowledge, wisdom, *bo=dhi*

冒地左里也 — bodhi-caryā, -caryā, behaviour, con-duct; engaging in, practising

冒地阿 — bodhi a, -a (bīja)

冒地滿拏楞迦囉楞訖哩諦 — bodhimaṇḍâlaṃkārâlaṃkṛte, bodhi=maṇḍa, seat of wisdom (of *bodhi*), + alaṃkāra, adornment, ornament, + alaṃ=kṛte, voc. sing. of alaṃkṛtā, (fem.

	of) (the) adorned, decorated (one)
冒地質多	bodhicitta, -citta, thinking, mind, thought
冒地質多散惹曩儞	bodhicitta-sañjanani, -sañjanani, voc. sing. of sañjananī, (fem. of) (the) producing, effecting (one)
冒地薩怛嚩	bodhisattva, one whose nature is perfect knowledge, a *Bodhisattva*
冒地薩怛嚩南	bodhisattvānāṃ, gen. plur. of bo=dhisattva (see above)
冒地薩怛嚩野	bodhisattvāya, dat. sing. of bo=dhisattva (see above)
冒惹那	bhojana, feeding, giving food; eat-ing; pleasure
冒馱野	bodhaya, 2nd sing. imp. caus. of BUDH, to wake up, (caus.: make) recover consciousness
冒馱野冒馱野	bodhaya-bodhaya, redup. of bodha=ya (see above)

曷

曷諦部儋	(-ḥ, ending of preceding word) ad=bhutaṃ, nom. sing. (n.) of wonder-ful, marvellous

毘

毘麼黎	vimale, voc. sing. of vimalā, (fem.

of) (the) stainless, spotless, pure (one)

毘摩禮	vimale (see above)
毘輸達儞	viśodhani, voc. sing. of viśodhanī, (fem. of) (the) cleansing, purifying (one)
毗盧遮那麼羅	vairocanâmala, *Vairocana* + amala, voc. sing. of amala, (the) stainless, spotless, pure (one)
毘闍耶	vijaya, 2nd sing. imp. of vi-JI, to conquer, win, defeat; to control
毘薩麼曳	vismaye, voc. sing. of vismayā, (fem. of) (the) astonishing, wonderful (one)
毘纈舍	vināśa, annihilation, destruction
毘纈舍縛娑寧	vināśâvasāde, vināśa (see above) + avasāde, loc. sing. of avasāda, defeat; end, termination

哆

哆囉夜耶	trayāya, dat. sing. of traya, triad

虐

虐	gaḥ (bīja)

係

係	he (interjection of address)

係奴	hetor, uncomb. form hetoḥ, abl. sing. of hetu, cause, reason
係係	he-he, redup. of he (see above)

拏

拏囉嚩誐係	duravagāhe, voc. sing. of duravagā=hā, (fem. of) (the) inaccessible (one), (the one) difficult to be entered

紇

紇力	hrīḥ (bīja)
紇利	hri (bīja)
紇利	hrīḥ (bīja)
紇利瑟	hrīś, uncomb. form hrīḥ (see above)
紇林	hriṃ (bīja)
紇哩	hrīḥ (see above)
紇哩娜野	hṛdaya, heart; soul, mind
紇哩娜野地瑟姹曩	hṛdayâdhiṣṭhāna, hṛdaya (see above) + adhiṣṭhāna, standing upon, power; *a=dhiṣṭhāna*
紇哩娜野地瑟姹曩地瑟恥多	hṛdayâdhiṣṭhānâdhiṣṭhita, hṛda=yâdhiṣṭhāna (see above) + adhiṣṭhi=ta, voc. sing. of adhiṣṭhita, (the one) inspired, beset by
紇梨	hrīḥ (see above)

10 Strokes

娑

娑	sa (bīja)
娑乞叉部哆	sākṣādbhūta (?), uncomb. form sāk=ṣāt, before one's eyes, in person, really, + bhūta, become: appeared before one's eyes
娑乞叉部哆悉	sākṣādbhūtâsi (?), sākṣādbhūta (see above) + asi, 2nd sing. pres. of AS, to be
娑吒	ṣaṭ, (for ṣaṣ, in comp.) six
娑吒幡羅弭哆	ṣaṭ-pāramitā, -pāramitā, complete attainment, perfection; *pāramitā*
娑吒幡羅弭哆跛哩布羅抳	ṣaṭ-pāramitā-paripūraṇi, -pari=pūraṇi, voc. sing. of paripūraṇī(?), (fem. of) (the) accomplishing, per-fecting (one)
娑吒幡羅弭跢跛里布羅柅	ṣaṭ-pāramitā-paripūraṇi (see a-bove)
娑沒嘌底	saṃvṛti, worldly, common sense, *saṃ=vṛti*
娑沒嘌底沫羅馱曩迦履	saṃvṛti-vara-dhana-kare, -vara, the best, most excellent, + dhana, wealth, treasury, + kare, voc. sing. of karā, (fem. of) doer, maker (of)
娑迦羅	sakala, entire, complete, all
娑迦羅奴灑尾曩捨係奴	sakala-doṣa-vināśa-hetor, -dośa, fault, guilt, injury, evil, + vinā=

śa, disappearance, cessation, destruction, + hetor, uncomb. form hetoḥ, abl. sing. of hetu, cause, reason

十画 娑

娑婆	sarva, all, entire
娑婆怛他伽哆喃	sarva-tathāgatānāṃ, gen. plur. of -tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*
娑婆怛他伽哆喃嚩路枳帝	sarva-tathāgatānāṃ (a)valokite, -avalokite (?), voc. sing. of avalo=kitā, (fem. personif. of) avalokita (n.), looking at; a look (for *Ava=lokiteśvara* ?)
娑婆訶	svāhā, *svāhā* (at the end of a dhāraṇī)
娑得迦也	satkāya, (false doctrine of the) existence of an individuality
娑賀娑羅	sahasra, thousand; a large number
娑賀娑羅阿囉濕名	sahasra-raśmi, -raśmi, beam, ray of light
娑賀娑羅阿囉濕名散祖儞帝	sahasra-raśmi-sañcodite, -sañco=dite, voc. sing. of sañcoditā, (fem. of) (the) impelled, ordered (one)
娑賀娑羅羅濕若	sahasra-raśmi (see above)
娑賀娑羅羅濕若散祖儞帝	sahasra-raśmi-sañcodite (see above)
娑達野	sādhaya, 2nd sing. imp. caus. of

	SĀDH, to complete, accomplish
娑達野娑達野	sādhaya-sādhaya, redup. of sādhaya (see above)
娑蜜哩底	smṛti, remembrance, thinking of, memory
娑誐囉	sāgara, ocean, sea
娑頗吒	sphuṭa, 2nd sing. imp. of SPHUṬ, to burst
娑頗吒娑頗吒	sphuṭa-sphuṭa, redup. of sphuṭa (see above)
娑頗吒野	sphoṭaya, 2nd sing. imp. caus. of SPHUṬ, to (caus.: make) burst
娑頗羅拏	spharaṇa, trembling, quivering
娑麼	sama, even, level; similar, equal, identical
娑麼娑麼三滿跢縛婆薩娑頗羅拏誐底誐賀曩娑嚩婆縛尾秫第	sama-sama-samantâvabhāsa-spharaṇa-gati-gahana-svabhāva-viśuddhe, sama-sama, redup. of sama (see above) + samanta, universal, entire, all, + avabhāsa, splendour, light, manifestation, + spharaṇa, vibration, + gati, condition, mode of existence, + gahana, depth, impenetrable darkness, + svabhāva, innate disposition, nature; natural, spontaneous, + viśuddhe, voc. sing. of viśuddhā, (fem. of) (the) completely purified, pure (one)
娑麼嘌底	smṛti (see above)

娑麼羅	smara, 2nd sing. imp. of SMṚ, to remember, bear in mind
娑麼羅娑麼羅	smara-smara, redup. of smara (see above)
娑麼羅嬭	smaraṇe, voc. sing. of smaraṇā (?), (fem. personif. of) smaraṇa, remembering, memory
娑麼囉嬭	smaraṇai(r?), uncomb. form smaraṇaiḥ, instr. plur. of smaraṇa, remembering, memory
娑麼囉嬭阿鉢羅底訶帝	smaraṇai(r?) apratihate, -aprati=hate, voc. sing. of apratihatā, (fem. of) (the) unimpeded, unimpaired (one)
娑馱也	sādhaya, 2nd sing. imp. caus. of SĀDH, to succeed, accomplish
娑馱寧	sādhane, voc. sing. of sādhanā, (fem. personif. of) carrying out, accomplishment, fulfilment
娑摩耶薩	samayas, uncomb. form samayaḥ, nom. sing. of samaya, coming together, coinciding, *samaya*
娑摩惹	samāja, meeting with, assembly; abundance
娑摩羅	smara (see above)
娑摩羅娑摩羅	smara-smara (see above)
娑慕捺囉	samudra, sea, ocean
娑擔婆野	staṃbhaya, 2nd sing. imp. caus. of STAMBH, to prop, support; to arrest, obstruct

娑擔婆野娑擔婆野	stamḅhaya-stamḅhaya, redup. of stamḅhaya (see above)
娑嚩延	svayaṃ, self, one's self; of one's own accord
娑嚩婆縛	svabhāva, innate disposition, nature, *svabhāva*
娑嚩婆縛尾秫弟	svabhāva-viśuddhe, voc. sing. of -viśuddhā, (fem. of) (the) completely purified (one)
娑嚩婆縛秫駄	svabhāva-śuddhāḥ, -śuddhāḥ, nom. plur. of śuddha, (the) pure (one)
娑嚩婆嚩句含	svabhāvako 'haṃ, uncomb. forms sva= bhāvakaḥ, nom. sing. of svabhāvaka, self-nature, + ahaṃ, I (nom.)
娑嚩訶	svāhā, (at the end of a dhāraṇī) *svāhā*
娑嚩賀	svāhā (see above)
娑嚩隷	svare, voc. sing. of svarā (end of comp.), (fem. personif. of) sound, noise
娑嚩囉	svara, sound, noise
娑羅	sara, 2nd sing. imp. of SṚ, to run (away) swiftly; to traverse; to exert oneself
娑羅娑羅	sara-sara, redup. of sara (see above)
娑蘖囉	sāgara, ocean, sea

娑蘖囉儼鼻㘑	sāgara-gambhīre, voc. sing. of -gambhīrā, (fem. personif. of) depth
娑體怛縛多	sthitavataḥ, abl. sing. of sthitavat, one who has stood or stayed; (the one) being or situated in

涅

涅尾竭那	nirvighna, unobstructed, unimpeded
涅哩也怛囊	niryātana, repayment, gift, donation
涅哩夜多耶冥	niryātayāmi, 1st sing. pres. caus. of nir-YAT, to get, procure; to give as a present
涅哩耶多夜弭	niryātayāmi (see above)
涅哩捨也	dṛśya, worth seeing, beautiful
涅哩瑟致	dṛṣṭi, voc. sing. of dṛṣṭī (?), (fem. personif. of) seeing, sight; the (mind's) eye
涅哩諦	nṛtye, voc. sing. of nṛtyā (?), (fem. personif. of) nṛtya, dancing
涅婆也	nirbhaya, absence of fear
涅理耶多耶冥	niryātayāmi (see above)
涅嘌嚩拏	nirvāṇa, lit. "blown out, extinguished, calmed", *nirvāṇa*
涅嘌嚩拏惡	nirvāṇa aḥ, -aḥ (bīja)

涅闍多	nirjāta, come forth, appeared
涅囉者帝	nirjāte, voc. sing. of nirjātā, (fem. of) (the one) come forth, appeared

迷

迷	me, encl. dat./gen. of aham, I
迷伽	megha, cloud

悍

悍	hāṃ (bīja)

訖

訖哩吒	kṛṭ (bīja)
訖哩捺琰	hṛdayaṃ, nom. sing. of hṛdaya, heart, soul, mind
訖哩都嚩	kṛtvā, having done
訖禮捨	kleśa, affliction, anguish, pain, *kleśa*

旃

旃陀唎	caṇḍāli, voc. sing. of caṇḍālī, (fem. of) caṇḍāla, lit. "(the one) cruel in deeds", name of a fem. demonic being (?), *Caṇḍālī*

畝

畝怛梨 mudri, voc. sing. of mudrī (?), (fem. personif. of) *mudrā*

畝捺哩 mudri (see above)

眞

眞多 cintā, thinking, thought

眞多摩尼 cintā-maṇi, -maṇi, gem, jewel: a magical thought-gem, *cintā-maṇi*

陛

陛殺爾耶 bhaiṣajya, medicine, remedy

陛殺爾耶羅惹耶 bhaiṣajya-rājāya, -rājāya, dat. sing. of rāja (for rājan, end of comp.), king, sovereign; the best of its kind

盋

盋羅入嚩囉 prajvala, 2nd sing. imp. of pra-JVAL, to flame up, shine, gleam

郝

郝 haḥ (bīja)

素

素怛弩 sutanu, voc. sing. of sutanū, (fem. of) (the one) having a beautiful body

素帝惹吃哩 sutejâgri, suteja, very bright, splendid, + agri, voc. sing. of a=

grī, (fem. of) foremost, best: (the) brightest, most splendid (one)

素哩耶 — sūrya, the sun

素献蕩儗 — sugandhâṅgi, sugandha, fragrance, perfume, + aṅgi, voc. sing. of aṅ=gī, (fem. personif. of) aṅga, limb, member; body

素誐哆 — sugata, going well, having fared well, a *Buddha*

素隷羅拏蘖怛寫耶 — surair anugatasya, uncomb. form suraiḥ, instr. plur. of sura, a *Su=ra*, + anugatasya, gen. sing. of a=nugata, followed by; extinguished

素嚩曰囉㗚他 — suvajrârtha, suvajra, an excellent *vajra*, + artha, aim, purpose, ad-vantage, utility

索

索 — saḥ (bīja)

振

振跢 — cintā, thinking, thought

振跢磨抳 — cintā-maṇi, -maṇi, gem, jewel: a magical thought-gem, *cintā-maṇi*

桔

桔哩拏 — krīḍā, play, jest, amusement, pas-time

弱

弱	jaḥ (bīja)
弱吽鑁斛	jaḥ hūṃ vaṃ hoḥ (four bīja)

冥

冥伽	megha, cloud
冥伽三慕達羅	megha-samudra, -samudra, sea, ocean

唅

唅	1. haṃ (bīja); 2. hāṃ (bīja); 3. 'haṃ, uncomb. form aham, I (nom.)
唅輪	hāṃ māṃ (two bīja)

哦

哦哦曩	gagana, sky, atmosphere
哦哦曩三磨三磨	gagana-samâsama, -sama, same, equal, identical, + asama, unequal

畔

畔惹	bhañja, 2nd sing. imp.(?) of BHAÑJ, to break, shatter

哩

哩	re (vocative particle)

⿰口呈

⿰口呈哩耶多夜彌 — niryātayāmi, 1st sing. pres. caus. of nir-YAT, to get, procure; to give as a present

吽

吽 — hūṃ (bīja)

吽吽 — hūṃ-hūṃ, redup. of hūṃ (see above)

奚

奚哩 — hrīḥ (bīja)

娜

娜那 — dāna, giving, presenting, offering

娜那波羅蜜多 — dāna-pāramitā, -pāramitā, complete attainment, perfection, *pāramitā*

娜步多 — adbhuta, supernatural, marvellous

娜耶 — dayā, compassion, sympathy

娜莫 — namaḥ, nom. sing. of namas (see below)

娜莫悉 — namas, (to pay) homage (to)

娜摩塞訖哩諦 — namas-kṛte, voc. sing. of -kṛtā, (fem. of) (the) accomplished, obtained (one)

娜謨	namo, uncomb. form namas (see above)
娜嚩嚧娜茄吒也	dvārodghāṭaya, uncomb. forms dvāra, voc. sing. of dvāra, (personif. of) door, entrance; way, means, + udghā=ṭaya, 2nd sing. imp. caus. of ud-GHAṬ, to open, unlock

矩

矩魯	kuru, 2nd sing. imp. of KṚ, to make; to do
矩嚕	kuru (see above)

納

納哩蘖底	durgati, distress, misfortune; hell

缺

缺	khaṃ (bīja)
缺	khāṃ (bīja)

秫

秫馱	śuddhāḥ, nom. plur. of śuddha, pure, clean
秫嚕底	śruti, hearing, listening; learning

特

特力俱	dhṛk (= dhṛt), holding, bearing; having

特里俱	dhṛk (see above)
特嚩惹	dhvaja, voc. sing. of dhvaja, (personif. of) banner, flag; symbol
特嚩惹吃𠾂驃	dhvajâgrebhyo, dhvaja (see above) + agrebhyo, uncomb. form agrebyaḥ, dat. plur. of agra, foremost, first, best
特憎娑難	dhvaṃsānāṃ (?), gen. plur. of dhvaṃsa, destruction, ruin

扇

扇底	śānti, peace (of mind), (mental) tranquillity
扇底迦	śāntika, averting evil, propitiatory
扇底迦室哩曳	śāntika-śriye, -śriye, dat. sing. of śrī, good fortune, auspiciousness; riches
扇底迦蘭	śāntikaraṃ, acc. sing. of śāntika=ra (see below)
扇底羯囉	śāntikara, productive of peace

烏

烏瑟尼沙	uṣṇīṣa, kind of excrescence on the Buddha's head, *uṣṇīṣa*
烏瑟抳娑也	uṣṇīṣāya, dat. sing. of uṣṇīṣa (see above)

俱

俱路馱也	krodhāya, dat. sing. of krodha, anger
俱摩囉迦	kumāraka, voc. sing. of kumāraka, (little) boy, youth

11 Strokes

率

率嚕底	śruti, hearing, listening; sound
率嚕底娑蜜哩底	śruti-smṛti, -smṛti, thinking of, memory
率嚕底娑蜜哩底尾惹曳	śruti-smṛti-vijaye, -vijaye, voc. sing. of vijayā, (fem. personif. of) vijaya, victory, triumph

婆

婆	bhaḥ (bīja)
婆沙	bhāṣā, speech, talk, language
婆耶	bhaya, voc. sing. of bhaya, fear, dread (personif.)
婆祛	vākya, speech, words, utterance
婆祛涅哩夜怛那	vākya-niryātana, -niryātana, donation, gift
婆者羅	vajra, voc. sing. of vajra, thunderbolt, diamond, *vajra* (personif.)

婆誐	bhaga, lord, patron
婆誐梵	bhagavan, voc. sing. of bhagavat, (the) fortunate, blessed, venerable (one)
婆誐縛帝	bhagavate, dat. sing. of bhagavat (see bhagavan, above)
婆誐嚩底	bhagavati, voc. sing. of bhagava=tī, (fem. of) bhagavat (see bhaga=van, above)
婆誐嚩妬瑟膩灑野	bhagavad-uṣṇīṣāya, uncomb. form bhagavat (see bhagavan, above) + dat. sing. of uṣṇīṣa, kind of ex-crescence on the Buddha's head, *uṣ=ṇīṣa*
婆誐嚩帝	bhagavate (see above)
婆靺靚	bhavatu, 3rd sing. imp. of BHŪ, to be
婆縛底	bhavati, 3rd sing. pres. of BHŪ, to be
婆縛都	bhavatu (see above)
婆雞	vākye, voc. sing. of vākyā, (fem. personif. of) vākya, words, speech, utterance
婆羅	bala, voc. sing. of bala, (personif. of) power, vigour, force
婆羅	bhara, 2nd sing. imp. of BHṚ, to bear, carry, convey

婆羅陀	varada, granting wishes, answering prayers
婆羅婆羅	bhara-bhara, redup. of bhara (see above)
婆嚩	bhava, birth, production, origin
婆嚩多迦寫	bhavântakasya, bhava (see above) + antakasya, gen. sing. of antaka, making an end, causing death
婆嚩那	bhāvana, effecting, producing
婆嚩舍濕嚩妬	bhava śāśvato, bhava, 2nd sing. imp. of BHŪ, to be, + śāśvato, uncomb. form śāśvataḥ, nom. sing. of śāśvata, constant, eternal
婆嚩訖囉訖哩也	bhavâgrâgrya, bhava, birth, production, origin, + agra, point, top, main thing, + agrya, foremost, best
婆嚩娜	bhavana, dwelling; palace; temple
婆嚩都	bhavatu, 3rd sing. imp. of BHŪ, to be
婆嚩覩	bhavatu (see above)
婆蘖南	bhagnaṃ, acc. sing. of bhagna, broken
婆囉	bhara, 2nd sing. imp. of BHṚ, to carry, bear, convey
婆囉娜	varada (see above)
婆囉婆囉	bhara-bhara, redup. of bhara (see above)

淡

淡 dhaṃ (bīja)

淌

淌 haḥ (bīja)

部

部多 bhūta, having been; actually happened, existing

部尾 bhuvi, (in comp.) on earth

部跢悉 bhūtâsi, bhūta (see above) + asi, 2nd sing. pres. of AS, to be, exist

部費 bhuvi (see above)

部蜜 bhūmi, earth, ground; position, situation

部蜜播羅密跢速 bhūmi-pāramitāsu, -pāramitāsu, loc. plur. of pāramitā, complete attainment, perfection, *pāramitā*

商

商佉 śaṅkha, shell, conch-shell

商斯哆 śaṃsitāḥ, nom. plur. of śaṃsita, praised, celebrated

設

設吐嚧 śatru, enemy, rival

設哩覽	śarīraṃ, acc. sing. of śarīra, frame, bones; (one's) person

訥

訥哩庾馱娜	duryodhana, voc. sing. of duryodha= na, (the one) hard to combat
訥囉馱履沙	durdharṣa, inviolable, unconquer- able
訥囉馱履沙摩訶路灑儜	durdharṣa-mahā-roṣaṇa, -mahā, strong; great; important, + roṣa= ṇa, (the) wrathful, enraged (one)

旃

旃暮伽	amogha, voc. sing. of amogha, not vain; (the) unerring, productive (one)

捺

捺多	datta, given; giving
捺哩瑟致	dṛṣṭi, voc. sing. of dṛṣṭī (?), (fem. personif. of) seeing, sight; the mind's eye
捺娜弭	dadāmi, 1st sing. pres. of DĀ, to give
捺奢	daśa, (in comp.) ten
捺奢麼浪伽達囉	daśa-balâṅga-dhara, -bala, power, vig- our, force, + aṅga, (sub)division, + dhara (end of comp.) holding, possess- ing

捺奢儞以羶	daśa-diśaṃ, -diśaṃ (indecl., end of comp.), region, place; direction
捺奢儞羶	daśa-diśaṃ (see above)
捺奢嚩路嗢婆吠	daśa-balodbhave, uncomb. forms -ba=la, power, vigour, + udbhave, voc. sing. of) udbhavā, (fem. of) (the one) brought forth, produced (from)
捺儞曳	dhanye, voc. sing. of dhanyā, (fem. of) dhanya, (the) wealthy, happy, fortunate (one)

掃

掃企也	saukhya, welfare, pleasure, bliss

捨

捨咄嚕	śatru, enemy
捨咄嚕薄乞叉	śatru-bhakṣa, -bhakṣa, drinking, eating; food, feeding
捨嚩哩	śabari, voc. sing. of śabarī, (fem. of) (the) variegated, dappled, spotted (one)
捨羃	śata, hundred
捨羃縒歌塞羅入嚩理羃鉢頭米	śata-sahasra-jvalita-padme, -sa=hasra, thousand, + jvalita, shining, + padme, voc. sing. of -padmā (end of comp.), (personif. of) lotus flower

陪

陪也	bhaya, dread, anxiety

莎

莎呵	svāhā, (at the end of a dhāraṇī) *svāhā*
莎訶	svāhā (see above)
莎嚩訶	svāhā (see above)

曼

曼	maṃ (bīja)
曼怛羅	mantra, a sacred or mystical formula or incantation, a *mantra*
曼怛羅跛乃	mantra-padair, uncomb. form -pa=daiḥ, instr. plur. of pada: man=tra-pada, a sacred or mystical word
曼珠室利	mañjuśrī, name of a Bodhisattva, *Mañjuśrī*

唵

唵	oṃ, the sacred syllable *oṃ*

啜

啜囉	jvala, 2nd sing. imp. of JVAL, to burn, blaze; to shine

野

野毗焰 ... 多毗焰 — yābhyāṃ ... tābhyāṃ, (correlatives) yābhyāṃ, instr. dual of yad, which, who, ... tābhyāṃ, instr. dual of tad, he, that

畢

畢哩體微曳 — pṛthivyai, dat. sing. of pṛthivī, the earth; ground, realm

徙

徙瞞 — sīmāṃ, acc. sing. of sīmā, boundary

欲

欲 — yuḥ (bīja)

悉

悉地 — siddhi, accomplishment, complete attainment, success, *siddhi*

悉地耶 — siddhyā, instr. sing. of siddhi (see above)

悉陀 — siddha, accomplished, achieved

悉陀夜 — siddhāya, dat. sing. of siddha (see above)

悉陀喻藝室皤囉夜 — siddha-yogeśvarāya, siddha (see above) + yogeśvarāya, dat. sing. of yogeśvara, a deity, *Yogeśvara*

悉弭多 — smita, smiling; expanded

悉第	siddhe, voc. sing. of siddhā, (fem. of) siddha, (the) accomplished, fulfilled (one)
悉提	siddhi (see above)
悉提捺多	siddhi-datta, -datta, giving
悉馱	siddha, accomplished, fulfilled
悉馱路左抳	siddhâlocane, siddha (see above) + ālocane, voc. sing. of ālocanā, (fem. personif. of) ālocana, seeing; consideration
悉馱儗里耶	siddhâgrya, siddha (see above) + a=grya, foremost, best
悉馱藥	siddhayaḥ, nom. plur. of siddhi (see above)
悉體多	sthita, standing
悉體多嚩多	sthitavataḥ, abl. sing. of sthita=vat, one who has stood, stayed

參

參	saṃ (bīja)
參冒馱野	saṃbodhāya, dat. sing. of saṃbodha, perfect knowledge, understanding
參冒馱儞	saṃbodhani, voc. sing. of saṃbodha=nī, (fem. personif. of) saṃbodhana, perfect perceiving, understanding
參婆囉	saṃbhara, 2nd sing. imp. of saṃ-BHṚ, to bear, carry, convey altogether

參婆囉參婆囉	saṃbhara-saṃbhara, redup. of saṃ=bhara (see above)
參摩耶地瑟恥帝	samayâdhiṣṭhite, samaya, coming together, coinciding, *samaya*, + adhi=ṣṭhite, voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) willed, beset, inspired by
參暮捺囉	samudra, sea,. ocean
參髯髯索	saṃ jaṃ-jaṃ saḥ (four bīja)

殊

殊第	śuddhe, voc. sing. of śuddhā, (fem. of) (the) pure, faultless (one)

斛

斛	hoḥ (bīja)
斛唵惡吽	hoḥ oṃ aḥ hūṃ (four bīja)

細

細便演	sainyaṃ, acc. sing. of sainya, soldier; army

健

健吒	ghaṇṭā, bell
健杜納婆嚩	gandhodbhava, uncomb. forms gandha, smell, odour, perfume, + udbhava, voc. sing. of udbhava (end of comp.),

(the one) arising, produced from

婀

婀三忙鉢多 asamāpta, unfinished, unaccomplished

十一画

婀三忙鉢多達摩馱覩 asamāpta-dharma-dhātu, -dharma, rule, law, essential quality, *dhar=ma*, + dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*: the inexhaustible *dharma-dhātu*

婀

十二画

婀三謎 asame, voc. sing. of asamā, (fem. of) asama, unequalled

渴

庾

訶

12 Strokes

渴

渴沙 harṣa, exultation, joy

庾

庾馱 yuddha, fought, conquered, subdued; battle, conflict; opposition

庾馱那 yodhana, fight

訶

訶 1. haḥ (bīja); 2.ha (bīja)

訶娑難 hasānāṃ, gen. plur. of hasa, mirth, laughter

訶唎 hrī (bīja)

訶啉 hrūṃ (bīja)

訶㗚捺耶 hṛdaya, heart; mind

訶囉惹 haraṇa, conveying; removing; offering

補

補澁波 puṣpa, flower, blossom

補澁篦 puṣpe, voc. sing. of puṣpā, (end of comp.), flower, blossom (personif.)

惡

惡 aḥ (bīja)

惡乞叉也 akṣaya, imperishable

惡乞叉也句勢 akṣaya-kośe, loc. sing. of -kośa, treasury; treasure

惡乞蒭 akṣa (in comp.), organ of sense; eye

惡乞蒭毗也 akṣobhya, voc. sing. of akṣobhya, lit. "not to be shaken", name of a Buddha, *Akṣobhya*

惡惡 aḥ-aḥ, redup. of aḥ (bīja)

都

都史野 toṣya, voc. sing. of toṣya, (one) to be pleased

都使也	toṣya (see above)
都瑟野	toṣya (see above)

菩

菩	bhū, (the act of) becoming, arising
菩提浙囉耶	bodhi-caryā, bodhi, perfect knowledge or wisdom, awakening, *bodhi*, + caryā, conduct; practising, engaging in
菩提浙囉耶鉢履布囉迦	bodhi-caryā-paripūraka, -paripū=raka, fulfilling, bestowing abundance
菩提質多	bodhi-citta, bodhi (see bodhi-ca=ryā, above) + citta, thought, mind, heart: thought of awakening, *bodhi=citta*
菩提薩埵	bodhisattva, one whose nature is perfect knowledge, a *Bodhisattva*
菩提薩埵耶	bodhisattvāya, dat. sing. of bodhisattva (see above)
菩提薩埵婆EMAIL	bodhisattvāya (see above)
菩馱耶	bodhaya, 2nd sing. imp. caus. of BUDH, to wake up, (caus.: make) recover consciouness
菩馱耶菩馱耶	bodhaya-bodhaya, redup. of bodha=ya (see above)

散

散地 saṃdhi, combination, union with

散祖儞帝 sañcodite, voc. sing. of sañcoditā, (fem. of) (the) impelled, ordered, commanded (one)

散捺羅捨曩 saṃdarśana, seeing, beholding; vision; manifestation

散惹曩儞 sañjanani, voc. sing. of sañjananī, (fem. of) (the) producing, effecting (one)

散馱 saṃdhā, agreement, promise

散馱婆沙沒馱僧儗底避 saṃdhā-bhāṣā-buddha-saṃgītibhiḥ, -bhāṣā, speech, talk, language, + buddha, the awakened one, *Buddha*, + saṃgītibhih, instr. plur. of saṃgī=ti, singing together, concert

散馱羅抳 saṃdhāraṇi, voc. sing. of saṃdhāraṇī, (fem. of) (the one) holding together, supporting

提

提 dhīḥ (bīja)

揭

揭婆耶 garbhāya, dat. sing. of garbha, interior, womb, *garbha*

賀

賀西 hāse, voc. sing. of hāsā, (fem. personif. of) hāsa, laughing, fun, jest

賀娑	hāsa, laughing, merriment, fun
賀野紇哩婆	hayagrīva, lit. "having the neck (grīva) of a horse (haya)", name of a deity, of a Bodhisattva, *Ha=yagrīva*
賀寫	hāsya, (to be) laughed at, ridiculous
賀曩	hana, 2nd sing. imp. of HAN, to beat, slay, kill; to destroy
賀曩賀曩	hana-hana, redup. of hana (see above)
賀囉	hara, 2nd sing. imp. of HṚ, to hold, carry, convey; to offer

赧

赧	naṃ (bīja)

發

發吒	phaṭ (bīja)

跋

跋曰羅	vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*
跋曰羅波抳	vajra-pāṇi, -pāṇi, hand
跋曰羅都瑟野	vajra-toṣya, -toṣya, to be pleased
跋曰羅犍吒	vajra-ghaṇṭā, -ghaṇṭā, bell

跋曰囉斫訖囉	vajra-cakra, -cakra, wheel, circle, *cakra*
跋曰囉鉢娜麼	vajra-padma, -padma, lotus flower
跋折羅	vajra (see above)
跋折羅吠舍	vajrâveśa, vajra (see above) + āve=śa, voc. sing. of āveśa, (personif. of) entrance; taking possession of
跋折羅阿羅怛那毘詵者摩含	vajra-ratnâbhiṣiñca māṃ, -ratna, voc. sing. of ratna, (personif. of) gem, jewel, + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to besprinkle; to consecrate, + māṃ, acc. sing. of a=ham, I
跋折羅窣普吒	vajra-sphoṭa, voc. sing. of -spho=ṭa, (personif. of) bursting, splitting, opening
跋折羅達磨	vajra-dharma, -dharma, rule, law, essential quality, *dharma*
跋折羅達磨摩隷	vajra-dharma-māle, -māle, voc. sing. of mālā, (personif. of) garland, wreath
跋折羅羯磨	vajra-karma, -karma, voc. sing. of karman, (personif. of) action, deed; function; rite; *karman*
跋折羅皤捨	vajra-pāśa, -pāśa, voc. sing. of pāśa, (personif. of) string, fetter
跋折羅薩埵	vajra-sattva, -sattva, voc. sing. of sattva, being; essence, nature: *Vajrasattva*
跋折囉	vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*

跋折囉鉢頭摩 vajra-padma, -padma, voc. sing. of padma, (personif. of) lotus flower

跋折囉薩埵 vajra-sattva (see above)

跋哩尾秫第 pariviśuddhe, voc. sing. of pari=viśuddhi, (fem. personif. of) complete purification, purity

跋陀囉跋智 bhadravati, voc. sing. of bhadra=vatī, (fem. of) bhadravat, (the) auspicious, prosperous (one)

跋捺哩 bhadre, voc. sing. of bhadrā, (fem. of) (the) auspicious, skilful (one)

跋捺囉野 bhadrāya, dat. sing. of bhadra, (the) auspicious, skilful (one)

跋提嚧 bhadre (see above)

跋提嚧跋提嚧蘇跋提嚧 bhadre-bhadre subhadre, redup. of bhadre (see above) + subhadre, voc. sing. of subhadrā, (fem. of) (the) excellent, auspicious (one)

跋羅 bhara, 2nd sing. imp. of BHṚ, to bear, hold; to possess

跋羅跋羅 bhara-bhara, redup. of bhara (see above)

跛

跛乃 padair, uncomb. form padaiḥ, instr. plur. of pada, step; trace; sign; word

跛折羅	vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*
跛折羅倶奢	vajrâṅkuśa, -aṅkuśa, voc. sing. of aṅkuśa, (personif. of) hook, goad
跛里布羅迦	paripūraka, voc. sing. of paripū=raka, (the one) (ful)filling, bestowing abundance
跛里娜	parṇa, feather; leaf
跛里娜捨嚩哩	parṇa-śabari, -śabari, voc. sing. of śabarī, (fem. of) (the) variegated, dappled, spotted (one); name of a fem. deity, *Parṇaśabarī*
跛里秫第	pariśuddhe, voc. sing. of pariśud=dhi, (fem. personif. of) complete purification
跛怛羅	bhadra, voc. sing. of bhadra, (the) auspicious, prosperous, skilful (one)
跛哩布囉拏	paripūraṇa, voc. sing. of paripū=raṇa, (personif. of) filling; accomplishing, perfecting
跛哩尾秫第	pariviśuddhe, voc. sing. of pari=viśuddhi, (fem. personif. of) complete purification
跛哩秫第	pariśuddhe, voc. sing. of pariśud=dhi, (fem. personif. of) complete purification
跛哩鉢囉跛停	pariprāpaṇe, voc. sing. of paripra=paṇā, (fem. personif. of) acquisition

跛哩儞澁跛額	pariniṣpanne, voc. sing. of pari=niṣpannā, (fem. of) (the) developed, perfect, existing (one)
跛娜謨納婆嚩也	padmodbhavāya, uncomb. forms pad=ma, lotus, + udbhavāya, dat. sing. of udbhava, origin, production, birth; existence
跛納摩	padma, lotus flower
跛羅吠捨	praveśa, voc. sing. of praveśa, (per-sonif. of) entrance; penetration

喝

喝囉怛娜	ratna, jewel, gem
喝囉怛娜哆囉夜耶	ratna-trayāya, -trayāya, dat. sing. of traya, triad: the "Three Jewels" (*Buddha*, *dharma*, *saṃgha*)

唏

唏唎	hrīḥ (bīja)

喻

喻	yu (bīja)
喻藝室皤囉	yogeśvara, voc. sing. of yogeśva=ra, name of a deity, *Yogeśvara*
喻藝室皤囉夜	yogeśvarāya, dat. sing. of yogeś=vara (see above)

答

答塔葛達 — tathāgata, voc. sing. of tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", the *Tathāgata*

答塔葛達阿吒盧揭帝 — tathāgatâvalokite, voc. sing. of tathāgata (see above) + avalokite, voc. sing. of avalokitā, (fem. personif. of) avalokita (n.), looking at; a look (for *Avalokiteśvara* ?)

答縛儞也 — tavâdya, tava, gen. of tvam, you, thou, + adya, today, now

13 Strokes

羚

羚 — haṃ (bīja)

寗

寗怛囉 — netra, voc. sing. of netra, leader, guide

窣

窣普吒 — sphoṭa, voc. sing. of sphoṭa, (personif. of) bursting, splitting; opening, unlocking

畣

畣呬 — ehi, 2nd sing. imp. of ā-I, to ap-

proach, come near

瑜

瑜祇寧	yogini, voc. sing. of yoginī, (fem.of) yogin, practitioner of yoga; a fem. deity, *Yoginī*
瑜珴	yoga, joining, attaching; union; the meditative system of *yoga*
瑜珴瑜祇寧	yoga yogini, voc. sing. of yoga (see above) + voc. sing. of yoginī (see yogini, above)
瑜詣詵嚩履	yogeśvari, voc. sing. of yogeśvarī, name of a fem. deity, *Yogeśvarī*
瑜誐	yoga (see above)
瑜誐跛哩儞澁跛顊	yoga-pariniṣpanne, -pariniṣpanne, voc. sing. of pariniṣpannā, (fem. of) (the) developed, perfect, existing (one)

達

達莫	dharmāḥ, nom. plur of dharma (see below)
達麼	dharma, rule, law, essential quality, *dharma*
達麼三婆嚩	dharma-saṃbhava, -saṃbhava, voc. sing. of saṃbhava, (personif. of) union, production, origin, existence

達摩 dharma (see above)

達摩努多囉 dharmânuttara, dharma (see above) + anuttara, chief, best, preeminent

達摩斫迦羅鉢囉韈嘌哆娜 dharma-cakra-pravartana, -cakra, wheel, circle, *cakra*, + pravartana, voc. sing. of pravartana, (personif. of) moving onward, advance; activity

達摩馱怛嚩努蘖帝 dharma-dhātvanugate, uncomb. form -dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*, + anugate, voc. sing. of anugatā, (fem. of) anugata, (the one) following, adapted to

達摩馱都 dharma-dhātu, -dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*

達摩馱睹 dharma-dhātu (see above)

達摩馱睹喩闍多 dharma-dhātu-nirjāta, -nirjāta, voc. sing. of nirjāta, (the one) having come forth, appeared

達摩嚩曰哩 dharma-vajri, -vajri, voc. sing. of vajrī, (fem. personif. of) vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*

達磨 dharma (see above)

達磨多 dharmatā, essence, inherent nature, the being *dharma* (see above)

達磨娑誐囉三步諦 dharma-sāgara-saṃbhūte, -sāgara, sea, ocean, + saṃbhūte, voc. sing. of saṃbhūtā, (fem. of) (the one) produced, born, proceeding from

達羅	dhara, voc. sing. of dhara (end of comp.), (the one) holding, possessing
達羅尼	dhāraṇi, voc. sing. of dhāraṇī, (personif. of) a mystical incantation, a formula, a *dhāraṇī*
達羅莽	dharma, rule, law, essential quality, *dharma*
達羅莽斫吃囕	dharma-cakraṃ, -cakraṃ, acc. sing. of cakra, wheel, circle, *cakra*
達囉磨	dharma (see above)

落

落吃灑嬭	lakṣaṇe, voc. sing. of lakṣaṇā, (fem. personif. of) mark, sign, characteristic, quality, *lakṣaṇa*

惹

惹	jaḥ (bīja)
惹吽鑁斛	jaḥ hūṃ vaṃ hoḥ (four bīja)
惹吽鑁斛怛覽	jaḥ hūṃ vaṃ hoḥ trāṃ (five bīja)
惹波	japa (or jāpa), voc. sing. of japa (or jāpa), (personif. of) muttering, whispering (prayers or formulas) in a low tone
惹野	jaya, 2nd sing. imp. of JI, to win, conquer

惹野尾惹野	jaya vijaya, -vijaya, 2nd sing. imp. of vi-JI, to conquer, win, defeat
惹野惹野	jaya-jaya, redup. of jaya (see above)
惹演	jayaṃ, acc. sing. of jaya, victory, conquest

搵

搵蘖帝	udgate, voc. sing. of udgatā, (fem. of) (the one) risen, come forth, appeared

塢

塢瑟抳沙	uṣṇīṣa, kind of excrescence on the Buddha's head, *uṣṇīṣa*

蓋

蓋陀囉	sundara, beautiful, lovely; noble, good
蓋陀囉毘摩禮	sundara-vimale, -vimale, voc. sing. of vimalā, (fem. of) (the) stainless, bright, pure (one)

暗

暗	aṃ (bīja)

遏

遏地瑟侘 — adhitiṣṭha, 2nd sing. imp. of adhi-ṢṬHĀ, to stand upon, inhabit, abide; to attain

遏努怛爛 — anuttaraṃ, best, excellent, eminent

嗢

嗢伽吒野底 — udghāṭayati, 3rd sing. pres. caus. of ud-GHAṬ, to open, unveil

嗢弩蘖帝 — udgate, voc. sing. of udgatā, (fem. of) (the one) risen, come forth, appeared

嗢娜蘖帝 — udgate (see above)

路

路左寧 — locane, voc. sing. of locanā, lit. "illuminating", name of a fem. deity, *Locanā*

路左儞 — locani, voc. sing. of locanī, lit. "illuminating", name of a fem. deity, *Locanī*

路波 — rūpa, colour, form, shape, *rūpa*

路波戍陛 — rūpa-śobhe, -śobhe, voc. sing. of śobhā, (fem. of) (the) splendid, beautiful (one)

路迦 — loka, space; region; world

路計什嚩囉	lokeśvara, lord of the world, name of a Bodhisattva, *Lokeśvara*
路計什嚩囉囉惹	lokeśvara-rāja, -raja, voc. sing. of rāja (end of comp.), king, sovereign
路計濕婆囉	lokeśvara (see above)
路計濕縛羅	lokeśvara (see above)
路枳也	lokya, pervading the world; bestowing freedom
路灑拏	roṣaṇa, voc. sing. of roṣaṇa, (the) irascible, angry, wrathful (one)
路灑柀	roṣaṇa (see above)

睒

睒摩	śama, tranquillity, equanimity, peace

置

置力	tri, three
置力尾訖哩多	tri-vikṛta, -vikṛta, transformation, change

虞

虞呬夜	guhya, concealed, hidden, secret; mysterious; mystery

虞呬夜地瑟恥多 — guhyâdhiṣṭhita, -adhiṣṭhita, inspired, willed, beset by

虞呬夜地瑟恥多蘖陛 — guhyâdhiṣṭhita-garbhe, -garbhe, voc. sing. of garbhā (end of comp.), (the one) having in the interior, filled with, containing

虞呬耶 — guhya (see above)

虞呬耶惹波 — guhya-jāpa, -jāpa, voc. sing. of jāpa, (personif. of) muttering, whispering (prayers or formulas) in a low tone

虞呬野 — guhya (see above)

虞拏 — guṇa, quality, peculiarity, attribute

虞拏馱嚂 — guṇa-dharaṃ, -dharaṃ, acc. sing. of dhara, (the) holding, bearing, possessing (one)

犍

犍吒 — ghaṇṭā, bell

鋡

鋡 — māṃ (bīja)

鋡怛喀 — māṃ trāḥ (two bīja)

鋡紇力 — māṃ hrīḥ (two bīja)

鋡惡 — māṃ aḥ (two bīja)

鈐頡唎	mām̥ hrīḥ (two bīja)
鈐鑁	mām̥ vam̥ (two bīja)

鄔

鄔瑟抳灑	uṣṇīṣa, kind of excrescence on the Buddha's head, *uṣṇīṣa*
鄔瑟抳灑尾若野尾秣第	uṣṇīṣa-vijaya-viśuddhe, -vijaya, victory, triumph, conquest, + vi=śuddhe, voc. sing. of viśuddhā, (fem. of) (the) completely purified, pure, clear (one)

鉢

鉢他	patha, way, path
鉢多曳	pataye, dat. sing. of pati, master, lord, ruler
鉢唎韈怛那	parivartana, turning, revolution
鉢納麼	padma, lotus flower
鉢特摩	padma (see above)
鉢娜麼	padma (see above)
鉢娜麼薩怛嚩	padma-sattva, -sattva, voc. sing. of sattva, being; essence, nature
鉢娜摩	padma (see above)
鉢娜摩忙履儞	padma-mālini, -mālini, voc. sing. of mālinī, (fem. of) mālin, (end of

	comp.) (the one) crowned with, encircled by
鉢娜摩毘詵遮	padmâbhiṣiñca, padma, voc. sing. of padma, (personif. of) lotus flower, + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi=ṢIC, to besprinkle; to consecrate
鉢捨	pāśa, voc. sing. of pāśa, string, bond, fetter (personif.)
鉢嘌野	priyā, beloved, mistress, wife
鉢嘌體梅曳	pṛthivyai, dat. sing. of pṛthivī, the earth; ground
鉢履布囉也	paripūraya, 2nd sing. imp. caus. of pari-PŪR, to fill completely
鉢頭米	padme, voc. sing. of padmā, (the) lotus-hued (one); (fem. personif. of) padma (see below)
鉢頭迷	padme (see above)
鉢頭謎	padme (see above)
鉢曇摩	padma, voc. sing. of padma, lotus flower
鉢蹋給	padmaṃ, acc. sing. of padma (see above)
鉢羅末多那耶	pravartanāya, dat. sing. of pra=vartana, advance, forward movement; occurrence
鉢羅伐多耶	pravartaya, 2nd sing. imp. caus. of pra-VṚT, to turn, move
鉢羅底尾始瑟吒野	prativiśiṣṭāya, dat. sing. of

prativiśiṣṭa, more distinguished or peculiar

鉢羅底車 pratīccha, 2nd sing. imp. of prati-IṢ, to receive, accept

鉢羅底訖哩恨拏 pratigṛhṇa, 2nd sing. imp. of prati-GRAH, to grasp, take hold of

鉢羅底顊韈囉多野 pratinivartaya, 2nd sing. imp. caus. of prati-ni-VṚT, to turn back, round, away; to avert

鉢羅拽車 prayaccha, 2nd sing. imp. of pra-YAM, to offer, present

鉢羅枳穰 prajñā, wisdom, intelligence, knowledge, *prajñā*

鉢羅枳穰播囉弭諦 prajñā-pāramite, voc. sing. of -pāramitā, (personif. of) complete attainment, perfection, *pāramitā*

鉢羅迦羅 prākāra, wall, enclosure, fence

鉢羅娑嘮那履也 prasaraudārya, uncomb. forms prasara, diffusion, expansion; manifestation; quantity, + audārya, generosity, nobility, magnanimity

鉢羅捻跛跢也 pradīptāya, dat. sing. of pradīpta, inflamed, burning, shining

鉢羅戰拏 pracaṇḍa, furious, impassioned, terrible

鉢羅戰拏伐折囉入嚩羅 pracaṇḍa-vajra-jvāla, -vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + jvāla, voc. sing. of jvāla, (personif.

of) flame; torch

鉢羅縛蘭 pravaraṃ, nom. sing. of pravara (see below)

鉢羅薩羅 prasara, going forward, progress; boldness, courage

鉢羅嚩囉 pravara, exalted; chief; most excellent

鉢羅嚩囉達摩 pravara-dharma, -dharma, rule, law, essential quality, *dharma*

鉢羅蘇嚕 prasru, for prasara (?), 2nd sing. imp. of pra-SRU, to flow forth, pour out

鉢羅蘇嚕鉢羅蘇嚕 prasru-prasru, redup. of prasru (see above)

鉢囉入嚩攞 prajvala, 2nd sing. imp. of pra-JVAL, to begin to burn, flame up; to shine, gleam

鉢囉入嚩攞鉢囉入嚩攞 prajvala-prajvala, redup. of pra=jvala (see above)

鉢囉毛斫迦 pramocaka, (the act of) liberating (from), setting free

鉢囉末多那耶 pravartanāya, dat. sing. of pra=vartana, advance, forward movement; occurrence

鉢囉母儞耶 pramodya, joy, delight, gladness

鉢囉母儞耶迦黎驃 pramodya-karebhyo, uncomb. form -karebhaḥ, dat. plur. of kara, do-

ing, making; doer, maker

鉢囉母儞耶囉惹 — pramodya-rāja, voc. sing. of -rāja (end of comp.), king, sovereign

鉢囉吃哩底 — prakṛti, the original or natural condition of anything; (beginning of comp.) by nature

鉢囉吃哩底微輸睇 — prakṛti-viśuddhe, voc. sing. of -viśuddhi, (personif. of) complete purification, purity

鉢囉吠舍耶 — praveśaya, 2nd sing. imp. caus. of pra-VIŚ, to (caus.: cause or allow to) enter, reach, attain

鉢囉底吠鄧 — prativedhaṃ, acc. sing. of prati=vedha, piercing, penetrating

鉢囉底婆娜嚩底 — pratibhānavati, voc. sing. of pra=tibhānavatī, (fem. of) (the one) endowed with presence of mind, with eloquence

鉢囉底然 — pratijñāṃ, acc. sing. of pratijñā, vow, promise, agreement

鉢囉底鉢底 — pratipatti, obtainment, understanding, intelligence; procedure

鉢囉底攝那 — pratiśabda, echo

鉢囉枳惹 — prajñā, wisdom, intelligence, knowledge, *prajñā*

鉢囉拏摩弭 — praṇāmāmi, 1st sing. pres. of pra-ṆAM, to bow down before, make obeisance to

鉢囉娑囉	prasara, advance; expansion; manifestation; boldness, courage
鉢囉迷	parame, voc. sing. of paramā, (fem. of) the highest, best, most excellent
鉢囉陛	prabhe, voc. sing. of prabhā, (personif. of) splendour, brightness
鉢囉鉢多	prāpta, got, gained
鉢囉靺怛曩	pravartana, advance, forward movement; occurrence
鉢囉靺嘌哆娜	pravartana (see above)
鉢囉謀訖灑	pramokṣa, deliverance, release from
鉢囉謀訖灑耶	pramokṣāya, dat. sing. of pramokṣa (see above)
鉢囉儞閉	pradīpe, voc. sing. of pradīpā (?), (fem. personif. of) pradīpa, light, lamp
鉢囉闍	prajā, birth; progeny; people
鉢囉闍鉢多曳	prajā-pataye, -pataye, dat. sing. of pati, master, lord, ruler
鉢囉嚩囉	pravara, exalted, chief, most excellent
鉢囉嚩囉達摩	pravara-dharma, -dharma, rule, law, essential quality, *dharma*
鉢囉韈哆野	pravartaya, 2nd sing. imp. caus. of pra-VṚT, to roll onwards, proceed; (caus.:) to set in motion

微

微目吃底	vimukti, deliverance, liberation
微目吃底鉢他	vimukti-patha, -patha, way, path
微目吃底鉢他悉體多	vimukti-patha-sthita, -sthita, standing, staying, abiding in
微戍達儞	viśodhani, voc. sing. of viśodha=nī, (fem. personif. of) cleansing; purification
微若也	vijaya, voc. sing. of vijaya, (personif. of) victory, triumph, conquest
微若曳	vijaye, voc. sing. of vijayā, (fem. of) (the) victorious (one), conqueror
微枳囉儜	vikiraṇa, scattering
微娑麼曳	vismaye, voc. sing. of vismayā, (fem. personif. of) surprise, amazement
微訶娑難	vihasanaṃ, acc. sing. of vihasana, smiling, laughing
微瑟儜吠	viṣṇave, dat. sing. of viṣṇu, name of a deity, *Viṣṇu*
微惹也	vijaya (see above)
微麼底	vimati, stupid, silly
微質怛囉	vicitra, variegated; beautiful, wonderful
微質怛囕嚩羅達羅	vicitrâṃbara-dhara, vicitra (see above) + aṃbara, garment, + dhara,

wearing, possessing

微輸睇	viśuddhe, voc. sing. of viśuddhā, (fem. of) viśuddha, (the) clean, pure (one)
微輸馱	viśuddha, (the) clean, pure (one)
微輸馱健杜納婆嚩	viśuddha-gandhodbhava, uncomb. forms, -gandha, smell, fragrance; perfume, + udbhava, voc. sing. of udbhava (end of comp.), (the one) produced, arising from
微儞耶	vidyā, knowledge, learning, science
微濕縛	viśva, every, all, entire
微濕縛目契弊	viśva-mukhebhyaḥ, -mukhebhyaḥ, dat. plur. of mukha, mouth, opening, entrance
微薩普囉	visphura, 2nd sing. imp. of vi-SPHUR, to burst asunder; to flash, glitter
微薩麼曳	vismaye, voc. sing. of vismayā, (fem. personif. of) vismaya, wonder, surprise, amazement
微灑也	viṣaya, sphere of activity, domain; object (of a sense)
微囉伝達摩儞社多	virāga-dharma-nirjāta, virāga, free from passion, + dharma, rule, law, essential quality, *dharma*, + nirjāta, voc. sing. of nirjāta, (the one) having come forth, appeared (from)
微囉闍	viraja, free from dust, clean, pure

微囉闍達磨珊捺囉奢伽	viraja-dharma-saṃdarśaka, -dhar=ma, rule, law, essential quality, *dharma*, + saṃdarśaka, voc. sing. of saṃdarśaka, (the) looking, beholding, seeing, showing (one)

14 Strokes

滿

滿陀	bandha, 2nd sing. imp. of BANDH, to tie, attach; to capture
滿陀也	bandhaya, 2nd sing. imp. caus. of BANDH, to tie, attach; to capture
滿弩囉麼	mano-rama, uncomb. form manaḥ (stem manas), mind, + rama (end of comp.), pleasing, delighting, rejoicing
滿拏攞	maṇḍalaṃ, acc. sing. of maṇḍala, disk, circle; district; *maṇḍala*
滿娜喃	vandanaṃ, acc. sing. of vandana, respectful salutation; adoration
滿馱	bandha (see above)
滿馱那儞	bandhanāni, nom. plur. of bandhana, binding, tying, fastening; building; closing
滿馱野	bandhaya (see above)
滿馱野徙瞞	bandhaya sīmāṃ, -sīmāṃ, acc. sing. of sīmā, boundary, limit
滿馱滿馱	bandha-bandha, redup. of bandha (see above)

演

演他 yathā, as, like

漫

漫 māṃ (bīja)

寧

寧怛囉 netra, leader, guide

蜜

蜜 viḥ (bīja)

蜜灑鹽 viṣayaṃ, acc. sing. of viṣaya, sphere of activity, domain; object (of a sense)

誐

誐 ga, (end of comp.) (the one) going or moving in, referring to

誐也 kāya, body; collection, multitude

誐怛囉野 gātrāya, dat. sing. of gātra, limb, body; wing

誐底 gati, going away; progress, path; state, condition

誐底毘藥 gatibhyaḥ, dat. plur. of gati (see above)

誐度納婆嚩	gandhodbhava, uncomb. forms gandha, smell, fragrance; perfume, + udbha=va, origin, production, birth; a-rising from
誐弭寧	gāmine, dat. sing. of gāmin, (end of comp.) going (to), attaining, reach-ing
誐南	gānaṃ, acc. sing. of gāna, song
誐賀曩	gahana, deep, dense, impenetrable; depth
誐嗟	gaccha, 2nd sing. imp. of GAM, to go, set out; to approach
誐嗟誐嗟	gaccha-gaccha, redup. of gaccha (see above)
誐誐那	gagana, sky, firmament, atmosphere
誐誐那計哩底羯哩	gagana-kīrtikare, -kīrtikare, voc. sing. of kīrtikarā, (fem. of) (the one) making famous
誐誐猱那哩也	gaganaudārya, uncomb. forms gagana (see above) + audārya, voc. sing. of generosity, nobility, magnanimity (personif.)
誐誐曩	gagana (see above)
誐誐曩三婆縛	gagana-saṃbhava, -saṃbhava, pro-duction, birth, origin; cause
誐誐曩三婆嚩	gagana-saṃbhava (see above)
誐誐曩三摩三摩	gagana-samâsama, -sama, equal, the same, + asama, voc. sing. of

asama, unequal, not the same

誐誐曩吉底迦隸 gagana-kīrtikare (see above)

誐誐曩尾秫第 gagana-viśuddhe, -viśuddhe, voc. sing. of viśuddhā, (fem. of) viśud=dha, (the) clean, pure (one)

麼

麼尼 maṇi, pearl; gem, jewel

麼尼嗘囉 maṇi-jvala, -jvala, voc. sing. of jvala, (personif. of) flame

麼尼麼尼 maṇi-maṇi, redup. of maṇi (see a-bove)

麼含 māṃ, acc. sing. of aham, I

麼抳 maṇi (see above)

麼抳麼抳 maṇi-maṇi (see above)

麼賀 mahā, strong; great; eminent, impor-tant

麼賀嚩曰囉 mahā-vajra, -vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*

麼麼 mama, gen. sing. of aham, I

麼諦 māte, voc. sing. of mātā (in comp.), mother

麼羅 mālā, garland, wreath

颯

颯多喃 saptānāṃ, gen. plur. of saptan,

seven

爾

爾那	jina, voc. sing, of jina, victor; epithet of a Buddha or an Arhat
爾娜	jina (see above)
爾訶嚩	jihva, voc. sing. of jihva, (personif. of) tongue
爾曩	jina (see above)

韈

韈摩	varma, voc. sing. of varma (in comp.), defensive armour, coat of mail; defence, protection (personif.)

馱

馱怛嚩努蘖帝	dhātvanugate, uncomb. form dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*, + anugate, voc. sing. of a=nugatā, (fem. of) (the one) following, adapted to
馱迦	dhakka, 2nd sing. imp. of DHAKK, to destroy, annihilate
馱迦馱迦	dhakka-dhakka, redup. of dhakka (see above)
馱孋	dhāne, loc. sing. of dhāna, seat, abode

駄敦	dhātuṃ, acc. sing. of dhātu (see below)
駄都	dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*
駄睹	dhātu (see above)
駄覩	dhātu (see above)
駄覩蘖陛	dhātu-garbhe, -garbhe, voc. sing. of garbhā (end of comp.), (the one) filled with, containing
駄嚩帝	dhāvate, 3rd sing. pres. mid. of DHĀV, to rinse, cleanse, wash, purify
駄羅	dhara, 2nd sing. imp. of DHṚ, to hold, bear; to possess
駄羅耶彌	dhārayāmi, 1st sing. pres. caus. of DHṚ, to hold, bear; to possess (caus. same sense)
駄羅野	dhāraya, 2nd sing. pres. imp. caus. of DHṚ, (see dhārayāmi, above)
駄羅野駄羅野	dhāraya-dhāraya, redup. of dhāraya (see above)
駄羅駄羅	dhara-dhara, redup. of dhara (see above)
駄曩	dhana, wealth, treasure; gift
駄嚂	dharaṃ, acc. sing. of dhara (see below)
駄囉	dhara, (end of comp.) holding, pos-

sessing; observing

駄囉抳 dhāraṇi, voc. sing. of dhāraṇī, (personif. of) a mystical incantation, formula, a *dhāraṇī*

駄囉駄囉 dhara-dhara, redup. of dhara, 2nd sing. imp. of DHṚ, to hold, bear; to possess

罰

罰曳數 bhayeṣu, loc. plur. of bhaya, fear, danger, distress; disease

僧

僧呬曩 siṃhena, instr. sing. of siṃha, lion; epithet of an eminent person

僧娑囉 saṃsāra, going through, transmigration, secular life, *saṃsāra*

僧倶蘇弭多 saṃkusumita, flowering; fully expanded, manifested

僧倶蘇弭多避枳惹 saṃkusumitâbhijñā, saṃkusumita (see above) + abhijñā, remembrance, supernatural faculty of a Buddha

僧倶蘇弭多避枳惹囉始 saṃkusumitâbhijñā-rāśi, -rāśi, voc. sing. of rāśī (in comp.), (personif. of) multitude, number, quantity

僧賀哆曩 saṃghaṭana, (end of comp.) union or junction with

僧蘖囉賀	saṃgraha, holding together, seizing, grasping; obtainment

僕

僕	bhūḥ, nom./voc. of bhū, the earth

銘

銘	me, encl. dat./gen. personal pron. 1st pers. (aham, I)

嫩

嫩努批	dundubhi, drum, kettledrum

15 Strokes

諂

諂	ṭhaṃ (bīja)

羯

羯迷	karme, loc. sing. of karman (see kar=ma, below)
羯麼	karma, action, work, deed; rite; *karman*
羯麼涅闍多	karma-nirjāta, -nirjāta, (the one) come forth, appeared
羯麼縛曰羅	karma-vajra, -vajra, thunderbolt,

diamond, *vajra*

羯摩 — karma (see above)

羯磨 — karma (see above)

羯磨尼 — karmāṇi, nom. plur. of karman (see karma, above)

羯磨努多羅 — karmânuttara, karma (see above) + anuttara, best, principal, excellent

羯磨毘詵遮 — karmâbhiṣiñca, karma, voc. sing. of karman (see karma, above) + abhiṣiñ=ca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to besprinkle; to consecrate

羯磨嚩曰哩 — karma-vajri, -vajri, voc. sing. of vajrī, (fem. personif. of) vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*

羯囉 — kara, doer, maker; doing, making

羯嚕奴嗢婆吠 — karuṇodbhave, uncomb. forms karuṇā, pity, compassion, + udbhave, voc. sing. of udbhavā (end of comp.), (fem. of) (the one) springing or arising from, produced from

羯嚕拏嗢婆吠 — karuṇodbhave (see above)

羯嚕儜麼也 — karuṇā-maya, karuṇā, pity, compassion, + maya (suffix), consisting of, full of

遮

遮隸 — cale, voc. sing. of calā, (fem. of) (the) moving, stirring (one)

遮羅	cala, 2nd sing. imp. of CAL, to move; to stir, tremble; to depart
遮羅遮羅	cala-cala, redup. of cala (see above)

摩

摩托	maṭ (bīja)
摩利支	marīci, voc. sing. of marīcī, (fem. form of) marīci, shining speck in the air, ray of light; name of a female deity, *Marīcī*
摩含	māṃ, acc. sing. of aham, I
摩底	mati, (devout) thought, opinion, understanding
摩抳	mani, pearl; gem, jewel
摩抳鉢囉陛	maṇi-prabhe, -prabhe, voc. sing. of prabhā, splendour, brightness, radiant beauty (fem. personif.)
摩呼娜哩耶	mahaudārya, uncomb. forms mahā (see below) + audārya, voc. sing. of au=dārya, (personif. of) generosity, nobility, magnanimity
摩呼播耶	mahopāya, uncomb. forms mahā (see below) + upāya, voc. sing. of upā=ya, approach, means (personif.)
摩柅	maṇi (see above)
摩哩支愛	marīcyai, dat. sing. of marīcī (see marīci, above)

摩訶	mahā, strong; great; eminent, important
摩訶三昧耶薩怛鑁	mahā-samayas tvaṃ, uncomb. form -samayaḥ, nom. sing. of samaya, coming together, coinciding, *samaya*, + tvaṃ, you, thou (nom.)
摩訶三昧鹽	mahā-samayaṃ, -samayaṃ, acc. sing. of samaya, coming together, coinciding, *samaya*
摩訶三漫多跋捺囉步彌涅哩野諦	mahā-samantabhadra-bhuvi-niryāte, -samantabhadra, lit. "wholly auspicious", name of a Bodhisattva, *Samantabhadra*, + bhuvi (in comp.), (from) the earth, + niryāte, voc. sing. of niryātā, (fem. of) (the one) gone out, forth, issued from
摩訶三麼焰	mahā-samayaṃ (see above)
摩訶三摩耶	mahā-samaya (see mahā-samayaṃ, above)
摩訶三摩耶嚀闍帝	mahā-samaya-nirjāte, -nirjāte, voc. sing. of nirjātā, (fem. of) (the one) having come forth, appeared
摩訶三摩野涅囉者帝	mahā-samaya-nirjāte (see above)
摩訶三摩喩唅	mahā-samayo 'haṃ, uncomb. forms -samayaḥ, nom. sing. of samaya, coming together, coinciding, *samaya*, + ahaṃ, I (nom.)
摩訶也那	mahā-yāna, the Great Vehicle, *Mahāyāna*
摩訶吠哩耶	mahā-vairya, voc. sing. of -vairya,

(personif. of) vigour, strength

摩訶作訖羅 mahā-cakra, mahā, strong; great; eminent, important, + cakra, wheel, circle, *cakra*

摩訶沫履 mahā-baliḥ, -baliḥ, nom. sing. of bali, offering, gift, oblation

摩訶沫麗 mahā-bale, -bale, voc. sing. of ba=lā, (fem. personif. of) bala, power, vigour, force

摩訶沫羅嚩底 mahā-balavati, -bala, power, vigour, force, + vati, voc. sing. of vatī, (fem. of) vat (suffix), (the one) having, possessing; like, as

摩訶迦盧尼迦 mahā-kāruṇika, -kāruṇika, voc. sing. of kāruṇika, (the) compassionate (one)

摩訶迦盧尼迦哪 mahā-kāruṇikāya, dat. sing. of kā=ruṇika (see above, mahā-kāruṇika)

摩訶迦嚕抳迦耶 mahā-kāruṇikāya (see above)

摩訶迦攞耶 mahā-kālāya, -kālāya, dat. sing. of kāla, (the) black, dark blue (one)

摩訶昧怛㘑也毗庾嗢蘖底 mahā-maitryabhyudgate, uncomb. form -maitrī, friendship, benevolence, + abhyudgate, voc. sing. of abhyudgatā, (fem. of) (the one) risen from

摩訶娜步多 mahâdbhuta, mahā (see above) + ad=bhuta, (the) wonderful (one)

摩訶扇底蘖多 mahā-śāṃti-gata, mahā, strong; eminent, great, important, + śāṃti, tranquillity, peace of mind, + gata, voc. sing. of gata, (the one) gone, come to, arrived at

摩訶婆耶 mahā-bhaya, voc. sing. of -bhaya, (personif. of) fear, danger

摩訶婆羅 mahā-bala, voc. sing. of -bala, (personif. of) power, vigour, force

摩訶曼怛羅跛乃 mahā-mantra-padair, -mantra, a sacred or mystical formula or incantation, a *mantra*, + padair, uncomb. form padaiḥ, instr. plur. of pada: mantrapada, a sacred, mystical word, a spell

摩訶庾馱 mahā-yuddha, -yuddha, voc. sing. of yuddha, (personif. of) battle, fight

摩訶賀娑 mahā-hāsa, -hāsa, voc. sing. of hā=sa, (personif. of) laughing, laughter

摩訶瑜珴 mahā-yoga, -yoga, joining, attaching; union; the meditative system of *yoga*

摩訶瑜珴瑜祇寧 mahā-yoga-yogini, -yogini, voc. sing. of yoginī, (fem. of) yogin, practitioner of *yoga*; name of a fem. deity, *Yoginī*

摩訶路灑絥 mahā-roṣaṇa, -roṣaṇa, voc. sing. of roṣaṇa, (the) angry, wrathful, enraged (one)

摩訶鉢頭謎 mahā-padme, -padme, voc. sing. of pad=

mā, (fem. personif. of) lotus flower

摩訶鉢囉枳穰 — mahā-prajñā, mahā, strong; great; eminent, important, + prajñā, wisdom, intelligence, knowledge, *pra=jñā*

摩訶鉢囉枳穰播囉弭諦 — mahā-prajñā-pāramite, -pāramite, voc. sing. of pāramitā, (personif. of) complete attainment, perfection, *pāramitā*

摩訶朅伽 — mahā-khaḍga, -khaḍga, voc. sing. of khaḍga, (personif. of) sword, dagger

摩訶摩膩 — mahā-maṇi, -maṇi, pearl; gem, jewel

摩訶謁誐 — mahā-khaḍga (see above)

摩訶燥企也 — mahā-saukhya, -saukhya, voc. sing. of saukhya, (personif. of) pleasure

摩訶薩怛縛 — mahā-sattva, -sattva, being; existence; true essence: mahā-sattva, Great Being, epithet of Bodhisattvas

摩訶薩怛嚩野 — mahā-sattvāya, dat. sing. of mahā-sattva (see above)

摩訶薩埵婆耶 — mahā-sattvāya (see above)

摩訶薩埵婆啷 — mahā-sattvāya (see above)

摩訶嚧灑拏 — mahā-roṣaṇa, -roṣaṇa, voc. sing. of roṣaṇa, (the) angry, wrathful, enraged (one)

摩訶嚩囉 — mahā-bala, -bala, voc. sing. of -ba=la, (personif. of) power, vigour,

force

摩訶羅誐 maha-rāga, mahā, strong; great; eminent, important, + rāga, passion, desire

摩訶羅誐嚩曰囉瑟抳沙 mahā-rāga-vajroṣṇīṣa, uncomb. forms -vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*, + uṣṇīṣa, kind of excrescence on the Buddha's head, *uṣṇīṣa*

摩訶蘇佉嚩曰蘭 mahā-sukha-vajraṃ, -sukha, ease, pleasure, happiness, + vajraṃ, acc. sing. of vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*

摩訶曩耶 mahā-naya, -naya, voc. sing. of naya, (personif. of) behaviour, conduct; wisdom; system, doctrine

摩訶囉佐 mahā-rāja, -rāja, voc. sing. of rā=ja (end of comp.), king, sovereign

摩訶囉諦 mahā-rate, -rate, voc. sing. of ra=ti, (fem. personif. of) enjoyment, delight

摩登伽 mātaṅga, voc. sing. of mātaṅga, elephant (personif.)

摩賀 mahā, strong; great; eminent, important

摩賀母捺哩 mahā-mudre, -mudre, voc. sing. of mudrā, (personif. of) particular positions and intertwinings of fingers, hands, and arms, a *mudrā*

摩賀母捺隷 mahā-mudre (see above)

摩賀妹怛哩也毘庾納蘖帝	mahā-maitryabhyudgate, mahā, strong; great; eminent, important, + uncomb. form maitrī, friendship, benevolence, + abhyudgate, voc. sing. of abhyudgatā, (fem.of)(the one) risen
摩賀迦嚕抳建	mahā-kāruṇikaṃ, -kāruṇikaṃ, acc. sing. of kāruṇika, (the) compassionate (one)
摩賀曼怛羅跛乃	mahā-mantra-padair, -mantra, a sacred or mystical formula or incantation, a *mantra*, + padair, uncomb. form padaiḥ, instr. plur. of pada: mantra-pada, a sacred or mystical word, a spell
摩賀路灑拏	mahā-roṣaṇa, voc. sing. of -roṣaṇa, (the) angry, wrathful, enraged (one)
摩賀麼尼	mahā-maṇi, -maṇi, pearl; gem, jewel
摩賀麼柅	mahā-maṇi (see above)
摩賀薩怛嚩野	mahā-sattvāya, -sattvāya, dat. sing. of sattva, being, existence, true essence: mahā-sattva, Great Being, epithet of Bodhisattvas
摩賀藥叉	mahā-yakṣa, -yakṣa, voc. sing. of yakṣa, class of (semi-)divine beings, *Yakṣa*
摩嚟	māle, voc. sing. of mālā, (personif. of) wreath; necklace
摩撜祇	mātaṅgi, voc. sing. of mātaṅgī, (fem. of) mātaṅga, elephant; best of its kind; name of a fem. deity, *Mā=*

taṅgī

摩隷 — māle (see above)

摩膩 — maṇi, pearl; gem, jewel

摩蹬者 — mātaṅgi (see above)

摩羅 — māra, killing, destroying; death; the Tempter, the Evil One, *Māra*

摩羅毘詵遮 — mālâbhiṣiñca, māla, voc. sing. of māla (personif.; see below) + abhi=ṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to water, besprinkle; to consecrate

摩羅細便演 — māra-sainyaṃ, māra (see above) + sainyaṃ, acc. sing. of sainya, soldier, army

摩護那也 — mahodaya, uncomb. forms mahā, great, + udaya, voc. sing. of udaya, (personif. of) rising, going up; success; prosperity

摩護捺哩耶 — mahaudārya, uncomb. forms mahā, strong; great, eminent, important, + audārya, voc. sing. of audārya, (personif. of) generosity, nobility, magnanimity

摩蘭 — māraṃ, acc. sing. of māra (see above)

摩攞 — māla, voc. sing. of māla (in comp. for mālā), wreath, garland (personif.)

摩攞鼻詵左 — mālâbhiṣiñca (see above)

摩囉 — māra, killing, destroying; death; the Tempter, the Evil One, *Māra*

摩囉迦摩 — māra-kāma, -kāma, voc. sing. of kāma, (personif. of) love; desire

震

震哆 — cintā, thinking, thought

震哆末尼啜囉 — cintā-maṇi-jvala, -maṇi, gem, jewel: a magical thought-gem, *cintā-maṇi*; + jvala, voc. sing. of jvala, (personif. of) flame

履

履 — ri (bīja)

憂

憂納婆嚩 — udbhava, origin, production, birth; springing from

頡

頡哩 — hrīḥ (bīja)

頡唎 — hrīḥ (bīja)

慕

慕吒 — moṭa, 2nd sing. imp. of MUṬ, to crush, break

慕吒也 — moṭaya, 2nd sing. imp. caus. of MUṬ,

to crush, break

播

播尼	pāṇi, voc. sing. of pāṇī (in comp.), hand; (the one) who holds in the hand
播那	pāna, drinking
播那葛哩沙葛哩沙野	pādâkarṣâkarṣaya, pāda, foot, + ākarṣa, voc. sing. of attraction, pulling (personif.): lit. "the one who attracts the feet"; + ākarṣa=ya, 2nd sing. imp. caus. of ā-KṚṢ, (caus.:) to draw near to one's self
播波	pāpa, evil, wicked; an evil, trouble, crime
播波迦哩灑拏	pāpâkarṣaṇa, pāpa (see above) + ākarṣaṇa, pulling, attracting
播舍	pāśa, cord, chain, fetter
播娜	pāda, foot
播娜迦哩灑喻	pādâkarṣāya, pāda (see above) + ākar=ṣāya, dat. sing. of ākarṣa, (personif. of) attraction, pulling: lit. "the one who attracts the feet"
播野	bhaya, fear, dread; danger
播捨	pāśa (see above)
播捨忿惹曩	pāśa-bhañjana, -bhañjana, voc. sing. of bhañjana, breaking; breaker, destroyer
播奢	pāśa (see above)

播羅密跢速 — pāramitāsu, loc. plur. of pāramitā, complete attainment, perfection, *pā=ramitā*

播囉弭諦 — pāramite, voc. sing. of pāramitā, (personif. of) complete attainment, perfection, *pāramitā*

鄧

鄧瑟吒囉 — daṃṣṭra, voc. sing. of daṃṣṭra, tusk, fang (personif.)

髯

髯 — jaṃ (bīja)

髯髯 — jaṃ-jaṃ, redup. of jaṃ (see above)

髯髯索 — jaṃ-jaṃ saḥ, -saḥ (bīja)

噎

噎呬 — ehi, 2nd sing. imp. of ā-I, to approach, come near

噎醯呬 — ehy-ehi, uncomb. form ehi-ehi, redup. of ehi (see above)

噁

噁 — 1. aḥ (bīja); 2. āḥ (bīja)

噁揭娜曳	agnaye, dat. sing. of agni, fire

幡

幡羅弭哆	pāramitā, complete attainment, perfection, *pāramitā*

賜

賜	śī (or sī?) (bīja)

稽

稽禮賒	kleśa, affliction, anguish, pain, *kleśa*

盤

盤陀	bandha, 2nd. sing. imp. of BANDH, to bind, fasten, catch; to suppress
盤陀盤陀	bandha-bandha, redup. of bandha (see above)

質

質多	citta, thought, mind; heart
質多訨怛波娜夜弭	cittam utpādayāmi, cittam, acc. sing. of citta (see above) + utpā=dayāmi, 1st sing. caus. pres. of ut-PAD, to arise, originate, be produced (caus.: to produce)

劍

劍	kaṃ (bīja)

16 STROKES

憾

憾	hāṃ (bīja)
憾给	hāṃ māṃ (two bīja)

謁

謁譏	khaḍga, sword, dagger

磨

磨抳	maṇi, pearl; gem, jewel

輸

輸伴	śubhaṃ, acc. sing. of śubha, splendid, beautiful; auspicious; good, virtuous
輸路怛羅	śrotra, ear
輸路怛囉燥契	śrotra-saukhye, -saukhye, voc. sing. of saukhyā (end of comp.), (personif. of) welfare, comfort; happiness, enjoyment
輸馱	śuddhāḥ, nom. plur. of śuddha, pure, clear, bright; faultless

輸馱迦 śodhaka, voc. sing. of śodhaka, (the) purifying (one)

縠

縠 hoḥ (bīja)

覩

覩史怛 tuṣita, a class of deities, *Tuṣita*

覩史怛禰縛 tuṣita-deva, -deva, heavenly, divine; a deity

覩史怛禰縛尾麼曩 tuṣita-deva-vimāna, -vimāna, palace, tower

覩使也 tuṣya, 2nd sing. imp. of TUṢ, to be content

覩瑟也 tuṣya (see above)

瞢

瞢誐覽 maṅgalaṃ, nom./acc. sing. of maṅgala, luck, fortune; happiness; prosperity; auspiciousness

瞢誐攬 maṅgalaṃ (see above)

瞢蘖嚂 maṅgalaṃ (see above)

擔

擔 taṃ (bīja)

闍

闍 yaṃ (bīja)

曇

曇 dhaṃ (bīja)

噎

噎呬 ehi, 2nd sing. imp. of ā-I, to approach, come near

瞞

瞞 maṃ (bīja)

嗠

嗠 raḥ (bīja)

戰

戰拏 caṇḍa, voc. sing. of caṇḍa, (the) violent, fierce, angry, impassioned (one)

戰拏麽賀嚩曰囉俱路駄也 caṇḍa-mahā-vajra-krodhāya, -mahā, strong; great, eminent, important, + vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*, + krodhāya, dat. sing. of krodha, (personif. of) anger, passion, wrath

戰拏摩賀路灑拏 — caṇḍa-mahā-roṣaṇa, -roṣaṇa, voc. sing. of roṣaṇa, (the) angry, wrathful, enraged (one)

戰拏摩賀路灑儜 — caṇḍa-mahā-roṣaṇa (see above); or: -roṣaṇe (?), voc. sing. of roṣaṇā, (fem. of) roṣaṇa (see above)

戰捺嚧多梨 — candrottare, uncomb. forms candra, shining, glittering; the moon, + uttare, voc. sing. of uttarā, (fem. of) (the) superior, chief, predominant (one)

戰捺羅也 — candrāya, dat. sing. of candra, shining, bright, glittering; the moon

戰荼利 — caṇḍāli, voc. sing. of caṇḍālī, (fem. of) caṇḍāla, lit. "(the one) cruel in deeds", name of a fem. demonic being (?), *Caṇḍālī*

戰駄利 — caṇḍāli (see above)

穆

穆 — muḥ (bīja)

穆契頻也 — mukhebhyaḥ, dat. plur. of mukha, mouth; opening, entrance; means

儜

儜薩怛嚩 — niḥsattva, devoid of reality; deprived of living beings

儜薩怛嚩駄敦 — niḥsattva-dhātuṃ, -dhātuṃ, acc.

sing. of dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*

儞

十六画 儞

儞	dīḥ (bīja)
儞以羶	diśaṃ, (indecl., end of comp.), region, place; direction
儞波	dīpa, light, lamp
儞哩瑟耻	dṛṣṭi, seeing, looking; vision; intelligence
儞唎吠達儞	nirvedhani, voc. sing. of nirvedhanī, (personif. of) a piercing instrument
儞傺捨寧	nidarśane, voc. sing. of nidarśanā, (fem. personif. of) nidarsána, pointing at; evidence; authority
儞惹多	nirjāta, voc. sing. of nirjāta, (the one) having come forth, appeared
儞闍帝	nirjāte, voc. sing. of nirjātā, (fem. of) nirjāta (see above)
儞羅惹跢	nirjāta (see above)
儞蘇婆	nisuṃbha (or niśuṃbha), voc. sing. of nisuṃbha (niśuṃbha), lit. "treading down , killing, slaughter", name of a demon, *Nisumbha (Niśumbha)*
儞攞	nīla, black, dark blue

儞攞建佗 — nīla-kaṇṭha, -kaṇṭha, neck, throat: nīla-kaṇṭha, lit. "(the) blue-necked (one)", peacock; epithet of deities, *Nīlakaṇṭha*

儗

儗 — gīḥ (bīja)

儗諦 — gīte, voc. sing. of gītā, (personif. of) song; poem

縛

縛 — vaḥ (bīja)

縛曰哩 — vajri, voc. sing. of vajrī, (fem. personif. of) vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*; *Vajrī*

縛曰哩抳 — vajriṇi, voc. sing. of vajriṇī, (fem. of) (the one) holding a *vajra*; epithet of certain fem. deities, *Vajriṇī*

縛曰藍 — vajrāṃ, acc. sing. of vajrā, (fem. personif. of) vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*

縛曰羅波寧 — vajra-pāṇe, -pāṇe, voc. sing. of pāṇi, hand: vajra-pāṇi, epithet of certain deities; name of a Bodhisattva, *Vajrapāṇi*

縛曰羅迦野 — vajra-kāya, vajra (see vajrāṃ, above) + kāya, body; assemblage, multitude

縛曰羅迦野僧賀多曩 — vajra-kāya-saṃghaṭana (?), -saṃghaṭana, union or junction (with)

縛曰羅迦野僧賀哆曩	vajra-kāya-saṃghaṭana (?), (see above)
縛曰羅迦野僧賀哆曩尾秫第	vajra-kāya-saṃghaṭana(?)-viśud=dhe, -viśuddhe, voc. sing. of vi=śuddhā, (fem. of) (the) completely purified, pure, clean (one)
縛曰羅迦野僧賀跢曩尾秫弟	vajra-kāya-saṃghaṭana(?)-viśud=dhe, (see above)
縛曰羅迦嚩遮	vajra-kavaca, voc. sing. of -kava=ca, (personif. of) armour, coat of mail
縛曰羅娑摩惹	vajra-samāja, voc. sing. of -samā=ja, assembly, meeting
縛曰羅娑韇	vajrâsane, vajra (see vajrāṇāṃ, be-low) + āsane, loc. sing. of āsana, sitting posture; seat
縛曰羅赧	vajrāṇāṃ, gen. plur. of vajra, thun-derbolt, diamond, *vajra*
縛曰羅達磨	vajra-dharma, vajra (see vajrāṇāṃ, above) + dharma, rule, law, essen-tial quality, *dharma*
縛曰羅鉢娜麼	vajra-padma, voc. sing. of -padma, (personif. of) lotus flower
縛曰羅鉢捨	vajra-pāśa, voc. sing. of -pāśa, (personif. of) string, bond, fet-ter
縛曰羅摩唳	vajra-māle, voc. sing. of -mālā, (personif. of) garland, wreath; necklace

縛曰羅儞耶	vajrâdya, vajra (see below) + ādya, first; (end of comp.) having as first
縛曰羅儞哩悼	vajra-dṛḍha, voc. sing. of -dṛḍha, (personif. of) firmness, fastness
縛曰羅蘗陛	vajra-garbhe, voc. sing. of -garbhā (end of comp.), containing, filled (with); or: (fem. of) name of a Bodhisattva, *Vajragarbha*: *-garbhā* (?)
縛曰羅蘗囉陛	vajra-garbhe (see above)
縛曰覽	vajraṃ, acc. sing. of vajra (see below)
縛曰囉	vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*
縛曰囉母懼	vajrâmogha, vajra (see above) + a=mogha, voc. sing. of amogha, (the) unerring, infallible, productive (one)
縛曰囉尾濕縛	vajra-viśva, voc. sing. of -viśva, (the) omnipresent (one)
縛曰囉寧怛囉	vajra-netra, voc. sing. of -netra, leader, guide
縛曰囉羯磨	vajra-karma, voc. sing. of -karman, (personif. of) action, work; deed; rite; *karman*
縛曰囉儞也	vajrâḍhya, vajra (see above) + voc. sing. of āḍhya, (the) wealthy (one), (the one) abounding in
縛曰囉囉怛那	vajra-ratna, voc. sing. of -ratna, (personif. of) pearl; gem, jewel

縛曰囉囉怛那麼努怛囕	vajra-ratnam anuttaraṃ, nom. sing. of -ratna, pearl; gem, jewel, + an= uttaraṃ, nom. sing. n. of anuttara, (the) chief, best, excellent (one)
縛部縛	babhūva, 3rd sing. perf. of BHŪ, to be
縛羅縛左曩	vara-vacana, vara, (the) best, most excellent (one) + vacana (end of comp.) being said by
縛囉捺斯	vārāṇasī, name of a city, *Vārāṇasī* (Banāras, Benares)
縛囉捺斯悉體多嚩多	vārāṇasī-ṣṭhitavataḥ, uncomb. form -sthitavataḥ, abl./gen. sing. of sthitavat, one who has stood or stayed (at *Vārāṇasī*)

縒

縒歌塞羅	sahasra, thousand
縒曼彈	samanta, complete, entire, all
縒曼彈勃馱南	samanta-buddhānāṃ, gen. plur. of -buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*

縊

縊	ī (bīja)

17 STROKES

濕

濕吠啼	śvete, voc. sing. of śvetā, (fem. of) (the) white (one), (the one) dressed in white
濕婆囉	jvala, voc. sing. of jvala, (personif. of) flame

濫

濫	raṃ (bīja)

賽

賽捺隷	sendraiḥ, instr. plur. of sendra (from sa-indra), together with *Indra*

糝

糝	saṃ (bīja)
糝曼多	samanta, complete, entire, all
糝曼多沒馱南	samanta-buddhānāṃ, gen. plur. of -buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*
糝滿多	samanta (see above)
糝滿多沒馱喃	samanta-buddhānāṃ (see above)

燥

燥企也	saukhya, voc. sing. of saukhya, welfare; comfort; pleasure, happiness

翳

翳沙 — eṣa, nom. sing. m. of etad, this (here)

翳醯曳呬 — ehy-ehi, redup. of ehi, 2nd sing. imp. of ā-I, to approach, come near

擬

擬帝 — gīte, voc. sing. of gītā, (personif. of) song, sacred song; poem

薄

薄乞叉 — bhakṣa, voc. sing. of bhakṣa, drinking or eating (personif.)

薄伽梵 — bhagavan, voc. sing. of bhagavat, (the) fortunate, glorious, venerable (one)

薄伽嚩底 — bhagavati, voc. sing. of bhagavatī, (fem. of) bhagavat (see bhagavan, above)

闇

闇 — aṃ (bīja)

皤

皤捨 — pāśa, voc. sing. of pāśa, (personif. of) string, bond, fetter

18 Strokes

藍

藍	laṃ (bīja)

薩

薩叵吒野	sphoṭaya, 2nd sing. imp. caus. of SPHUṬ, to (caus.: make) burst
薩叵囉寧	spharaṇa, pervading, suffusing; or: spharaṇe (?), voc. sing. of spha=raṇā, (fem. of) spharaṇa (personif.)
薩吠	sarve, loc. sing. of sarva (see below)
薩里婆	sarva, all, entire
薩怖吒耶	sphoṭaya (see above)
薩怛吠毗愈	sattvebhyo, uncomb. form sattve=bhyaḥ, dat. plur. of sattva (see below)
薩怛縛	sattva, voc. sing. of sattva, being; essence, nature
薩怛縛難	sattvānāṃ, gen. plur. of sattva (see above)
薩怛嚩	sattva (see above)
薩怛嚩南	sattvānāṃ (see above)
薩怛嚩毘詵遮	sattvâbhiṣiñca, voc. sing. of sat=tva (see above) + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to sprinkle, wa-ter; to consecrate

薩怛嚩嚩曰哩	sattva-vajri, voc. sing. of -vajrī, (fem. personif. of) vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*
薩底也	satya, actual, genuine, true; truth, reality
薩底也達摩	satya-dharma, -dharma, rule, law, essential quality, *dharma*
薩底也達摩鉢囉底瑟耻多	satya-dharma-pratiṣṭhita, voc. sing. of -pratiṣṭhita, (the one) placed, situated in
薩迦耶	satkāya, real, existent "body", i.e. individuality, personality
薩栗嚩婆曳數	sarva-bhayeṣu, sarva, all, entire, + bhayeṣu, loc. plur. of bhaya, anxiety, fear; danger
薩栗嚩囉他沙馱喃	sarvârtha-sādhanaṃ, sarva, all, entire, + artha, aim, purpose, profit, gain, wealth, + sādhanaṃ, acc. sing. of sādhana, directing to, procuring, securing
薩哩嚩	sarva, all, entire
薩哩嚩嚩曰羅	sarva-vajra, -vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*
薩哩嚩嚩曰羅達羅	sarva-vajra-dhara, voc. sing. of -dhara, (end of comp.), (the one) holding, possessing
薩婆	sarva (see above)
薩婆目契毘藥	sarva-mukhebhyaḥ, -mukhebhyaḥ, dat.

plur. of mukha, mouth, opening; means

薩婆他 sarvathā, by all means, in every respect; thoroughly

薩婆戍迦弭蘖帝 sarva-śoka-vigate, sarva, every, all, + śoka, flame, glow; grief, affliction, + vigate, voc. sing. of vigatā, (fem. of) (the one) gone away, disappeared, ceased

薩婆沒駄地瑟恥多秫第 sarva-buddhâdhiṣṭhita-śuddhe, sarva, every, all, + buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*, + adhiṣṭhita, willed, beset, inspired by, + śuddhe, voc. sing. of śuddhā, (fem. of) (the) pure, clean, faultless (one)

薩婆尾泥 sarva-vide, -vide, dat. sing. of vid, one who knows

薩婆尾覲喃 sarva-vighnaṃ, -vighnaṃ, acc. sing. of vighna, obstruction, hindrance

薩婆佗 sarvathā (see above)

薩婆怛他揭多 sarva-tathāgata, sarva, every, all, + tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", the *Tathāgata*

薩婆怛他揭多布儒婆薩他娜耶 sarva-tathāgata-pūjopasthānāya, uncomb. forms -pūjā, cult, act of worship, + upasthānāya, dat. sing. of upasthāna, presence, approach; veneration

薩婆怛他揭多布穰鉢羅末多那耶阿 sarva-tathāgata-pūjā-pravarta=

答摩南 — nāyâtmānaṃ, -pravartanāya, dat. sing. of pravartana, advance; activity, procedure, + ātmānaṃ, acc. sing. of ātman, self (reflex. pron.)

薩婆怛他揭多布穰羯磨尼 — sarva-tathāgata-pūjā-karmāṇi, -karmāṇi, nom. plur. of karman, deed, work; rite; *karman*

薩婆怛他揭多微灑也三婆嚩 — sarva-tathāgata-viṣaya-saṃbhava, -viṣaya, sphere, range, domain, + saṃbhava, voc. sing. of saṃbhava, (personif. of) union, production, origin; existence

薩婆怛他誐多 — sarva-tathāgata (see above)

薩婆怛他誐多商斯度 — sarva-tathāgatâśaṃsitāḥ, -tathā=gata (see above) + āśaṃsitāḥ, nom. plur. of āśaṃsita, (the) expected, announced (one)

薩婆怛他蘖多三麼哆弩蘖帝 — sarva-tathāgata-samantânugate, -samanta, being on every side, universal, + anugate, voc. sing. of a=nugatā, (fem. of) (the one) following, corresponding, complying with

薩婆怛他蘖多地瑟恥多 — sarva-tathāgatâdhiṣṭhita, -tathā=gata (see above) + adhiṣṭhita, voc. sing. of adhiṣṭhita, (the one) beset, willed, inspired by

薩婆怛他蘖多地瑟恥諦 — sarva-tathāgatâdhiṣṭhite, -tathā=gata (see above) + adhiṣṭhite, voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) beset, willed, inspired by

薩婆怛他蘖多弩壤帝 — sarva-tathāgatânujñāte, -tathāga=

ta (see above) + anujñāte, voc. sing. of anujñātā, (fem. of) (the one) accepted, permitted, authorized

薩婆怛他蘖多南

sarva-tathāgatānāṃ, sarva, every, all, + tathāgatānāṃ, gen. plur. of tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*

薩婆怛他蘖多紇哩娜野馱都畝捺哩

sarva-tathāgata-hṛdaya-dhātu-mudri, -hṛdaya, heart, mind, + dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*, + mudri, voc. sing. of mudrī(?), (fem. personif. of) *mudrā* (symbolical positions and intertwinings of hands, fingers, and arms)

薩婆怛他蘖多誐也嚩訖介多嚩曰羅嚩娜南

sarva-tathāgata-kāya-vāk-citta-vajra-vandanaṃ, -kāya, body, + vāk, uncomb. form vāc, language, voice, speech, + citta, thinking, thought, mind, + vajra, thunderbolt, diamond, *vajra*, + vandanaṃ, acc. sing. of vandana, respectful salutation, homage

薩婆怛他蘖多虞呬野馱囉抳

sarva-tathāgata-guhya-dhāraṇi, -guhya, concealed, hidden, secret; mysterious; mystery, + dhāraṇi, voc. sing. of dhāraṇī, (personif. of) a mystical incantation, formula, a *dhāraṇī*

薩婆怛他蘖多嚩路枳帝

sarva-tathāgatâvalokite, voc. sing. of -tathāgata (see above) + avalokite, voc. sing. of avalokitā, (fem. personif. of) avalokita (n.), looking at; a look (=*Avalokiteśvara*?)

薩婆怛他蘖帝毘藥

sarva-tathāgatebhyaḥ, -tathāgate=

bhyaḥ, dat. plur. of tathāgata (see above)

薩婆怛他蘖哆馱都尾部使多地瑟恥帝

sarva-tathāgata-dhātu-vibhūṣi=tâdhiṣṭhite, -dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*, + vi=bhūṣita, ornament, decoration, + adhiṣṭhite, voc. sing. of adhiṣṭhi=tā, (fem. of) (the one) willed, beset, inspired by

薩婆怛佗蘖多紇哩娜野縛曰哩抳

sarva-tathāgata-hṛdaya-vajriṇi, -hṛdaya, heart, mind, + vajriṇi, voc. sing. of vajriṇī, (fem. of) (the one) holding a thunderbolt, a *vajra*

薩婆怛羅弩蘖帝

sarvatrânugate, sarvatra, everywhere, + anugate, voc. sing. of anu=gatā, (fem. of) (the one) following, adapted to, complying with

薩婆怛羅鉢羅底訶哆

sarvatrâpratihata, sarvatra (see below) + apratihata, voc. sing. of apratihata, (the) unimpeded, unimpaired (one)

薩婆怛囉

sarvatra, everywhere

薩婆佩野微蘖帝弊

sarva-bhaya-vigatebhyaḥ, sarva, every, all, + bhaya, dread, anxiety, danger, + vigatebhyaḥ, dat. plur. of vigata, gone away, departed, free from

薩婆勃馱

sarva-buddha, -buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*

薩婆冒地薩怛嚩散惹曩儞

sarva-bodhisattva-sañjanani, -bodhisattva, one whose nature or aspiration is perfect knowledge,

a *Bodhisattva*, + sañjanani, voc. sing. of sañjananī, (fem. of) (the) producing, causing (one)

薩婆設吐嚧 — sarva-śatru, -śatru, enemy

薩婆設吐嚧曩捨也 — sarva-śatru-nāśāya, -nāśāya, dat. sing. of nāśa, loss, disappearance; destruction

薩婆陪也怛囉散儞 — sarva-bhaya-trāsani, -bhaya, anxiety, dread, danger, + trāsani, voc. sing. of trāsanī, (fem. of) (the) alarming, terrifying (one)

薩婆悉馱藥 — sarva-siddhayaḥ, -siddhayaḥ, nom. plur. of siddhi, accomplishment, complete attainment, success, *siddhi*

薩婆惡乞蒭 — sarvâkṣa, sarva, every, all, + akṣa, organ of sense; eye

薩婆提婆 — sarva-deva, -deva, deity

薩婆達莫 — sarva-dharmāḥ, sarva, every, all, + dharmāḥ, nom. plur. of dharma, law, rule, essential quality, *dharma*

薩婆誐底跛哩秫第 — sarva-gati-pariśuddhe, -gati, going away, progress; way, path; state, condition, + pariśuddhe, voc. sing. of pariśuddhā, (fem. of) (the) purified, cleaned (one)

薩婆羯磨訖禮捨乞灑孕迦隷 — sarva-karma-kleśa-kṣayaṃ-kare, -karma, deed, work; rite; *karman*, + kleśa, pain, affliction, anguish, *kleśa*, + kṣayaṃ, acc. sing. of kṣa=ya, decrease, destruction, end, +

kare, voc. sing. of karā, (fem. of) doing, making; doer, maker: kṣayaṃ-karā, (the one) destroying, making an end of

薩婆播波迦哩灑拏尾戍駄曩 — sarva-pāpâkarṣaṇa-viśodhana, -pāpa, evil, wicked; wickedness, guilt, + ākarṣaṇa, pulling, attracting, + viśodhana, voc. sing. of viśodhana, (personif. of) purification

薩婆播耶 — sarvâpāya, sarva, all, every, + apāya, harm, danger

薩婆播耶滿駄那儞 — sarvâpāya-bandhanāni, -bandhanāni, nom. plur. of bhandana, binding, fettering; checking, suppressing

薩婆播耶誐底毘藥 — sarvâpāya-gatibhyaḥ, -gatibhyaḥ, dat./abl. plur. of gati, way, path; means; state, condition

薩婆薩怛嚩南 — sarva-sattvānāṃ, sarva, all, every, + sattvānāṃ, gen. plur. of sattva, being; existence, reality

薩婆薩埵 — sarva-sattva, -sattva (see below)

薩婆嚩囉拏儞 — sarvâvaraṇāni, sarva, every, all, + āvaraṇāni, nom. plur. of āvaraṇa, covering, concealing; obstruction, interruption

薩婆羅駄 — sarvârtha, sarva, every, all, + artha, aim, pupose; profit, utility; wealth

薩婆羅駄薩駄尼曳 — sarvârtha-sādhanīye, -sādhanīye, voc. sing. of sādhanīyā, (fem. of) (the one) to be accomplished, acquired

薩埵	sattva, being; existence, reality
薩埵耶	sattvāya, dat. sing. of sattva (see above)
薩埵係哆弊嗢蘖多	sattva-hitâbhyudgata, -hita, profit, benefit, + abhyudgata, voc. sing. of abhyudgata, (the one) engaged in, ready for
薩埵馱睹微模訶迦	sattva-dhātu-vimohaka, -dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*, + vimohaka, voc. sing. of vi=mohaka, (the one) bewildering, perplexing
薩發囉儜	spharaṇa, voc. sing. of spharaṇa, pervading, suffusing; or: spharaṇe (?), voc. sing. of spharaṇā, (fem. of) spha=raṇa (personif.)
薩麼囉	smara, 2nd sing. imp. of SMṚ, to remember, bear in mind
薩麼囉孄	smaraṇe, voc. sing. of smaraṇā, (fem. personif. of) remembering, recollection
薩麼囉薩麼囉	smara-smara, redup. of smara (see above)
薩馱尼曳	sādhanīye, voc. sing. of sādhanīya, (fem. of) (the one) to be accomplished, acquired
薩摩囉	smara (see above)
薩縛	sarva, every, all
薩縛怛他誐多仡哩娜野地瑟姹曩地瑟耻帝	sarva-tathāgata-hṛdayâdhiṣṭhāna-adhiṣṭhite, -tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathā=*

gata, + hṛdaya, heart, mind, + adhi=ṣṭhāna, standing upon, (mystical) power (of the Absolute in the relative), *adhiṣṭhāna*, + adhiṣṭhite, voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) willed, inspired, beset by

薩縛怛他誐多縛路迦顊 — sarva-tathāgatâvalokane, -avaloka=ne, voc. sing. of avalokanā, (fem. personif. of) seeing, observing; look

薩縛怛多誐多縛路伽顊 — sarva-tathāgatâvalokane (see above)

薩縛怛佗蘖帝毘庾 — sarva-tathāgatebhyo, -tathāgate=bhyo, uncomb. form tathāgatebhyaḥ, dat. plur. of tathāgata (see above)

薩縛縛羅拏 — sarvâvaraṇa, sarva, every, all, + āvaraṇa, covering, concealing; obstruction, interruption

薩縛縛羅拏播野納哩蘖底跛哩尾秣第 — sarvâvaraṇa-bhaya-durgati-pari=viśuddhe, -bhaya, fear, anxiety, danger, + durgati, evil destiny or state of being, + pariviśuddhe, voc. sing. of pariviśuddhā, (fem. of) (the) completely purified, clean, pure (one)

薩縛縛羅娜幡野納哩蘖底跛哩尾秫弟 — sarvâvaraṇa-bhaya-durgati-pari=viśuddhe (see above)

薩縛囉他 — sarvârtha, sarva, every, all, + ar=tha, aim, purpose; profit; wealth

薩縛囉他娑馱寧 — sarvârtha-sādhane, -sādhane, voc. sing. of sādhanā, (fem. personif. of) guiding, procuring, securing

薩嚩

sarva, every, all

薩嚩沒馱地瑟恥多秫弟

sarva-buddhâdhiṣṭhita-śuddhe, -buddha, an awakened (enlightened) one, a *Buddha*, + adhiṣṭhita, willed, beset, inspired by, + śuddhe, voc. sing. of śuddhā, (fem. of) (the) pure, clean, faultless (one)

薩嚩沒馱嚩路枳諦

sarva-buddhâvalokite, -buddha (see above) + avalokite, voc. sing. of a=valokitā, (fem. personif. of) avalo=kita (n.), looking at; a look (=*Ava=lokiteśvara* ?)

薩嚩怛他蘖多砮枳惹帝

sarva-tathāgatânujñāte, -tathāga=ta, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*, + anujñāte, voc. sing. of anujñātā, (fem. of) (the one) permitted, instructed, directed

薩嚩怛他蘖多南

sarva-tathāgatānāṃ, -tathāgatānāṃ, gen. plur. of tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Ta=thāgata*

薩嚩怛他蘖多誐也嚩訖尒多

sarva-tathāgata-kāya-vāk-citta, -tathāgata (see sarva-tathāgatānāṃ, above) + kāya, body, + vāk, uncomb. form vāc, language, voice, speech, + citta, thinking, thought, mind

薩嚩怛他蘖多嚩嚕吉帝

sarva-tathāgatâvalokite, voc. sing. of -tathāgata (see above) + a=valokite, voc. sing. of avalokitā, (fem. personif. of) avalokita (n.), looking at; a look (=*Avalokiteśvara*?)

薩嚩怛他蘖底毘庾

sarva-tathāgatebhyo, -tathāgate=bhyo, uncomb. form tathāgatebhyaḥ, dat. plur. of tathāgata (see above)

薩嚩怛他蘖戴濕嚩哩耶毗矖迦 **sarva-tathāgataiśvaryâbhiṣeka,** uncomb. forms sarva, every, all, + tathāgata (see above) + aiśvarya, lordship, kingdom, + abhiṣeka, voc. sing. of abhiṣeka, (personif. of) besprinkling; consecration

薩嚩怛羅弩蘖帝 **sarvatrânugate,** sarvatra, always, everywhere, + anugate, voc. sing. of anugatā, (fem. of) anugata, (the one) following, adapted to, complying with

薩嚩迦哩 **sarva-kāri,** sarva (see above) + kā=ri, voc. sing. of kārī, (fem. of) doer, maker

薩嚩毘矖迦 **sarvâbhiṣeka,** sarva (see above) + abhiṣeka, besprinkling; consecration

薩嚩毘矖迦毘色訖諦 **sarvâbhiṣekâbhiṣikte,** sarvâbhiṣe=ka (see above) + abhiṣikte, voc. sing. of abhiṣiktā, (fem. of) (the) besprinkled, consecrated (one)

薩嚩婆嚩 **svabhāva,** innate disposition, nature, *svabhāva*

薩嚩婆嚩輸度 **svabhāva-śuddho,** -śuddho, uncomb. form śuddhaḥ, nom. sing. of śuddha, cleared, pure, free from

薩嚩婆嚩輸度哈 **svabhāva-śuddho 'haṃ,** svabhāva-śuddho (see above) + 'haṃ, uncomb. form ahaṃ, I (nom.)

薩嚩婆嚩輸馱 **svabhāva-śuddhāḥ,** svabhāva (see above) + śuddhāḥ, nom. plur. of śuddha, cleared, pure, free from

薩嚩曼荼黎 **sarva-maṇḍale,** sarva, every, all,

+ maṇḍale, voc. sing. of maṇḍalā (?), (fem. personif. of) maṇḍala, a *maṇḍala*

薩嚩悉馱娜摩塞訖哩諦

sarva-siddha-namaskṛte, sarva (see above) + siddha, accomplished, fulfilled, + namaskṛte, voc. sing. of namaskṛtā, (fem. of.) namaskṛta, (the) adored (one)

薩嚩達磨

sarva-dharmāḥ, sarva (see above) + dharmāḥ, nom. plur. of dharma, rule, law, essential quality, *dharma*

薩嚩播波尾蘖帝

sarva-pāpa-vigate, sarva (see above) + pāpa, bad, evil, + vigate, voc. sing. of vigatā, (fem. of) (the one) gone away, dispersed, ceased

薩嚩嚩囉拏儞

sarvâvaraṇāni, uncomb. forms sarva (see above) + āvaraṇāni, acc. plur. of āvaraṇa, covering, concealing; obstruction, interruption

薩嚩囉

svara, sound, noise

薩羅

sara, 2nd sing. imp. of SṚ, to run, flow, speed, move

薩羅娑嚩底曳

sarasvatyai, dat. sing. of saras=vatī, name of a goddess, *Sarasvatī*

薩羅婆

sarva, every, all

薩羅婆怛他蘖哆啌

sarva-tathāgatāś, -tathāgatāś, uncomb. form tathāgatāḥ, nom. plur. of tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*

薩羅縛

sarva (see above)

薩羅縛怛他蘖多	sarva-tathāgata, -tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*
薩羅薩羅	sara-sara, redup. of sara, 2nd sing. imp. of SṚ, to run, flow, speed, move
薩羅嚩	sarva, every, all
薩羅嚩薩怛縛難	sarva-sattvānāṃ, -sattvānāṃ, gen. plur. of sattva, being, entity, reality, existence
薩鑁	sarvāṃ, acc. sing. fem. of sarva (see above)
薩囉皤	sarva (see above)
薩囉皤罰曳數	sarva-bhayeṣu, -bhayeṣu, loc. plur. of bhaya, fear, danger, distress; disease
薩囉縛	sarva (see above)
薩囉縛怛他蘖多三麼濕嚩沙地瑟恥帝	sarva-tathāgata-samāśvāsâdhiṣṭhite, sarva, every, all, + tathāgata, lit. "he who has gone (or come) thus", a *Tathāgata*, + samāśvāsa, consolation, encouragement, + adhiṣṭhite, voc. sing. of adhiṣṭhitā, (fem. of) (the one) inspired, willed, beset by
薩囉嚩	sarva (see above)
薩囉嚩怛他蘖多紇哩娜野地瑟姹曩地瑟恥多	sarva-tathāgata-hṛdayâdhiṣṭhāna-adhiṣṭhita, sarva-tathāgata (see above) + hṛdaya, heart, soul, essence, + adhiṣṭhāna, standing upon, power, *adhiṣṭhāna*, + adhiṣṭhita, voc.

sing. of adhiṣṭhita, (the one) inspired, willed, beset by

嚟

嚟 rīṃ (bīja)

嚕

嚕波 rūpa, appearance; colour; form, shape; *rūpa*

嚬

嚬唎 hrīḥ (bīja)

19 Strokes

禰

禰縛 deva, heavenly, divine; deity

難

難 daṃ (bīja)

藥

藥叉 yakṣa, supernatural, semi-divine being, a *Yakṣa*

藥乞叉 yakṣa (see above)

藥吃沙 yakṣa (see above)

嚧

嚧波	rūpa, appearance, colour, form, shape, *rūpa*
嚧灑拏	roṣaṇa, voc. sing. of roṣaṇa, (the) irascible, angry, wrathful (one)

嚩

嚩	baḥ or va or vaḥ (bīja)
嚩也吠	vāyave, dat. sing. of vāyu, (deity of the) wind, *Vāyu*
嚩曰里	vajri (in comp. for vajra, see following entry), thunderbolt, diamond, *vajra*
嚩曰里步羅	vajri-bhūr, -bhūr, uncomb. form bhūḥ, voc. sing. of bhū, the earth
嚩曰啷矩捨	vajrâṅkuśa, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + aṅkuśa, hook, goad
嚩曰路怛他	vajrottha, uncomb. forms vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + uttha (end of comp.), proceeding from, originating in
嚩曰隸	vajre, voc. sing. of vajrā, (fem. personif. of) diamond, thunderbolt, *vajra*
嚩曰嚕跛摩	vajropamā, uncomb. forms vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + upamā, comparison, likeness; like

嚩曰盧娜伽 vajrodaka, uncomb. forms vajra (see below) + udaka, voc. sing. of udaka, water; ablution (personif.)

嚩曰盧納婆嚩也 vajrodbhavāya, uncomb. forms vajra (see below) + udbhavāya, dat. sing. of udbhava, origin, birth

嚩曰羅 vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*

嚩曰羅三昧耶 vajra-samaya, -samaya, voc. sing. of samaya, (personif. of) coming together, coinciding, *samaya*

嚩曰羅三昧耶薩怛鑁 vajra-samayas tvaṃ, uncomb. form vajra-samayaḥ, nom. sing. of vajra-samaya (see above), + tvaṃ, you, thou (nom.)

嚩曰羅什縛隷 vajra-jvale, vajra (see above) + jvale, voc. sing. of jvalā (?), (fem. personif. of) jvala, flame

嚩曰羅半惹羅 vajra-pañjara, -pañjara, voc. sing. of pañjara, (personif. of) cage, enclosure, net

嚩曰羅目叉 vajra-mokṣa, -mokṣa, voc. sing. of mokṣa, (personif. of) release, liberation

嚩曰羅地力 vajra-dhṛk, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + dhṛk, heaving, holding, bearing

嚩曰羅地鉢地 vajrâdhipati, vajra (see above) + adhipati, ruler, lord

嚩曰羅車迦羅 vajra-cakra, -cakra, voc. sing. of cakra, (personif. of) wheel, *cakra*

嚩曰羅吠沙	vajra-veśa, -veśa, voc. sing. of veśa, house, dwelling (personif.)
嚩曰羅怛麼句哈	vajrâtmako 'haṃ, uncomb. forms va=jra (see above) + ātmakaḥ, nom. sing. of ātmaka, having the nature of, consisting of, + ahaṃ, I (nom.)
嚩曰羅計里	vajra-kīli, kīli, voc. sing. of kī=lī, (fem. personif. of) kīla, stake, peg, wedge
嚩曰羅度箆	vajra-dhūpe, -dhūpe, voc. sing. of dhūpā (?), (fem. personif. of) dhūpa, incense, aromatic vapour
嚩曰羅持力	vajra-dhṛk (see above)
嚩曰羅枳羅	vajra-kīla, -kīla, voc. sing. of kīla, (personif. of) stake, peg, wedge
嚩曰羅哆羅都使也	vajra-tāla-toṣya, -tāla, clapping of hands, + toṣya, voc. sing. of toṣya, (the one) to be pleased
嚩曰羅南	vajrāṇāṃ, gen. plur. of vajra (see above)
嚩曰羅涅哩諦	vajra-nṛtye, -nṛtye, voc. sing. of nṛtyā (?), (fem. personif. of) nṛtya, dancing, acting
嚩曰羅特里倶	vajra-dhṛk, vajra, diamond, thun-derbolt, *vajra*, + dhṛk, heaving, holding, bearing
嚩曰羅欲	vajrâyuḥ, vajra (see above) + āyuḥ, nom. sing. of āyus, life

嚩曰羅捺哩瑟致 — vajra-dṛṣṭi, -dṛṣṭi, voc. sing. of dṛṣṭī (?), (fem. personif. of) dṛṣṭi, seeing, looking; vision; intelligence

嚩曰羅健吒 — vajra-ghaṇṭā, -ghaṇṭā, bell

嚩曰羅健吒都使也 — vajra-ghaṇṭā-toṣya, -toṣya, voc. sing. of toṣya, (the one) to be pleased

嚩曰羅補澁篦 — vajra-puṣpe, -puṣpe, voc. sing. of puṣpā (end of comp.), flower, blossom (personif.)

嚩曰羅赧 — vajrāṇāṃ, gen. plur. of vajra (see above)

嚩曰羅達麼 — vajra-dharma, -dharma, rule, law, essential quality, *dharma*

嚩曰羅達磨 — vajra-dharma (see above)

嚩曰羅達囉磨 — vajra-dharma (see above)

嚩曰羅虞呬耶惹波三摩曳 — vajra-guhya-jāpa-samaye, -guhya, secret, mystery, + jāpa, muttering, + samaye, voc. sing. of samayā (?), (fem. personif. of) samaya, coming together, coinciding, *samaya*

嚩曰羅嗢那羯 — vajra-udaka (=vajrodaka), vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + udaka, water; ablution

嚩曰羅路計 — vajrâloke, vajra (see above) + āloke, voc. sing. of ālokā (?), (fem. personif. of) āloka, seeing, sight; lustre, light

嚩曰羅鉢娜麼摩羅毘詵遮 — vajra-padma-mālâbhiṣiñca, -padma, lotus flower, + māla, voc. sing. of māla (for mālā, in comp.), (personif. of) wreath, garland, + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to besprinkle; to consecrate

嚩曰羅鉢娜摩毘詵遮 — vajra-padmâbhiṣiñca, -padma, voc. sing. of padma, (personif. of) lotus flower, + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to besprinkle; to consecrate

嚩曰羅鉢羅迦羅 — vajra-prākāra, -prākāra, voc. sing. of prākāra, (personif. of) enclosure, wall, fence, rampart

嚩曰羅馱怛摩攞鼻詵左 — vajra-dhātu-mālâbhiṣiñca, -dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu*, + māla, voc. sing. of māla (for mālā, in comp.), (personif. of) wreath, garland, + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to besprinkle; to consecrate

嚩曰羅馱都 — vajra-dhāto, -dhāto, voc. sing. of dhātu, constituent part, element, sphere, *dhātu* (personif.)

嚩曰羅銀儞 — vajrâgni, vajra (see above) + agni, fire, conflagration

嚩曰羅羯麼 — vajra-karma, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + karma, voc. sing. of karman, action, work, deed, *karman* (personif.)

嚩曰羅羯麼摩羅毘詵遮 — vajra-karma-mālâbhiṣiñca, -māla, voc. sing. of māla (for mālā, in comp.), (personif. of) wreath, gar-

land, + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to sprinkle; to consecrate

嚩日羅羯磨	vajra-karma (see above)
嚩日羅羯磨毘詵遮	vajra-karmâbhiṣiñca, vajra-karma (see above) + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to sprinkle, water; to consecrate
嚩日羅播尼	vajra-pāṇi, -pāṇi, voc. sing. of pāṇī (in comp., for pāṇi), (personif. of) hand
嚩日羅播舍	vajra-pāśa, -pāśa, voc. sing. of pāśa, string; bond, fetter (personif.)
嚩日羅儗諦	vajra-gīte, -gīte, voc. sing. of gītā, (personif. of) song; poem
嚩日羅薩怛縛	vajra-sattva, -sattva, voc. sing. of sattva, being, entity, reality, existence: *Vajrasattva*
嚩日羅薩怛嚩	vajra-sattva (see above)
嚩日羅薩怛嚩毘詵遮	vajra-sattvâbhiṣiñca, voc. sing. of vajra-sattva (see above), + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to sprinkle, water; to consecrate
嚩日羅薩怛嚩麼羅毘詵遮	vajra-sattva-mālâbhiṣiñca, -māla, voc. sing. of māla (for mālā, in comp.), (personif. of) wreath, garland, + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to sprinkle; to consecrate
嚩日羅薩怛嚩僧蘗囉賀	vajra-sattva-saṃgraha, -saṃgraha, seizing, grasping, obtainment; assembling, gathering, collection

嚩日羅薩埵 — vajra-sattva (see above)

嚩日羅藥叉 — vajra-yakṣa, -yakṣa, voc. sing. of yakṣa, supernatural, semi-divine being, a *Yakṣa*

嚩日羅嚩娜南 — vajra-vandanaṃ, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + vandanaṃ, acc. sing. of vandana, respectful salutation, homage

嚩日羅羅細 — vajra-lāse, -lāse, voc. sing. of lāsā (?), (fem. personif. of) lāsa, jumping, playing, dancing

嚩日羅羅怛曩 — vajra-ratna, -ratna, voc. sing. of ratna, (personif. of) treasure, jewel, pearl

嚩日羅獻弟 — vajra-gandhe, -gandhe, voc. sing. of gandhā (?), (fem. personif. of) gandha, smell, fragrance, perfume

嚩日羅曩麼避曬訖帝 — vajra-nāmâbhiṣikte, -nāma, name, appellation, + abhiṣikte, voc. sing. of abhiṣiktā, (fem. of) abhiṣikta, (the) besprinkled, anointed (one); (the) consecrated (one)

嚩日羅囉怛曩毘詵遮 — vajra-ratnâbhiṣiñca, vajra-ratna (see above) + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to sprinkle, water; to consecrate

嚩日欄俱沙 — vajrâṅkuśa, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + aṅkuśa, voc. sing. of aṅkuśa, a hook (personif.)

嚩日囉 — vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*

嚩曰囉目佉 vajra-mukha, -mukha, voc. sing. of mukha, mouth, face; entrance, introduction; means (personif.)

嚩曰囉目伽 vajrâmogha, vajra (see above) + a=mogha, voc. sing. of amogha, not vain; (the) unerring, infallible (one)

嚩曰囉毋瑟置 vajra-muṣṭi, -muṣṭi, voc. sing. of muṣṭī(?), (fem. personif. of) muṣṭi, clenched hand, fist

嚩曰囉句捨 vajra-kośa, -kośa, voc. sing. of ko=śa, (personif. of) box, chest, treasury; treasure

嚩曰囉地叻 vajra-dhṛk, -dhṛk (= dhṛt), having, holding, bearing

嚩曰囉地瑟詫那 vajrâdhiṣṭhāna, vajra (see above) + adhiṣṭhāna, voc. sing. of adhi=ṣṭhāna, standing upon, (mystical) power (of the Absolute in the relative), *adhiṣṭhāna* (personif.)

嚩曰囉沒第 vajra-buddhe, -buddhe, voc. sing. of buddhi, (personif. of) intelligence, reason, mind, discernment

嚩曰囉尾哩耶 vajra-vīrya, -vīrya, voc. sing. of vīrya, (personif. of) valour; power, efficacy

嚩曰囉吠捨 vajra-veśa, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + veśa, voc. sing. of veśa, (personif. of) house, dwelling

嚩曰囉斫羯囉 vajra-cakra, -cakra, voc. sing. of

cakra, (personif. of) wheel, circle, sphere, *cakra*

嚩曰囉迦舍 vajrâkāśa, vajra (see above) + ā=kāśa, voc. sing. of ākāśa, (personif. of) clear space, sky

嚩曰囉係覩 vajra-heto, -heto, voc. sing. of hetu, (personif. of) cause, motive

嚩曰囉娑度 vajra-sādho, -sadho, voc. sing. of sādhu, (the) well disposed, virtuous, excellent (one)

嚩曰囉素哩耶 vajra-sūrya, -sūrya, voc. sing. of sūrya, (personif. of) the sun

嚩曰囉婆沙 vajra-bhāṣā, -bhāṣā, speech, talk, language

嚩曰囉悉弭多 vajra-smita, -smita, voc. sing. of smita, (the) smiling (one); a smile (personif.)

嚩曰囉渴沙 vajra-harṣa, -harṣa, voc. sing. of harṣa, (personif. of) exultation, joy, delight

嚩曰囉都史野 vajra-toṣya, -toṣya, voc. sing. of toṣya, (the one) to be pleased

嚩曰囉賀西 vajra-hāse, -hāse, voc. sing. of hāsā (end of comp.), (personif. of) mirth, laughter

嚩曰囉瑟抳沙 vajroṣṇīṣa, uncomb. forms vajra (see below) + uṣṇīṣa, voc. sing. of uṣṇī=ṣa, (personif. of) *uṣṇīṣa*, kind of excrescence on the Buddha's head

嚩曰囉達摩 vajra-dharma, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + dharma, voc. sing. of dharma, (personif. of) rule, law, essential quality, *dharma*

嚩曰囉惹波 vajra-japa, -japa, voc. sing. of japa, (personif. of) whispering, muttering; murmured prayer

嚩曰囉鉢娜摩 vajra-padma, -padma, voc. sing. of padma, (personif. of) lotus flower

嚩曰囉満駄 vajra-bandha, -bandha, voc. sing. of bandha, (personif. of) tying, fettering, catching

嚩曰囉寧怛囉 vajra-netra, -netra, voc. sing. of netra, leader, guide

嚩曰囉駄囉薩帝曳曩 vajra-dhara-satyena, -dhara, bearing, holding; possessing, + satye= na, instr. sing. of satya, reality, truth

嚩曰囉韈摩 vajra-varma, -varma, voc. sing. of varman, (personif. of) coat of mail

嚩曰囉羯摩 vajra-karma, -karma, voc. sing. of karman, (personif. of) action, deed; rite; *karman*

嚩曰囉羯磨 vajra-karma (see above)

嚩曰囉羯磨迦嚕 vajra-karma-karo, -karo, uncomb. form karaḥ, nom. sing. of kara, doer, maker; doing, making

嚩曰囉摩黎 vajra-māle, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + māle, voc. sing. of mālā, (personif. of) wreath, garland

嚩日囉播捨 — vajra-pāśa, -pāśa, voc.sing. of pāśa, (personif. of) string; bond, fetter

嚩日囉鄧瑟吒囉 — vajra-daṃṣṭra, -daṃṣṭra, voc. sing. of daṃṣṭra, (personif. of) tusk, fang

嚩日囉戰拏 — vajra-caṇḍa, -caṇḍa, voc. sing. of (the) violent, enraged, wrathful (one)

嚩日囉儗帝 — vajra-gīte, -gīte, voc. sing. of gīti (or gītā), (personif. of) song, singing

嚩日囉薩怛嚩地瑟姹娑嚩 — vajra-sattvâdhiṣṭhasva, -sattva, voc. sing. of sattva, being, entity: *Vajrasattva*, + adhiṣṭhasva, for adhitiṣṭhasva (?), 2nd sing. imp. mid. of adhi-ṢṬHĀ, lit. "to stand upon, inhabit, abide"; to accomplish *adhiṣṭhāna*

嚩日囉薩普吒 — vajra-sphoṭa, -sphoṭa, voc. sing. of sphoṭa, (personif. of) bursting, splitting; opening, unlocking

嚩日囉藥乞叉 — vajra-yakṣa, -yakṣa, voc. sing. of yakṣa, supernatural, semi-divine being, a *Yakṣa*

嚩日囉嚩制 — vajra-vāce, -vāce, voc. sing. of vācā, (personif. of) speech, word

嚩日囉嚩拏 — vajra-vāṇa, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + vāṇa, voc. sing. of vāṇa, (personif. of) arrow

嚩日囉蘗婆 — vajra-garbha, -garbha, voc. sing.

of garbha, (personif. of) womb, interior, *garbha*

嚩曰囉囉乞叉

vajra-rakṣa, -rakṣa, voc. sing. of rakṣa, protecting, guarding; guard, warder

嚩曰囉囉怛奴憾

vajra-ratno 'haṃ, uncomb. forms -ratnaḥ (?), nom. sing. of ratna (m., end of comp.), a jewel of, the best of, + ahaṃ, I (nom.)

嚩曰囉囉怛那

vajra-ratna, -ratna, voc. sing. of ratna, (end of comp.) a jewel of, the best of

嚩曰囉囉怛那薩嚩舍跛哩布囉迦

vajra-ratna-sarvâśā-paripūraka, -sarva, every, all, + āśā, wish, desire, + paripūraka, voc. sing. of paripūraka, (the) fulfilling (one)

嚩曰囉囉怛娜

vajra-ratna (see above)

嚩曰囉囉惹

vajra-rāja, -rāja, voc. sing. of rāja (for rājan, end of comp.), king, sovereign

嚩曰囉儼鼻哩耶

vajra-gaṃbhīrya, -gaṃbhīrya, voc. sing. of gaṃbhīrya, (personif. of) depth, profundity; mysteriousness

嚩曰囉邏誐

vajra-rāga, -rāga, voc. sing. of rā=ga, (personif. of) passion, affection, sympathy for

嚩曰囕惹哩

vajrâñjali, vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + añjali, voc. sing. of añjalī (?), (personif. of) añjali, the two hands held together hol-

lowed, *añjali*

嚩吉 vāk, uncomb. form vāc, language, voice, speech

嚩折朗祇儞也阿揭羅灑野 vajrâgnyākarṣaya, uncomb. forms vajra (see above) + agni, voc. sing. of agnī (?), (fem. personif. of) agni, fire, + ākarṣaya, 2nd sing. imp. caus. of ā-KṚṢ, to draw near, attract

嚩制 vāce, voc. sing. of vācā, (personif. of) speech, word

嚩始多 vaśitā, unbounded, supernatural power (of subduing)

嚩弩囉麼 vano-rama, uncomb. form vanaḥ (stem vanas), desire, longing, + rama (end of comp.), pleasing, delighting, rejoicing

嚩弩囉麼達麼三婆嚩 vano-rama-dharma-saṃbhava, -dharma, rule, law, essential quality, *dharma*, + saṃbhava, voc. sing. of saṃbhava, (personif. of) union, production, origine; existence

嚩計曳 vākye, voc. sing. of vākyā (?), (fem. personif. of) vākya, speech, words

嚩拏 vāṇa, voc. sing. of vāṇa, (personif. of) arrow

嚩娑那 vasana, clothes, garment; dwelling, residence

嚩娑那 vāsanā, the impression of past acts remaining in the mind; desire, longing

嚩訖	vāk, uncomb. form vāc, language, voice, speech
嚩悉儞	vāsini, voc. sing. of vāsinī, (fem. of) (the one) wearing, dressed in
嚩簿婆	babhūva, 3rd sing. perf. of BHŪ, to be
嚩囉	bala, voc. sing. of bala, (personif. of) power, vigour, force
嚩囉	vara, 1. the best, most excellent; 2. choice, wish, desire
嚩囉泥	varade, voc. sing. of varadā, (fem. of) (the one) granting wishes, disposed to fulfil prayers
嚩囉迦縛制那	vara-kavacena, vara (see above) + kavacena, instr. sing. of kavaca, armour, mail; jacket
嚩囉拏儞	vāraṇāṇi, nom. (or acc.) plur. of vāraṇa, resistance; obstacle, impediment
嚩囉娜	varada, voc. sing. of varada, (the one) granting wishes, disposed to fulfil prayers
嚩囉娜跛納銘	varada-padme, -padme, voc. sing. of padmā (end of comp.; fem. personif. of) padma, lotus flower

羅

羅乞灑	rakṣa, 2nd sing. imp. of RAKṢ, to protect, save

羅吃沙	rakṣa, protecting, guarding; guard, warder
羅怛曩	ratna, voc. sing. of ratna, (personif. of) pearl, jewel; most excellent of
羅耶	laya, 2nd sing. imp. of LĪ, to cling to, settle on
羅細	lāsye, voc. sing. of lāsyā, (fem. personif. of) lāsya, dancing, a dance
羅惹	rāja, (in comp., for rājan), king, sovereign
羅惹耶	rājāya, dat. sing. of rāja (see above)
羅惹野	rājāya (see above)
羅惹駄彌	rāja-dhāne, rāja (see above) + dhā=ne, loc. sing. of dhāna, abode, residence; seat
羅誐	rāga, voc. sing. of rāga, (personif. of) passion, affection, sympathy for

賛

賛拏	caṇḍa, voc. sing. of caṇḍa, (the) violent, fierce, angry, impassioned (one)
賛拏娑駄也	caṇḍa sādhaya, voc. sing. of caṇḍa (see above) + sādhaya, 2nd sing. imp. caus. of SĀDH, to subdue, overpower

20 Strokes

壤

壤那 jñāna, (superior) knowledge, wisdom

二十画 壤 蘇

壤怒嗢婆嚩 jñānodbhava, uncomb. forms jñāna (see above) + udbhava, voc. sing. of udbhava, (the one) born, produced from

壤難 jñānaṃ, acc. sing. of jñāna (see above)

壤曩 jñāna (see above)

蘇

蘇沒悌 subuddhe, voc. sing. of subuddhi, (personif. of) good understanding

蘇怛囉多奈耶譯 sūtrânta-nayaiḥ, sūtra, a *sūtra*, + anta, end, conclusion; acme, hight, + nayaiḥ, instr. plur. of naya, conduct; principle, doctrine

蘇婆 suṃbha, 1. 2nd sing. imp. of SUBH, to smother; 2. for Śumbha, name of an Asura, *Śumbha*

蘇都灑迦 sutoṣaka, voc. sing. of sutoṣaka, (the one) pleasing, enjoying

蘇鉢羅底瑟恥多 supratiṣṭhita, properly established

蘇鉢囉陛 suprabhe, voc. sing. of suprabhā, (the) beautiful, glorious (one)

蘇鉢囉韈怛曩 supravartana, voc. sing. of supra=vartana, (the one) engaging in, mov-

ing forward, proceeding well, thoroughly, or beautifully

蘇輸駄迦 — suśuddhaka, voc. sing. of suśuddhaka, (the) perfectly pure, bright (one)

蘇縛曰羅乞叉 — suvajrâkṣa, su, good, excellent, right, beautiful, + vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*, + akṣa, voc. sing. of akṣa (end of comp., for a=kṣi), (personif. of) eye

蘇縛曰囉枳惹 — suvajrâjñā, suvajra (see above, su=vajrâkṣa) + ājñā, order, command

蘇薩怛縛羅他 — susattvârtha, -sattva, being, entity, reality, existence, + artha, voc. sing. of artha, (personif. of) aim, purpose; advantage; wealth; object

蘇薩嚩誐 — susarvaga, -sarva, every, all, + ga, voc. sing. of ga (end of comp.), (the one) going, moving, referring to

蘇嚕頗也 — surūpāya, dat. sing. of surūpa, well formed, beautiful; wise

蘇嚩曰囉乞叉 — suvajrâkṣa (see above)

蘇嚩曰囉枳孃 — suvajra-jña, suvajra (see above, suvajrâkṣa) + jña, voc. sing. of jña, (the) knowing, intelligent, wise (one)

蘇蘖怛寫 — sugatasya, gen. sing. of sugata, going well, having fared well

蘇囉多 — surata, voc. sing. of surata, (per-

sonif. of) great pleasure, joy, delight

嚴

嚴 gaṃ (bīja)

獻

獻弟 gandhe, voc. sing. of gandhā (?), (fem. personif. of) gandha (see below)

獻陀 gandha, smell, odour, perfume

21 STROKES

護

護 hoḥ (bīja)

魔

魔羅 māra, killing, destroying; death; the Destroyer, the Evil One, *Māra*

魔羅惹演 māra-jayaṃ, -jayaṃ, acc. sing. of jaya, victory, conquest

鶴

鶴 haḥ (bīja)

蘖

蘖多 gata, voc. sing. of gata, (the one

	who has) gone
蘗底	gati, motion; going away; progress, success; way, path; means, state, condition, nature
蘗哆喃	gatānāṃ, gen. plur. of gata, (the one who has) gone or come; departed
蘗陛	garbhe, voc. sing. of garbhā (end of comp.), (the one) containing, filled with
蘗哩訶拏	gṛhṇa, 2nd sing. imp. of GRAH, to seize, grasp
蘗哩訶拏婆耶	gṛhṇâpaya, gṛhṇa (see above) + āpa=ya, 2nd sing. imp. caus. of ĀP, to (caus.: make) reach, attain, obtain, acquire, win
蘗哩訶拏蘗哩訶拏	gṛhṇa-gṛhṇa, redup. of gṛhṇa (see above)
蘗婆	garbha, voc. sing. of garbha, (personif. of) womb, *garbha*
蘗瑳	gaccha, 2nd sing. imp. of GAM, to go, move
蘗瑳蘗瑳	gaccha-gaccha, redup. of gaccha (see above)
蘗嚩	garva, pride
蘗囉	gara, poison
蘗囉邏延	gara-layaṃ, -layaṃ, acc. sing. of laya, disappearance, dissolution

攝

攝	ca, and; also
攝那	śabda, voc. sing. of śabda, sound, voice; word (personif.)

曩

曩也	naya, behaviour, conduct; system, doctrine
曩耶	naya, voc. sing. of naya (personif.; see above)
曩麻	namaḥ, nom. sing. of namas, (to pay) homage (to)
曩莫	nāmaḥ, nom. sing. of nāma (end of comp.; for nāman), name
曩莫	namaḥ (see above)
曩莫悉	namas, (to pay) homage (to)
曩莫悉底哩耶地尾迦南	namas tryadhvikānāṃ, uncomb. form -tri, three, + adhvikānāṃ, gen. plur. of adhvika, world: past, present, and future
曩捨也	nāśāya, dat. sing. of nāśa, disappearance, destruction
曩貪	nāthaṃ, nom. sing. of nātha, help; protector
曩麼	namaḥ (see above)
曩麼室	namaś, uncomb. form namaḥ, nom. sing. of namas, (to pay) homage (to)

曩謨	namo, uncomb. form namaḥ, nom. sing. of namas, (to pay) homage (to)
曩謨娑都	namo 'stu, uncomb. forms namaḥ, nom. sing. of namas, homage, + astu, 3rd sing. imp. of AS, to be
曩謨娑覩	namo 'stu (see above)
曩謨率覩	namo 'stu (see above)
曩謨塞訖哩怛嚩	namas-kṛtvā, namas, homage, + kṛtvā, having done: having paid homage (to)
曩謨薩都	namo 'stu (see above)
曩謨薩都帝	namo 'stu te, namo 'stu (see above) + te, you, thou (dat., enclit.)

嚂

嚂	raṃ (bīja)

鑁

鑁	vaṃ (bīja)
鑁鑁鑁	vaṃ-vaṃ-vaṃ, double repetition of vaṃ (see above)

22 STROKES

囉

囉	ra (bīja)
囉乞叉	rakṣa, voc. sing. of rakṣa, guard-

ing, protecting; guard, warder

囉多 — rata, voc. sing. of rata, joy, pleasure (personif.)

囉怛奴憾 — ratno 'haṃ, uncomb. forms ratnaḥ, nom. sing. m. of ratna (in comp. vajra-ratna), treasure; jewel; best, most excellent of, + ahaṃ, I (nom.)

囉怛那 — ratna, treasure; jewel; pearl

囉怛那稜迦囉 — ratnâlaṃkāra, ratna (see above) + alaṃkāra, decoration, ornament

囉怛那麼努怛嚂 — ratnam anuttaraṃ, nom. sing. of rat=na (see above) + anuttaraṃ, nom. sing. of anuttara, principal, chief; best, excellent

囉怛那嚩曰哩 — ratna-vajri, ratna (see above) + va=jri, voc. sing. of vajrī, (fem. personif. of) vajra, diamond, thunderbolt, *vajra*

囉怛娜 — ratna (see above)

囉怛娜怛囉夜耶 — ratna-trayāya, -trayāya, dat. sing. of traya, triad: the "Three Jewels" (*Buddha*, *dharma*, *saṃgha*)

囉怛曩 — ratna (see above)

囉怛曩三婆嚩 — ratna-saṃbhava, -saṃbhava, voc. sing. of saṃbhava, (personif. of) union; production, origin; existence

囉怛曩怛囉夜也 — ratna-trayāya (see above)

囉怛曩怛囉夜耶 — ratna-trayāya (see above)

囉怛曩怛囉夜野	ratna-trayāya, ratna, treasure; jewel; pearl, + trayāya, dat. sing. of traya, a triad: the "Three Jewels" (*Buddha*, *dharma*, *saṃgha*)
囉怛曩毘詵遮	ratnâbhiṣiñca, voc. sing. of ratna (personif.; see above) + abhiṣiñca, 2nd sing. imp. of abhi-ṢIC, to besprinkle; to consecrate
囉怛曩特力倶	ratna-dhṛk, ratna (see above) + dhṛk, holding, having, bearing
囉始	rāśi, voc. sing. of raśī (end of comp.), (personif. of) multitude, quantity, number (of)
囉拏迦囉孏	raṇa-karaṇe, raṇa, joy, delight; joy of battle; combat, fight, + karaṇe, voc. sing. of karaṇā(?), (fem. personif of) karaṇa, making, producing, performing
囉娑難	rasānāṃ, gen. plur. of rasa, taste, flavour; inclination, fondness, delight
囉訶諦	(a)rhate, dat. sing. of arhat, worthy, venerable; an *Arhat*
囉惹	rāja, voc. sing. of rāja (for rājan, end of comp.), king, sovereign
囉寫	lāsya, dancing; dance
囉麼	rama, pleasing, delighting
囉諦	rate, voc. sing. of rati, pleasure, enjoyment, satisfaction (personif.)
囉儒波誐哆	rajo 'pagatāḥ, uncomb. forms rajaḥ,

stem (rajas), vapour, mist; dust, dirt; passion, + apagatāḥ, nom. plur. of a=pagata, gone, departed

穰

穰 — jaḥ (bīja)

儼

儼鼻哩耶 — gaṃbhīrya, voc. sing. of gaṃbhīrya, (personif. of) depth, profundity; mysteriousness

儼鼻曘 — gaṃbhīre, voc. sing. of gaṃbhīrā, (fem. of) (the) deep, profound, inscrutable (one)

儼避囉 — gaṃbhīra, deep, profound, inscrutable

儼避囉拏囉嚩誐係 — gaṃbhīra-duravagāhe, -duravagāhe, voc. sing. of duravagāhā, (fem. of) duravagāha, (the one) hard to penetrate

23 Strokes

顰

顰遜婆 — nisuṃbha (or niśuṃbha), voc. sing. of nisuṃbha (niśuṃbha), lit. "treading down; killing, slaughter"; name of a demon, *Nisumbha (Niśumbha)*

顰攞建姹野 — nīla-kaṇṭhāya, nīla, black, dark

blue, + kaṇṭhāya, dat. sing. of kaṇ=ṭha, neck, throat: nīla-kaṇṭha, lit. "blue-necked", peacock; epithet of deities, *Nīlakaṇṭha*

纈攞建姹曩麼訖哩娜野摩

nīla-kaṇṭha-nāma-hṛdayam (a-), -nāma (in comp.; for nāman), name, + hṛdayam, acc. sing. of hṛdaya, heart, soul, mind; core, (+ initial a- of following word)

邏

邏吃灑娑地鉢多曳

rākṣasâdhipataye, rākṣasa, peculiar to a demon or evil being, demoniac, + adhipataye, dat. sing. of adhipati, ruler, lord

邏誐

rāga, voc. sing. of rāga, (personif. of) passion; sympathy; joy, delight

鑠

鑠乞底

śakti, ability, power, efficacy; female energy or active power (of a deity or personified notion), *Śakti*

鑠乞底羯囉

śakti-kara, -kara, doer, maker; doing, making: śakti-kara, producing or giving strength

24 STROKES

囕

囕

raṃ (bīja)

26 Strokes

讚

讚拏 — caṇḍa, voc. sing. of caṇḍa, (the) fierce, violent, wrathful, impassioned (one); epithet of several mythical beings and divinities, *Caṇḍa*

讚拏薩叵吒野 — caṇḍa sphoṭaya, caṇḍa, voc. sing. of caṇḍa (see above) + sphoṭaya, 2nd sing. imp. of SPHUṬ, to (caus.: make) burst, split, open, expand; to (make) blossom

*

*   *

第 二 篇

梵 — 漢

PART TWO

SANSKRIT-CHINESE

A

Ā

I

Ī

U

E

O

K

kare	54	迦隸
"	54	迦㘑
karo	54	迦嚕
karomi	53	迦路弭
"	54	迦嚕彌
karma	114	羯麼
"	115	羯摩
"	115	羯磨
karma-nirjāta	114	羯麼涅闍多
karma-vajra	114	羯麼縛曰羅
karma-vajri	115	羯磨嚩曰哩
karmāṇi	115	羯磨尼
karmânuttara	115	羯磨努多羅
karmâbhiṣiñca	115	羯磨毘詵遮
karme	114	羯迷
karṣaṇa	53	迦哩灑拏
kavaca	54	迦嚩遮
kavacena	54	迦縛制那
kāma	54	迦摩
kāya	53	迦耶
"	53	迦野
"	108	誐也
kāya-pariviśuddhe	53	迦野跛哩尾秫第
kāya-vāk-citta-pāda	53	迦耶嚩吉質多播娜
kāri	53	迦哩
kāruṇika	54	迦盧尼迦
kāruṇikāya	54	迦盧尼迦嘢
"	54	迦嚕抳迦耶
kāla	54	迦羅

kāla-rūpa	55	迦羅嚕波
kālāya	55	迦攞耶
kīrti	16	吉底
"	48	計哩底
kīrti-kare	16	吉底迦隸
"	48	計哩底羯哩
kīlāya	52	枳邏野
kumāraka	72	俱摩囉迦
kuru	15	句嚧
"	70	矩魯
"	70	矩嚕
kṛṭ	65	訖哩吒
kṛtvā	10	乞㗚怛嚩
"	65	訖哩都嚩
koṭi	15	句致
koṭīnāṃ	46	具胝喃
kośa	15	句捨
kośe	15	句勢
krīḍā	67	桔哩弩
krodhāya	72	俱路馱也
kleśa	65	訖禮捨
"	127	稽禮賖
kṣayaṃ	10	乞灑孕
kṣā	10	乞灑
kṣā-haraṇa	10	乞灑訶囉惹

KH

kha	27	佉

G

gaccha	172	蘖瑳
gaccha-gaccha	109	誐瑳誐瑳
"	172	蘖瑳蘖瑳
gata	171	蘖多
gatānāṃ	172	蘖哆喃
gati	108	誐底
"	172	蘖底
gatibhyaḥ	108	誐底毘藥
gandha	171	獻陀
gandhe	171	獻弟
gandhodbhava	81	健杜納婆嚩
"	109	誐度納婆嚩
gaṃbhīra	177	儼避囉
gaṃbhīra-duravagāhe	177	儼避囉拏囉嚩誐係
gaṃbhīre	177	儼鼻㘑
gaṃbhīrya	177	儼鼻哩耶
gara	172	蘖囉
gara-layaṃ	172	蘖囉邏延
garbha	172	蘖婆
garbhāya	85	揭婆耶
garbhe	172	蘖陛
garva	172	蘖嚩
gahana	109	誐賀曩
gātrāya	108	誐怛囉野
gānaṃ	109	誐南
gāmine	109	誐弭寧
gīḥ	133	儗
gīte	133	儗諦
"	138	擬帝

cakra	53	斫羯囉
cakravarti	53	斫羯囉韈囉底
cakṣu	52	斫吃芻
cakṣûdghāṭanotpalo	52	斫乞蒭娜伽吒曩怛播嚧
caṇḍa	130	戰拏
"	168	賛拏
"	179	讃拏
caṇḍa-mahā-roṣaṇa	131	戰拏摩賀路灑拏
caṇḍa-mahā-roṣaṇa (-ṇe?)	131	戰拏摩賀路灑儜
caṇḍa-mahā-vajra-kro=dhāya	130	戰拏麼賀嚩曰囉俱路馱也
caṇḍa sphoṭaya	179	讃拏薩叵吒野
caṇḍa sādhaya	168	賛拏娑馱也
caṇḍāli	65	旃陀唎
"	131	戰荼利
"	131	戰馱利
candrāya	131	戰捺羅也
candrottare	131	戰捺嚧多梨
cara	10	叉羅
"	26	折囉
caraḥ	12	左洛
cara-cara	10	叉羅叉羅
"	26	折囉折囉
caryā	12	左里也
"	12	左哩也
caryā ā	12	左哩也阿
caryā-naya	12	左里也曩也
caryā-naya-viśeṣeṣu	12	左里也曩也尾勢曬數
cala	50	者攞
"	116	遮羅
cala-cala	12	左攞左攞

jaḥ	177	穰
jaḥ hūṃ vaṃ hoḥ	68	弱吽鑁斛
"	94	惹吽鑁斛
jaḥ hūṃ vaṃ hoḥ trāṃ	94	惹吽鑁斛怛覽
japa (or jāpa)	94	惹波
jaya	51	若也
"	94	惹野
jayaṃ	95	惹演
jaya-jaya	95	惹野惹野
jaya-vari	51	若也嚩哩
jaya vijaya	95	惹野尾惹野
jina	111	爾那
"	111	爾娜
"	111	爾曩
jihva	111	爾訶嚩
jñāna	51	枳穰那
"	169	壤那
"	169	壤曩
jñānaṃ	169	壤難
jñāna-pradīpe	51	枳穰那鉢囉儞閉
jñānodbhava	169	壤怒嗢婆嚩
jñeyâvaraṇa	37	抳耶嚩囉拏
jvala	3	入嚩攞
"	3	入嚩囉
"	78	啜囉
"	137	濕婆囉
jvala-jvala	3	入嚩攞入嚩攞
"	3	入嚩囉入嚩囉
jvalita	3	入嚩理彈

ṬH

T

tathāgata-cakṣur	30	怛他揭多斫吃芻
tathāgata-nidarśane	31	怛他蘖多儞傺捨寧
tathāgata-vimukti-nir=jāta	33	怛佗蘖多尾目訖帝儞羅惹跢
tathāgata-vilokite	31	怛他蘖多尾路枳帝
tathāgata-viṣaya-saṃ=bhave	31	怛他蘖多尾灑野三婆吠
tathāgatasya	32	怛他蘖怛寫
tathāgatâṅkuśa	33	怛佗蘖黨矩捨
tathāgatâdhiṣṭhita	30	怛他蘖多地瑟恥多
tathāgatâdhiṣṭhite	30	怛他蘖多地瑟恥帝
"	31	怛他蘖多地瑟恥諦
tathāgatānāṃ	29	怛他伽哆喃
"	31	怛他蘖多南
"	32	怛他蘖跢南
tathāgatânujñāte	31	怛他蘖多努枳惹帝
tathāgatâbhiṣeka	31	怛他蘖多鞞孋迦
tathāgatāya	30	怛他誐多也
"	30	怛他羯哆耶
"	30	怛他蘖多也
"	31	怛他蘖多野
tathāgatāyârhate	31	怛他蘖多野囉訶諦
"	32	怛他蘖跢夜囉賀帝
tathāgatârci	33	怛咤蘖多囉呰
tathāgatâvalokite	32	怛他蘖多嚩路枳帝
"	32	怛他蘖多嚩嚕吉帝
"	91	答塔葛達阿呪盧揭帝
tathāgatāś	31	怛他蘖多室
tathāgatebhyaḥ	32	怛他蘖帝毘藥
tathāgatebhyo	32	怛他蘖底毘庾

tuṣya	129	覩瑟也
teje	48	帝際
te 'dya	48	帝儞曳
toṣya	83	都史野
"	84	都使也
"	84	都瑟野
tra-	34	怛羅
traṭ	35	怛囉吒
"	36	怛囉怛
tra-mati	34	怛羅摩底
-trayāya	36	怛囉夜也
"	36	怛囉夜耶
"	57	哆囉夜耶
trāḥ	33	怛洛
"	34	怛咯
"	34	怛落
"	34	怛羅
trāṃ	35	怛濫
"	35	怛覽
trāṇa (?)	33	怛那
trāṇa	36	怛囉拏
trāṇa-karāya	36	怛囉拏迦囉野
trāpaya	36	怛囉跛耶
trāpaya-trāpaya	36	怛囉跛耶怛囉跛耶
trāsani	36	怛囉散儞
tri	36	底哩
"	48	帝利
"	97	置力
tri-loka	48	帝利路迦

D

dāna-pāramitā	69	娜那波羅蜜多
diśaṃ	132	儞以羶
dīḥ	132	儞
dīpa	132	儞波
dundubhi	114	嫩努批
duravagāhe	58	拏囉嚩誐係
durgati	70	納哩蘖底
durdharṣa	76	訥囉馱履沙
durdharṣa-mahā-roṣaṇa	76	訥囉馱履沙摩訶路灑儜
duryodhana	76	訥哩庾馱娜
dṛśya	64	涅哩捨也
dṛṣṭi	64	涅哩瑟致
"	76	捺哩瑟致
"	132	儞哩瑟耻
deva	153	禰縛
devi	28	泥尾
doṣa	15	奴灑
dvārodghāṭaya	70	娜嚩嚧娜茄吒也

DH

dhaṃ	75	淡
"	130	曇
dhakka	111	馱迦
dhakka-dhakka	111	馱迦馱迦
dhana	112	馱曩
dhanye	77	捺儞曳
dhara	45	陀羅
"	45	陀囉

namaḥ	173	曩麻
"	173	曩莫
"	173	曩麼
namaś	173	曩麼室
namas	52	南無悉
"	69	娜莫悉
"	173	曩莫悉
namas-kṛta	52	南無悉吉栗埵
namas-kṛte	69	娜摩塞訖哩諦
namas-kṛtvā	174	曩謨塞訖哩怛嚩
namas tryadhvikānāṃ	173	曩莫悉底哩耶地尾迦南
namo	52	南牟
"	52	南無
"	70	娜謨
"	174	曩謨
namo 'stu	52	南謨窣都
"	174	曩謨娑都
"	174	曩謨娑覩
"	174	曩謨率覩
"	174	曩謨薩都
namo 'stu te	174	曩謨薩都帝
naya	173	曩也
"	173	曩耶
naśana	21	那奢那
nāga	21	那伽
nāthaṃ	173	曩貪
nāmaḥ	173	曩莫
nāśāya	173	曩捨也
nidarśane	132	儞倷捨寧

nirjāta	65	涅闍多
"	132	儞惹多
"	132	儞羅惹跢
nirjāte	65	涅囉者帝
"	132	儞闍帝
nirbhaya	64	涅婆也
niryātana	64	涅哩也怛囊
niryātayāmi	64	涅哩夜多耶冥
"	64	涅哩耶多夜弭
"	64	涅理耶多耶冥
"	69	哩哩耶多夜彌
nirvāṇa	64	涅嘌嚩拏
nirvāṇa aḥ	64	涅嘌嚩拏惡
nirvighna	64	涅尾竭那
nirvedhani	132	儞唎吠達儞
nisuṃbha (or niśuṃbha)	12	尼遜婆
"	28	泥蘇吽婆
"	132	儞蘇婆
"	177	顊遜婆
niḥsattva	131	儜薩怛嚩
niḥsattva-dhātuṃ	131	儜薩怛嚩馱敦
nīla	132	儞攞
nīla-kaṇṭha	133	儞攞建佗
nīla-kaṇṭha-nāma-hṛ= dayam (a-)	178	顊攞建姹囊麼訖哩娜野摩
nīla-kaṇṭhāya	177	顊攞建姹野
nṛtye	64	涅哩諦
netra	91	甯怛囉
"	108	寧怛囉

P

puṇya-jñānânumodana	12	本喏若囊努暮捺那
punar āgamanaya	15	布那囉虐麼娜夜
puṣpa	83	補澁波
puṣpe	83	補澁篦
pūjā	15	布惹
"	16	布穰
pūjâbhiṣekāya	15	布惹毘曬迦耶
pūjâbhiṣekāyâtmānaṃ	16	布穰毘曬迦耶阿答摩南
pūjopasthānāyâtmānaṃ	15	布儒婆薩他娜耶阿答摩南
pṛthivyai	79	畢哩體微曳
"	100	鉢嘌體梅曳
prakṛti	103	鉢囉吃嘌底
prakṛti-viśuddhe	103	鉢囉吃嘌底微輸睇
pracaṇḍa	101	鉢羅戰拏
pracaṇḍa-vajra-jvāla	101	鉢羅戰拏伐折囉入嚩羅
prajā	104	鉢囉闍
prajā-pataye	104	鉢囉闍鉢多曳
prajñā	101	鉢羅枳穰
"	103	鉢囉枳惹
prajñā-pāramite	101	鉢羅枳穰播囉弭諦
prajvala	66	盋羅入嚩囉
"	102	鉢囉入嚩攞
prajvala-prajvala	102	鉢囉入嚩攞鉢囉入嚩攞
praṇāmāmi	103	鉢囉拏摩弭
pratigṛhṇa	101	鉢羅底訖哩恨拏
pratijñāṃ	103	鉢囉底然
pratinivartaya	101	鉢羅底顊韈囉多野
pratipatti	103	鉢囉底鉢底
pratibhānavati	103	鉢囉底婆娜嚩底

prativiśiṣṭāya	100	鉢羅底尾始瑟吒野
prativedhaṃ	103	鉢囉底吠鄧
pratiśabda	103	鉢囉底攝那
pratīccha	101	鉢羅底車
pradīpe	104	鉢囉儞閉
pradīptāya	101	鉢羅捻跛跢也
prabhe	104	鉢囉陛
pramardane	29	波囉末馱儞
pramokṣa	104	鉢囉謀訖灑
pramokṣāya	104	鉢囉謀訖灑耶
pramocaka	102	鉢囉毛斫迦
pramodya	102	鉢囉母儞耶
pramodya-karebhyo	102	鉢囉母儞耶迦黎驃
pramodya-rāja	103	鉢囉母儞耶囉惹
prayaccha	101	鉢羅拽車
pravara	102	鉢羅嚩囉
"	104	鉢囉嚩囉
pravaraṃ	102	鉢羅縛蘭
pravara-dharma	102	鉢羅嚩囉達摩
"	104	鉢囉嚩囉達摩
pravartana	104	鉢囉韈怛曩
"	104	鉢囉韈嘌哆娜
pravartanāya	100	鉢羅末多那耶
"	102	鉢囉末多那耶
pravartaya	100	鉢羅伐多耶
"	104	鉢囉韈哆野
praveśa	90	跛羅吠捨
praveśaya	103	鉢囉吠舍耶
prasara	102	鉢羅薩羅

PH

B

buddha	14	毋馱
"	19	沒馱
"	49	勃陀
"	49	勃馱
buddha-dhāraṇi	20	沒馱達羅尼
buddha-bodhi	14	母馱冒地
buddha-māte	20	沒馱麼諦
buddha-rocani	49	勃馱路左儞
buddha-locane	20	沒馱路左寧
buddha-vilokite	19	沒馱尾盧枳帝
buddha-viṣayaṃ	49	勃陀蜜灑鹽
buddha-satyena	14	母馱薩底曳曩
buddâdhiṣṭhita	19	沒馱地瑟恥多
buddhānāṃ	14	母馱南
"	14	母馱喃
"	19	沒馱南
"	20	沒馱喃
"	20	汶馱南
"	49	勃陀喃
"	49	勃馱南
"	49	勃馱喃
buddhāya	19	沒馱野
buddhâvalokite	20	沒馱嚩路枳諦
buddhi	19	沒地
buddhi-śuddhe	19	沒地秼第
buddhe	19	沒悌
budhya	19	沒地野
"	20	沒聹
budhya-budhya	19	沒地野沒地野

budhya-budhya	20	沒勃沒勃
bodhaya	56	冒馱野
"	84	菩馱耶
bodhaya-bodhaya	56	冒馱野冒馱野
"	84	菩馱耶菩馱耶
bodhi	55	冒地
bodhi a	55	冒地阿
bodhi-caryā	55	冒地左里也
"	84	菩提浙㗚耶
bodhi-caryā-pari= pūraka	84	菩提浙㗚耶鉢履布囉迦
bodhicitta	56	冒地質多
"	84	菩提質多
bodhicitta-sañja= nani	56	冒地質多散惹曩儞
bodhimaṇḍâlaṃkā= râlaṃkṛte	55	冒地滿拏楞迦囉楞訖哩諦
bodhisattva	56	冒地薩怛嚩
"	84	菩提薩埵
bodhisattvānāṃ	56	冒地薩怛嚩南
bodhisattvāya	56	冒地薩怛嚩野
"	84	菩提薩埵耶
"	84	菩提薩埵婆唧
bodhyaṅga	11	毛殿誐

BH

bhaḥ	72	婆
bhakṣa	138	薄乞叉
bhaga	73	婆誐

bhavatu	73	婆韎覩
"	73	婆縛都
"	74	婆嚩都
"	74	婆嚩覩
bhavana	74	婆嚩娜
bhava śāśvato	74	婆嚩舍濕嚩妬
bhavâgrâgrya	74	婆嚩訖囉訖哩也
bhavântakasya	74	婆嚩多迦寫
bhāvana	74	婆嚩那
bhāṣā	72	婆沙
bhuvi	75	部尾
"	75	部費
bhū	84	菩
bhūḥ	26	步
"	114	僕
bhūḥ khaṃ	26	步缺
bhūta	75	部多
bhūtâsi	75	部跢悉
bhūmi	75	部蜜
bhūmi-pāramitāsu	75	部蜜播羅密跢速
bhaiṣajya	46	佩殺紫野
"	66	陛殺爾耶
bhaiṣajya-rājāya	46	佩殺紫野羅惹野
"	66	陛殺爾耶羅惹耶
bhojana	56	冒惹那
bhrūṃ	49	勃嚕唵

M

mahā-mudre	121	摩賀母捺哩
"	121	摩賀母捺隸
mahā-maitryabhyudgate	118	摩訶昧怛㘑也毗庾嗢蘖底
"	122	摩賀妹怛哩也毘庾納蘖帝
mahā-yakṣa	122	摩賀藥叉
mahā-yāna	117	摩訶也那
mahā-yuddha	119	摩訶庾馱
mahā-yoga	119	摩訶瑜珴
mahā-yoga-yogini	119	摩訶瑜珴瑜祇寧
mahā-rate	121	摩訶囉諦
mahā-rāga	121	摩訶羅誐
mahā-rāga-vajroṣṇīṣa	121	摩訶羅誐嚩曰囉瑟抳沙
mahā-rāja	121	摩訶囉佐
mahā-roṣaṇa	119	摩訶路灑柀
"	120	摩訶嚧灑拏
"	122	摩賀路灑拏
mahā-vajra	110	麼賀嚩曰囉
mahā-vairya	117	摩訶吠哩耶
mahā-śāṃti-gata	119	摩訶扇底蘖多
mahā-sattva	120	摩訶薩怛縛
mahā-sattvāya	120	摩訶薩怛嚩野
"	120	摩訶薩埵婆耶
"	120	摩訶薩埵婆啷
"	122	摩賀薩怛嚩野
mahā-samantabhadra-bhu= vi-niryāte	117	摩訶三漫多跋捺囉步彌涅哩野諦
mahā-samaya	117	摩訶三摩耶
mahā-samayaṃ	117	摩訶三昧鹽
"	117	摩訶三麼焰
mahā-samaya-nirjāte	117	摩訶三摩耶喔闍帝

māra-sainyaṃ	123	摩羅細便演
māla	123	摩攞
mālā	110	麼羅
mālâbhiṣiñca	123	摩羅毘詵遮
"	123	摩攞鼻詵左
mālini	16	忙履儞
māle	122	摩唎
"	123	摩隸
muḥ	13	目
"	131	穆
mukha	13	目佉
mukhebhyaḥ	13	目契毘藥
"	13	目契弊
"	131	穆契頻也
mudrā	14	毋捺囉
mudri	66	畝怛梨
"	66	畝捺哩
mudre	14	母捺隸
muṣṭi	14	母瑟置
me	65	迷
"	114	銘
megha	65	迷伽
"	68	冥伽
megha-samudra	55	咩茄三母捺囉
"	68	冥伽三慕達羅
maitreya	27	每怛哩野
"	55	昧怛哩耶
maitrya	27	每怛哩野
maitryabhyudgate	47	妹怛哩也毘庾納蘗帝

Y

R

ra	174	囉
raḥ	130	喀
raṃ	137	濫
"	174	嚂
"	178	囕
rakṣa	167	羅乞灑
"	168	羅吃沙
"	174	囉乞叉
rajo 'pagatāḥ	176	囉儒波誐哆
raṇa-karaṇe	176	囉拏迦囉嬭
rata	175	囉多
rate	176	囉諦
ratna	90	喝囉怛娜
"	168	羅怛曩
"	175	囉怛那
"	175	囉怛娜
"	175	囉怛曩
ratna-trayāya	90	喝囉怛娜哆囉夜耶
"	175	囉怛娜怛囉夜耶
"	175	囉怛曩怛囉夜也
"	175	囉怛曩怛囉夜耶
"	176	囉怛曩怛囉夜野
ratna-dhṛk	176	囉怛曩特力倶
ratnam anuttaraṃ	175	囉怛那麼努怛嚂
ratna-vajri	175	囉怛那嚩曰哩
ratna-saṃbhava	175	囉怛曩三婆嚩
ratnâbhiṣiñca	176	囉怛曩毘詵遮

lāsya	176	囉寫
lāsye	168	羅細
loka	96	路迦
lokeśvara	97	路計什嚩囉
"	97	路計濕婆囉
"	97	路計濕縛羅
lokeśvara-rāja	97	路計什嚩囉囉惹
lokya	97	路枳也
locani	96	路左儞
locane	96	路左寧

V

va	154	嚩
vaṃ	174	鍐
vaṃ-vaṃ-vaṃ	174	鍐鍐鍐
vaḥ	133	縛
"	154	嚩
vajra	72	婆者羅
"	86	跋曰羅
"	87	跋折羅
"	87	跋折囉
"	89	跛折羅
"	135	縛曰囉
"	155	嚩曰羅
"	160	嚩曰囉
vajra-udaka (= vajroda= ka)	157	嚩曰羅嗢那羯
vajra-karma	87	跋折羅羯磨

vajra-cakra	87	跋曰囉斫訖囉
"	155	嚩曰羅車迦羅
"	161	嚩曰囉斫羯囉
vajra-caṇḍa	164	嚩曰囉戰拏
vajra-japa	163	嚩曰囉惹波
vajra-jvale	155	嚩曰羅什縛隷
vajra-tāla-toṣya	156	嚩曰羅哆羅都使也
vajra-toṣya	86	跋曰羅都瑟野
"	162	嚩曰囉都史野
vajra-daṃṣṭra	164	嚩曰囉鄧瑟吒囉
vajra-dṛḍha	135	縛曰羅儞哩悼
vajra-dṛṣṭi	157	嚩曰羅捺哩瑟致
vajra-dhara-satyena	163	嚩曰囉駄囉薩帝曳囊
vajra-dharma	87	跋折羅達磨
"	134	縛曰羅達磨
"	157	嚩曰羅達麼
"	157	嚩曰羅達磨
"	157	嚩曰羅達囉磨
"	163	嚩曰囉達摩
vajra-dharma-māle	87	跋折羅達磨摩隷
vajra-dhāto	158	嚩曰羅駄都
vajra-dhātu-mālâbhiṣiñ=ca	158	嚩曰羅駄怛摩攞鼻詵左
vajra-dhūpe	156	嚩曰羅度篦
vajra-dhṛk	155	嚩曰羅地力
"	156	嚩曰羅持力
"	156	嚩曰羅特里倶
"	161	嚩曰囉地叻
vajra-nāmâbhiṣikte	160	嚩曰羅曩麼避矖訖帝
vajra-nṛtye	156	嚩曰羅涅哩諦

vajra-netra	135	縛曰囉寗怛囉
"	163	嚩曰囉寧怛囉
vajra-pañjara	155	嚩曰羅半惹羅
vajra-padma	87	跋曰囉鉢娜麼
"	88	跋折囉鉢頭摩
"	134	縛曰羅鉢娜麼
"	163	嚩曰囉鉢娜摩
vajra-padma-mālâbhiṣiñ= ca	158	嚩曰羅鉢娜麼摩羅毘詵遮
vajra-padmâbhiṣiñca	158	嚩曰羅鉢娜摩毘詵遮
vajra-pāṇi	86	跋曰羅波抳
"	159	嚩曰羅播尼
vajra-pāṇe	133	縛曰羅波寧
vajra-pāśa	87	跋折羅皤捨
"	134	縛曰羅鉢捨
"	159	嚩曰羅播舍
"	164	嚩曰囉播捨
vajra-puṣpe	157	嚩曰羅補澁箆
vajra-prākāra	158	嚩曰羅鉢羅迦羅
vajra-bandha	163	嚩曰囉滿馱
vajra-buddhe	161	嚩曰囉沒第
vajra-bhāṣā	162	嚩曰囉婆沙
vajra-māle	134	縛曰羅摩唎
"	163	嚩曰囉摩黎
vajra-mukha	161	嚩曰囉目佉
vajra-muṣṭi	161	嚩曰囉母瑟置
vajra-mokṣa	155	嚩曰羅目叉
vajra-yakṣa	160	嚩曰羅藥叉
"	164	嚩曰囉藥乞叉
vajra-rakṣa	165	嚩曰囉囉乞叉

vajrâmogha	135	縛曰囉母懼
"	161	嚩曰囉目伽
vajrâṅkuśa	154	嚩曰啷矩捨
vajrâyuḥ	156	嚩曰羅欲
vajrâloke	157	嚩曰羅路計
vajrâveśa	87	跋折羅吠舍
vajrâsane	134	縛曰羅娑顊
vajri	133	縛曰哩
"	154	嚩曰里
vajriṇi	133	縛曰哩抳
vajri-bhūr	154	嚩曰里步羅
vajre	154	嚩曰隷
vajrottha	154	嚩曰路怛他
vajrodaka	155	嚩曰盧娜伽
vajrodbhavāya	155	嚩曰盧納婆嚩也
vajropamā	154	嚩曰嚕跛摩
vajroṣṇīṣa	162	嚩曰囉瑟抳沙
vano-rama	166	嚩弩囉麼
vano-rama-dharma-saṃ= bhava	166	嚩弩囉麼達麼三婆嚩
vandanaṃ	107	滿娜喃
vara	28	沫羅
"	167	嚩囉
vara-kavacena	167	嚩囉迦縛制那
varada	74	婆羅陀
"	74	婆囉娜
"	167	嚩囉娜
varada-padme	167	嚩囉娜跛納銘
varade	167	嚩囉泥
vara-vacana	136	縛羅縛左曩

vicitra	105	微質怛囉
vicitrâṃbara-dhara	105	微質怛囒嚩羅達羅
vijaya	22	尾若野
"	23	尾惹野
"	57	毘闍耶
"	105	微若也
"	105	微惹也
vijaya-vijaya	23	尾惹野尾惹野
vijaye	23	尾惹曳
"	105	微若曳
vide	22	尾泥
vidyā	24	尾儞野
"	106	微儞耶
vidyā-dhi	24	尾儞野地
vidhamani	24	尾馱摩儞
vināśa	25	尾曩捨
"	57	毘𩕳舍
vināśâvasāde	57	毘𩕳舍縛娑寧
vinisṛta	25	尾𩕳此哩跢
vipula	22	尾捕攞
"	23	尾補攞
vipula-garbhe	22	尾捕攞蘗陛
vipula-gātrāya	23	尾補攞誐怛囉野
vibudhya	21	尾沒地野
vibudhya-vibudhya	21	尾沒地野尾沒地野
vibodhaya	22	尾冒馱野
vibodhaya-vibodhaya	22	尾冒馱野尾冒馱野
vibhūṣitâdhiṣṭhite	23	尾部使多地瑟恥帝
vimati	105	微麼底

Ś

Ṣ

S

saṃdhāraṇi	85	散馱羅抳
saṃdhi	85	散地
saptānāṃ	110	颯多喃
sama	61	娑麼
samanta	5	三曼多
"	6	三滿多
"	7	三滿跢
"	136	縒曼彈
"	137	糝曼多
"	137	糝滿多
samanta-pariśuddhe	7	三滿多跛里秫弟
"	7	三滿跢跛里秼第
samanta-prāpta	8	三麼哆鉢囉鉢多
samanta-buddhānāṃ	5	三曼多母馱南
"	5	三曼多母馱喃
"	5	三曼多汶馱南
"	5	三曼多沒馱南
"	5	三曼多沒馱喃
"	5	三曼多勃馱南
"	5	三曼多勃馱喃
"	6	三滿多母馱南
"	7	三滿哆母馱喃
"	7	三滿跢勃馱喃
"	136	縒曼彈勃馱南
"	137	糝曼多沒馱南
"	137	糝滿多沒馱喃
samanta-buddhānāṃ-bo=dhisattvānāṃ	6	三滿多沒馱南冒地薩怛嚩南
samanta-bhadra	5	三曼多跛怛羅
"	7	三漫多跋捺囉

samanta-bhadre	7	三滿多跋捺哩
samanta-vajra	5	三曼多伐折囉
samanta-vajrānāṃ	5	三曼多末實囉喃
"	5	三曼多伐折囉赧
"	5	三曼多縛曰羅赧
"	6	三曼多嚩曰羅南
"	6	三曼多嚩曰羅赧
"	7	三滿多嚩曰羅赧
samantânugata	8	三麼多奴揭多
samantânugate	7	三麼多奴抱帝
samantâvabhāsa	7	三滿跢縛婆薩
"	7	三滿跢嚩婆娑
samaya	4	三昧耶
"	9	三摩耶
"	9	三摩野
samayaṃ	4	三昧鹽
"	4	三莽焰
"	8	三麼焰
samayam anusmara	8	三麼耶麼努娑麼囉
samayas	4	三昧耶薩
"	5	三麻耶薩
"	62	娑摩耶薩
samayâdhiṣṭhite	9	三摩野地瑟恥帝
"	81	參摩耶地瑟恥帝
samaye	7	三麼曳
"	9	三摩曳
samayo 'haṃ	9	三摩喻唅
sama-sama-samantâvabhā=sa-spharaṇa-gati-gaha=na-svabhāva-viśuddhe	61	娑麼娑麼三滿跢縛婆薩娑頗羅拏誐底誐賀曩娑嚩婆縛尾秼第

saṃbhara-saṃbhara	6	三婆囉三婆囉
"	6	三跋羅三跋羅
"	81	參婆囉參婆囉
saṃbhava	6	三婆嚩
saṃbhave	6	三婆吠
saṃbhūte	3	三步諦
samyak	9	三藐
samyak-saṃbuddha	9	三藐三勃陀
samyak-saṃbuddha-koṭīnāṃ	10	三藐三勃陀俱胝喃
samyak-saṃbuddhāya	9	三藐三沒馱也
sara	63	娑羅
"	151	薩羅
sara-sara	63	娑羅娑羅
"	152	薩羅薩羅
sarasvatyai	151	薩羅娑嚩底曳
sarva	60	娑婆
"	139	薩里婆
"	140	薩哩嚩
"	140	薩婆
"	147	薩縛
"	149	薩嚩
"	151	薩羅婆
"	151	薩羅縛
"	152	薩羅嚩
"	152	薩囉皤
"	152	薩囉縛
"	152	薩囉嚩
sarva-karma-kleśa-kṣa= yaṃ-kare	145	薩婆羯磨訖禮捨乞灑孕迦隸
sarva-kāri	150	薩嚩迦哩

sarva-gati-pariśuddhe	145	薩婆誐底跛哩秼第
sarva-tathāgata	141	薩婆怛他揭多
"	142	薩婆怛他誐多
"	152	薩羅縛怛他蘗多
sarva-tathāgata-kāya-vāk-citta	149	薩嚩怛他蘗多誐也嚩訖尒多
sarva-tathāgata-kāya-vāk-citta-vajra-van=danaṃ	143	薩婆怛他蘗多誐也嚩訖尒多嚩曰羅嚩娜南
sarva-tathāgata-guhya-dhāraṇi	143	薩婆怛他蘗多虞呬野馱囉抳
sarva-tathāgata-dhātu-vibhūṣitâdhiṣṭhite	144	薩婆怛他蘗哆馱都尾部使多地瑟恥帝
sarva-tathāgata-pūjā-karmāṇi	142	薩婆怛他揭多布穰羯磨尼
sarva-tathāgata-pūjā-pravartanāyâtmānaṃ	141	薩婆怛他揭多布穰鉢羅末多那耶阿答摩南
sarva-tathāgata-pūjo=pasthānāya	141	薩婆怛他揭多布儒婆薩他娜耶
sarva-tathāgata-viṣaya-saṃbhava	142	薩婆怛他揭多微灑也三婆嚩
sarva-tathāgata-saman=tânugate	142	薩婆怛他蘗多三麼哆弩蘗帝
sarva-tathāgata-samāśvā=sâdhiṣṭhite	152	薩囉縛怛他蘗多三麼濕嚩沙地瑟恥帝
sarva-tathāgata-hṛdaya-dhātu-mudri	143	薩婆怛他蘗多紇哩娜野馱都畝捺哩
sarva-tathāgata-hṛdaya-vajriṇi	144	薩婆怛佗蘗多紇哩娜野縛曰哩抳
sarva-tathāgata-hṛda=yâdhiṣṭhānâdhiṣṭhita	152	薩囉嚩怛他蘗多紇哩娜野地瑟姹曩地瑟恥多
sarva-tathāgata-hṛda=yâdhiṣṭhānâdhiṣṭhite	147	薩縛怛他誐多仡哩娜野地瑟姹曩地瑟恥帝

sarva-tathāgatâdhiṣṭhi=ta	142	薩婆怛他蘖多地瑟耻多
sarva-tathāgatâdhiṣṭhi=te	142	薩婆怛他蘖多地瑟耻諦
sarva-tathāgatānāṃ	60	娑婆怛他伽哆喃
"	143	薩婆怛他蘖多南
"	149	薩嚩怛他蘖多南
sarva-tathāgatānāṃ (a)=valokite (?)	60	娑婆怛他伽哆喃嚩路枳帝
sarva-tathāgatânujñāte	142	薩婆怛他蘖多努壤帝
"	149	薩嚩怛他蘖多努枳惹帝
sarva-tathāgatâvalokane	148	薩縛怛他誐多縛路迦顊
"	148	薩縛怛多誐多縛路伽顊
sarva-tathāgatâvalokite	143	薩婆怛他蘖多嚩路枳帝
"	149	薩嚩怛他蘖多嚩嚕吉帝
sarva-tathāgatāś	151	薩羅婆怛他蘖哆嗟
sarva-tathāgatâśaṃsitāḥ	142	薩婆怛他誐多商斯度
sarva-tathāgatebhyaḥ	143	薩婆怛他蘖帝毘藥
sarva-tathāgatebhyo	148	薩縛怛侘蘖帝毘庾
"	149	薩嚩怛他蘖底毘庾
sarva-tathāgataiśvaryâ=bhiṣeka	150	薩嚩怛他蘖戴濕嚩哩耶毗曬迦
sarvatra	144	薩婆怛囉
sarvatrânugate	144	薩婆怛羅努蘖帝
"	150	薩嚩怛羅努蘖帝
sarvatrâpratihate	144	薩婆怛羅鉢羅底訶跢
sarvathā	141	薩婆他
"	141	薩婆侘
sarva-deva	145	薩婆提婆
sarva-dharmāḥ	145	薩婆達莫

sarva-dharmāḥ	151	薩嚩達磨
sarva-pāpa-vigate	151	薩嚩播波尾蘖帝
sarva-pāpâkarṣaṇa-viśo=dhana	146	薩婆播波迦哩灑拏尾戍馱囊
sarva-buddha	144	薩婆勃馱
sarva-buddhâdhiṣṭhita-śuddhe	141	薩婆沒馱地瑟恥多秫第
"	149	薩嚩沒馱地瑟恥多秫弟
sarva-buddhâvalokite	149	薩嚩沒馱嚩路枳諦
sarva-bodhisattva-sañ=janani	144	薩婆冒地薩怛嚩散惹囊儞
sarva-bhaya-trāsani	145	薩婆陪也怛囉散儞
sarva-bhaya-vigatebhyaḥ	144	薩婆佩野微蘖帝弊
sarva-bhayeṣu	140	薩栗嚩婆曳數
"	152	薩囉皤罰曳數
sarva-maṇḍale	150	薩嚩曼荼黎
sarva-mukhebhyaḥ	140	薩婆目契毘藥
sarva-vajra	140	薩哩嚩嚩曰羅
sarva-vajra-dhara	140	薩哩嚩嚩曰羅達羅
sarva-vighnaṃ	141	薩婆尾覲喃
sarva-vide	141	薩婆尾泥
sarva-śatru	145	薩婆設吐嚧
sarva-śatru-nāśāya	145	薩婆設吐嚧囊捨也
sarva-śoka-vigate	141	薩婆戍迦弭蘖帝
sarva-sattva	146	薩婆薩埵
sarva-sattvānāṃ	146	薩婆薩怛嚩南
"	152	薩羅嚩薩怛縛難
sarva-siddha-namaskṛte	151	薩嚩悉馱娜摩塞訖哩諦
sarva-siddhayaḥ	145	薩婆悉馱藥
sarvāṃ	152	薩鑁

sarvâkṣa	145	薩婆惡乞蒭
sarvâpāya	146	薩婆播耶
sarvâpāya-gatibhyaḥ	146	薩婆播耶誐底毘藥
sarvâpāya-bandhanāni	146	薩婆播耶滿馱那儞
sarvâbhiṣeka	150	薩嚩毘曬迦
sarvâbhiṣekâbhiṣikte	150	薩嚩毘曬迦毘色訖諦
sarvârtha	146	薩婆羅馱
"	148	薩縛囉他
sarvârtha-sādhanaṃ	140	薩栗嚩囉他沙馱喃
sarvârtha-sādhanīye	146	薩婆羅馱薩馱尼曳
sarvârtha-sādhane	148	薩縛囉他娑馱寧
sarvâvaraṇa	148	薩縛縛羅拏
sarvâvaraṇa-bhaya-dur= gati-pariviśuddhe	148	薩縛縛羅拏播野納哩蘖底跛哩尾秼第
"	148	薩縛縛羅娜皤野納哩蘖底跛哩尾秫弟
sarvâvaranāṇi	146	薩婆嚩囉拏儞
"	151	薩嚩嚩囉拏儞
sarve	139	薩吠
sahaja	18	沙訶惹
sahasra	60	娑賀娑羅
"	136	縒歌塞羅
sahasra-raśmi	60	娑賀娑羅阿囉濕名
"	60	娑賀娑羅羅濕茗
sahasra-raśmi-sañcodite	60	娑賀娑羅阿囉濕名散祖儞帝
"	60	娑賀娑羅羅濕茗散祖儞帝
sākṣādbhūta (?)	59	娑乞叉部跢
sākṣādbhūtâsi (?)	59	娑乞叉部跢悉
sāgara	61	娑誐囉
"	63	娑蘖囉
sāgara-gaṃbhīre	64	娑蘖囉儼鼻嚟

suprabhe	169	蘇鉢囉陛
supravartana	169	蘇鉢囉韈怛曩
subuddhe	169	蘇沒悌
suṃbha	169	蘇婆
surata	170	蘇囉多
surūpāya	170	蘇嚕頗也
surair anugatasya	67	素隷羅拏蘖怛寫耶
suvajra-jña	170	蘇嚩曰囉枳孃
suvajrâkṣa	170	蘇縛曰羅乞叉
"	170	蘇嚩曰囉乞叉
suvajrâjñā	170	蘇縛曰囉枳惹
suvajrârtha	67	素嚩曰囉嘌他
suśuddhaka	170	蘇輸馱迦
susattvârtha	170	蘇薩怛縛羅他
susarvaga	170	蘇薩嚩誐
sūtrānta-nayaiḥ	169	蘇怛囉多奈耶譯
sūrya	67	素哩耶
sendraiḥ	137	賽捺隷
sainyaṃ	81	細便演
saukhya	77	掃企也
"	137	燥企也
staṃbhaya	62	娑擔婆野
staṃbhaya-staṃbhaya	63	娑擔婆野娑擔婆野
sthita	80	悉體多
sthitavataḥ	64	娑體怛縛多
"	80	悉體多嚩多
snapitasya	19	沙曩比怛寫
spharaṇa	61	娑頗羅拏
spharaṇa (-ṇe?)	139	薩叵囉寧

spharaṇa (-ṇe?)	147	薩發囉儜
sphuṭa	61	娑頗吒
sphuṭa-sphuṭa	61	娑頗吒娑頗吒
sphuraṇe	18	沙叵囉儜
sphurane 'vabhāsana	18	沙叵囉儜嚩婆娑曩
sphoṭa	91	窣普吒
sphoṭaya	61	娑頗吒野
"	139	薩叵吒野
"	139	薩怖吒耶
smara	62	娑麼羅
"	62	娑摩羅
"	147	薩麼囉
"	147	薩摩囉
smaraṇe	62	娑麼羅嬭
"	147	薩麼囉嬭
smaraṇai(r?)	62	娑麼囉嬭
smaraṇai(r?) apratihate	62	娑麼囉嬭阿鉢羅底訶帝
smara-smara	62	娑麼羅娑麼羅
"	62	娑摩羅娑摩羅
"	147	薩麼囉薩麼囉
smita	79	悉弭多
smṛti	61	娑蜜哩底
"	61	娑麼㗚底
svabhāva	63	娑嚩婆縛
"	150	薩嚩婆嚩
svabhāvako 'haṃ	63	娑嚩婆嚩句含
svabhāva-viśuddhe	63	娑嚩婆縛尾秫弟
svabhāva-śuddhāḥ	63	娑嚩婆縛秫馱
"	150	薩嚩婆嚩輸馱

svabhāva-śuddho	150	薩嚩婆嚩輸度
svabhāva-śuddho 'haṃ	150	薩嚩婆嚩輸度唅
svayaṃ	63	娑嚩延
svara	63	娑嚩囉
"	151	薩嚩囉
svare	63	娑嚩嚟
svāhā	60	娑婆訶
"	63	娑嚩訶
"	63	娑嚩賀
"	78	莎呵
"	78	莎訶
"	78	莎嚩訶

H

ha	82	訶
haṃ	68	唅
"	91	羚
'haṃ	27	含
"	68	唅
haḥ	66	郝
"	75	涸
"	82	訶
"	171	鶴
hana	86	賀曩
hana-hana	86	賀曩賀曩
hayagrīva	86	賀野紇哩婆
hara	86	賀囉
haraṇa	83	訶囉惹
harṣa	82	渴沙
hasānāṃ	82	訶娑難

hri	58	紇利
hriṃ	58	紇林
hrī	82	訶唎
hrīḥ	58	紇力
"	58	紇利
"	58	紇哩
"	58	紇梨
"	69	奚哩
"	90	[口紇]唎
"	124	頡哩
"	124	頡唎
"	153	[口頡]唎
hrīs	58	紇利瑟
hrūṃ	83	訶啉

*

* *

第 三 篇

漢字項目索引

PART THREE

INDEX OF CHINESE ENTRIES

あ　A

あく　Aku

あつ　Atsu

あん　An

い　I

いん　In

う U

うん UN

えい EI

えつ ETSU

えん EN

お O

おつ OTSU

おん ON

か KA

かく KAKU

かつ KATSU

かん KAN

き KI

きち KICHI

きつ KITSU

が GA

がん GAN

ぎ GI

ぎゃく GYAKU

ぐ GU

さつ

さん SAN

し SHI

しつ—しゃ

しつ　SHITSU

しゃ　SHA

しゃく SHAKU

しゅ SHU

しょう SHŌ

しん SHIN

せい SEI

せつ SETSU

せん SEN

そ SO

そう Sō

そつ Sotsu

じ Ji

じゃく Jaku

じゅう Jū

じゅつ JUTSU

じょう JŌ

ぜん ZEN

た TA

たつ TATSU

たん TAN

ち CHI

てい TEI

てん TEN

と TO

とう TŌ

とく TOKU

とつ TOTSU

だ DA

だん DAN

でい DEI

ど DO

どう DŌ

どん DON

は　HA

はい　HAI

はく　HAKU

はく

はち HACHI

ほん HON

ば BA

ばい BAI

ばく BAKU

ばつ　BATSU

ばん　BAN

び　BI

び

ぶ　Bu

ぶん　Bun

べい　Bei

ぼ　Bo

ぼう Bō

ぼく Boku

ぼつ Botsu

ま MA

まい MAI

まつ MATSU

まん MAN

ろ Ro

ろ

*

* *

著者略歴

Robert Heinemann（ローベルト　ハイネマン）
1926年ライプチッヒ（ドイツ）に生る。1957年パリ大学文学士，1965年同大学博士（一般言語学），同じく1965年東京大学学士（国語国文学），1968年同大学院修士（印度哲学），1971年同大学院博士課程修了（印度哲学），1974年ミュンヘン大学ハビリタチオン（大学教授資格取得，日本学）。
1972—74年ミュンヘン大学日本語講師並びにパリ第五大学一般言語学講師，1974—77年ジュネーブ大学客員教授（仏教学・日本学）を経て，1977年よりジュネーブ大学日本学教授並びにパリ第三大学（国立東洋言語文化研究所）日本思想史講師。
主な著書「東アジアの大乗における修行道」(1979年)，「正法眼蔵の俗語研究」(1968—71年，学術誌連載)，「現世と他力，日本仏教における二つの対照的な解脱への道」(日本仏教史，『仏教の世界』，1984年)。
現住所　6, chemin du Pré de Lug, CH 1258 Perly, Switzerland.

Robert HEINEMANN, born in 1926, Leipzig, Germany.
Licence ès lettres, University of Paris, 1957; Doctorate (General Linguistics), University of Paris, 1965; B.A. (Japanese Language and Literature), Tokyo University, 1965; M.A. (Indian Philosophy), Tokyo University, 1968; completion of doctor course (Indian Philosophy), Tokyo University, 1971; Habilitation (Japanese Studies), University of Munich, 1974.
Lecturer of Japanese, University of Munich, 1972–74; Lecturer of General Linguistics, University of Paris V, 1972–74; Visiting Professor, Buddhist and Japanese Studies, University of Geneva, 1974–77; Professor, Japanese Studies, University of Geneva, 1977–x; Lecturer, History of Japanese Thought, University of Paris III (National Institute of Oriental Languages and Civilizations), 1977–x.
Major publications: "Der Weg des Übens im ostasiatischen Mahāyāna", 1979; series of articles on Chinese colloquial terms in Dōgen's *Shōbōgenzō*, 1968–71; "This World and the Other Power, Contrasting Paths to Deliverance in Japan" (a History of Japanese Buddhism), in: "The World of Buddhism", 1984.
Present address: 6, chemin du Pré de Lug, CH 1258 Perly, Switzerland.

出版後記

弊会は「基本的名著の再評価と普及」を理念とし，創立以来，様々な分野の基本的文献の紹介・普及に努めてきた。

学術的価値も高く研究者から要望されながらも永らく絶版となっていた書物，あるいは刊行の機会が無く未刊のまま埋もれていた書物を，数多く世に送り出し，各方面に些かなりとも貢献してきたものと思う。

弊会では，我が国の思想や文化に多大の影響を与えてきた仏教思想と，これを研究するインド学・仏教学とに特に関心を寄せ，この分野の文献を重点的に刊行してきた。列を挙げると，ベートリンク・ロート『サンスクリット語大辞典』，『グルントリス言語シリーズ』，『アルダマーガディー辞典』等の辞典・文法書類や，『ビブリオテーカ・ブッディカ』，『マハーヴァストゥ』，『ラリタ・ヴィスタラ』，『大宝積経迦葉品』等の仏典テキストなど，久しく入手困難であった重要な文献を刊行し，学界から絶大なる御支持を戴いてきた。

今回ここに刊行する『漢梵梵漢ダラニ用語用句辞典』は，すでに十数年も前に草稿が出来ていながら，刊行の機会が無く，著者ハイネマン教授の篋底に虚しく眠っていたものである。

仏教研究に於ける漢訳仏典の重要性については今さら言うまでもないが，大乗経典，特に密教経典には，その教理の性格上サンスクリット語を翻訳せずそのまま漢字で音写した語句が頻繁に見られる。しかしながら，音写のもとになったサンスクリット語の語形を正確に知ることは容易でなく，解読・研究にあたり大きな困難をきたしていた。本辞典はこの難点を解消する待望の著作であり，密教経典や漢字音写語の研究の進展に大きく寄与するものである。

弊会は今後とも，かかる世に知られる貴重な文献の紹介・普及に努力していくつもりであり，大方の御支援，御賛同をお願いしたい。

最後に，永年の研究に基づく労作を弊会より刊行する名誉をお与え下さった著者ハイネマン教授と，ハイネマン教授の師にあたり今回の刊行に際しても種々の御配慮を戴いたうえ，懇切なる序文をお寄せ下さった平川彰博士とに，厚く御礼申し上げる次第である。

名著普及会 代表取締役
小関　貴久

漢梵
梵漢ダラニ用語用句辞典

CHINESE-SANSKRIT
SANSKRIT-CHINESE
DICTIONARY OF WORDS AND PHRASES
AS USED IN BUDDHIST DHĀRAṆĪ

1985年 9 月20日初刷発行
1988年 5 月20日二刷発行

著作者　ローベルト・ハイネマン
発行者　小　関　貴　久

発行所　株式会社 名著普及会
〒152東京都目黒区平町1-16-6
電話 (03)724-8031(代表)
振替 東京 9-168484

印刷 平河工業社／製本 関山製本社

乱丁・落丁本はお手数ですが小社販売部宛ご送付下さい。お取替えいたします。

ISBN4-89551-210-X C3587 ¥13000E

最後に，永年の研究に基づく労作を弊会より刊行する名誉をお与え下さった著者ハイネマン教授と，ハイネマン教授の師にあたり今回の刊行に際しても種々の御配慮を戴いたうえ，懇切なる序文をお寄せ下さった平川彰博士とに，厚く御礼申し上げる次第である。

名著普及会 代表取締役

小関　貴久

漢梵
梵漢ダラニ用語用句辞典
CHINESE-SANSKRIT
SANSKRIT-CHINESE
DICTIONARY OF WORDS AND PHRASES
AS USED IN BUDDHIST DHĀRAṆĪ

1985年 9 月20日初刷発行
1988年 5 月20日二刷発行

著作者　ローベルト・ハイネマン
発行者　小　関　貴　久

発行所　株式会社　名著普及会
〒152東京都目黒区平町1-16-6
電話 (03)724-8031(代表)
振替 東京 9-168484

印刷 平河工業社／製本 関山製本社

乱丁・落丁本はお手数ですが小社販売部宛ご送付下さい。お取替えいたします。

Printed in Japan

ISBN4-89551-210-X C3587 ¥13000E